

令和3年度第2回つくば市公共交通活性化協議会 次第

日 時：令和3年(2021年)11月15日(月) 13時30分～

場 所：つくば市役所 本庁舎6階 第1委員会室

1 開 会

2 挨 拶

3 議 題

(1) 審議案件

審議案件1 支線型バス及び各路線バス実証実験の今後について

審議案件2 令和4年度路線バス運行実証実験事業について

(2) 報告案件

報告案件1 令和3年度上半期利用実績について

- ・つくバス
- ・つくタク
- ・支線型バス実証実験
- ・路線バス実証実験

報告案件2 令和2年度広域連携バス利用実績について

報告案件3 つくタクの特例ポイントの変更について

報告案件4 筑波地区支線型バス一部運休について

報告案件5 つくバス広告事業に係る協定書の締結について

報告案件6 新高校生(令和3年度入学生)へのバスお試し乗車券配布結果について

4 その他

5 閉 会

■配布資料一覧

令和3年度つくば市公共交通活性化協議会 委員名簿

令和3年度第2回つくば市公共交通活性化協議会 席次表

資料1 支線型バス及び各路線バス実証実験の今後について

資料2 令和4年度路線バス運行実証実験事業について

資料3 令和3年度上半期利用実績について

資料4 令和2年度広域連携バス利用実績について

資料5 つくタクの特例ポイントの変更について

資料6 筑波地区支線型バス一部運休について

資料7 つくバス広告事業に係る協定書の締結について

資料8 新高校生(令和3年度入学生)へのバスお試し乗車券配布結果について

--参考資料--

参考資料 つくば市公共交通活性化協議会規約

令和3年度つくば市公共交通活性化協議会 委員名簿

令和3年(2021年)11月15日時点

No	所 属	職 名	氏 名	備 考
1	筑波大学	システム情報系 社会工学専攻 教授	岡本 直久	会長
2	茨城県政策企画部交通政策課	交通政策課長	中村 浩	副会長
3	関東運輸局 茨城運輸支局	首席運輸企画専門官(企画調整)	鈴木 裕一	
4	関東運輸局 茨城運輸支局	首席運輸企画専門官(輸送担当)	牧瀬 成博	
5	茨城県つくば警察署	交通課長	佐藤 英雄	
6	茨城県土木部土浦土木事務所	道路管理課長	中嶋 克寿	
7	国土技術政策総合研究所	道路交通研究部道路研究室長	横地 和彦	副会長
8	国土技術政策総合研究所	都市研究部都市施設研究室長	新階 寛恭	
9	国立研究開発法人国立環境研究所 社会システム領域	地域計画研究室長	松橋 啓介	
10	一般財団法人つくば都市交通センター	理事	大野 暢久	監事
11	一般社団法人茨城県バス協会	専務理事	川上 敬一	
12	一般社団法人茨城県ハイヤー・タクシー協会	専務理事	服部 透	
13	首都圏新都市鉄道株式会社	経営企画部推進役兼沿線事業課課長	海老澤 貴史	
14	関東鉄道株式会社	常務取締役	武藤 成一	
15	ジェイアールバス関東株式会社 土浦支店	支店長	福士 康朗	
16	株式会社 セキショウキャリアプラス	代表取締役社長	渡邊 誠	
17	つくば市商工会	事務局長	松信 利彦	
18	社会福祉法人つくば市社会福祉協議会	副会長兼常務理事	長 卓良	監事
19	つくば市工業団地企業連絡協議会	副会長	大井 崇嗣	
20	一般社団法人つくば観光コンベンション協会	事務局長	星野 弘	
21	つくば市PTA連絡協議会	会長	金谷 弦	
22	筑波学園タクシー協同組合	事務局長	鈴木 誠	
23	関東鉄道労働組合	執行委員	谷田部 正利	
24	つくば市都市計画審議会	委員	大澤 貴子	
25	つくば市区会連合会筑波地区	代表区長	鈴木 保美	
26	つくば市区会連合会大穂地区	代表区長	川根 義行	
27	つくば市区会連合会豊里地区	代表区長	坂本 義治	
28	つくば市区会連合会桜地区	代表区長	一色 喜美子	
29	つくば市区会連合会谷田部地区	代表区長	飯田 哲雄	
30	つくば市区会連合会荃崎地区	代表区長	小原 正彦	
31	つくば市	福祉部長	津野 義章	
32	つくば市	建設部長	富田 剛	
33	つくば市	都市計画部長	中根 祐一	

オブザーバー

No	所 属	職 名	氏 名	備 考
1	牛久市	経営企画部 次長 兼 政策企画課長	柳田 敏昭	

令和3年度第2回つくば市公共交通活性化協議会 席次表

日時： 令和3年(2021年)11月15日（月曜日）13:30～

場所： つくば市役所 本庁舎6階 第1委員会室

	茨城県政策企画部交通政策課 中村 委員（代理 富山様）	筑波大学 岡本 委員	
茨城運輸支局 鈴木 委員		つくば市 中根 委員	事務局
茨城運輸支局 牧瀬 委員		つくば市 富田 委員	
茨城県土木部 土浦土木事務所 中嶋 委員		つくば市 津野 委員	
国土技術政策 総合研究所 新階 委員		つくば市区会連合会 荃崎地区 小原 委員	
つくば都市交通 センター 大野 委員		つくば市区会連合会 谷田部地区 飯田 委員	オブザーバー席
茨城県ハイヤー ・タクシー協会 服部 委員		つくば市区会連合会 桜地区 一色 委員	
首都圏新都市 鉄道㈱ 海老澤 委員		つくば市区会連合会 豊里地区 坂本 委員	
関東鉄道㈱ 武藤 委員		つくば市区会連合会 大穂地区 川根 委員	
ジェイアールバス 関東㈱土浦支店 福士 委員		つくば市区会連合会 筑波地区 鈴木 委員	随行者席
㈱セキショウ キャリアプラス 渡邊 委員		つくば市都市 計画審議会 大澤 委員	
つくば市 社会福祉協議会 長 委員		筑波学園タクシー 協同組合 鈴木 委員	傍聴席
つくば市工業団地 企業連絡協議会 大井 委員		つくば市PTA 連絡協議会 金谷 委員	
つくば観光 コンベンション協会 星野 委員			
スクリーン			出入口

審議案件 1

支線型バス及び各路線バス実証実験の今後について

令和 3 年第 1 回つくば市公共交通活性化協議会（以降、「第 1 回協議会」という。）において、各種実証実験の今後の方針について審議を行った。

第 1 回協議会以降、事務局にて市議会議員や地元区長、民生委員、住民等と意見交換を行った結果について報告するもの。

また、筑波地区支線型バスと路線バス運行実証実験については、来年度の本格運行に向け、住民の意見・要望等を踏まえたコース（案）を、別紙のとおり報告するもの。

1 筑波地区支線型バス実証実験

(1) 第 1 回協議会で審議した内容

- ・第 1、2、4 コースは終了
- ・第 3 コース（筑波ふれあいの里入口（つくば湯）～筑波交流センター）は、他のコースよりも利用者が定着しており、観光客利用も期待できることなどから、これらを含めた新たな事業としての可能性を検討

(2) 第 1 回協議会以降の検討状況

ア 7 月 25 日（日）筑波地区区会連合会臨時総会

出席者	・五十嵐市長、総合交通政策課 ・筑波地区区会連合会区長 50 名 ・県議会議員 2 名、市議会議員 2 名
目的	・筑波地区支線型バス実証実験の今後の方針の説明 ・各地区区長からの意見聴取
主な意見	・フリー乗降を導入してほしい。 ・集落内を走行してほしい。 ・第 3 コースの本格運行は令和 4 年 4 月 1 日からにしてほしい。 ※第 1・2・4 コースを終了することや、第 3 コースを見直して存続するという基本方針について異論はなかった。

イ 8 月 31 日（火）観光推進課からの意見聴取

主な意見	・経路地が多く、行楽シーズンは定刻どおりにバスが到着しないことが多いと聞く。観光客の利用という観点からは、これを是正してほしい。
------	--

主な意見 (続き)	・筑波山シャトルバスと比較して、お得感を前面に出したい。 ・筑波山麓秋祭りとの連携（秋祭り周遊バスとの連携） ・春・秋の渋滞対策に役立てたい(シーズン中はつくば道経由とか)。
--------------	---

ウ 10月8日（金） 各区長及び民生委員との意見交換会（第1回）

出席者	・総合交通政策課 ・代表区長、3コース沿線区長及び民生委員17名
目的	・支線型バス第3コースの今後の在り方について
主な意見	・集落内を走行してほしい（おもに六所、立野、館）。 ※通れない場合は問題点を教えて欲しい。 ・利用者の多くが高齢であることに鑑み、自宅又は目的地からバス停までの距離を狭めてほしい。 ・フリー乗降も検討してほしい。 ・カスミで買い物をすることを考慮したダイヤにしてほしい（現行ダイヤではカスミで買い物をすると帰りのバスが2時間後になることもあるなど、利用しづらい）。 ・支線型バスは介助なしで乗降できる人をメインターゲットとするべきで、車いす用のスペースは不要と考える。車いすの方は、福祉タクシーやつくタクを利用してもらうなどすみわけしたほうが良い。
集約事項	・車両の大きさ⇒現行と同じでよい（10人乗り）。 ・運行開始時期⇒要望も多くコース決定に時間を要するため、4月からの本格運行は難しい。 ・車両 ⇒車いす非対応（バリアフリー法適用除外） ・発着点 ⇒現行からの変更なし。
未決事項	・コース ・フリー乗降の可否 ・車両台数
今後について	・地区毎に要望コースを提示後、つくば市と区長で現地確認

エ 10月19日（火） 各区会から提示のあった要望コースの現場確認

出席者	・総合交通政策課 ・代表区長、館地区区長、立野地区区長、筑波地区区長
結果	・本格運行コース（案）を作成した上で課題の整理

オ 11月4日（木） 各区長及び民生委員との意見交換会（第2回）

出席者	・ 総合交通政策課 ・ 代表区長、3コース沿線区長及び民生委員 17 名
目的	・ 各区会からの要望を踏まえて作成した本格運行コース（案）を示し、現場確認で見えた課題の共有
主な意見	・ 利用者の少ない停留所は明らかなので、そういった停留所は通過する等の検討も必要だろう。 ・ 運行時間を短縮する案としてコースを2パターンに分けて運行するのはどうか。 例えば、1日10便運行した場合、5便は筑波地区と筑波交流センター間の往復便（一部の停留所は通過してショートカット。）で残りの5便は六所や臼井等と筑波交流センター間の往復便とするのはどうか。 ・ 要望コースの運行による臼井入口停留所の移動について現利用者の利便性の低下から反対の意見
未決事項	・ コース ・ フリー乗降の可否 ・ 車両台数
今後について	・ 現場確認によって見えた課題（別紙1に記載）及びフリー乗降したい区間については各区会に持ち帰り検討 ・ 次回の検討会では、本協議会の審議結果をフィードバック

(3) 本日の審議内容

第1回協議会以降の検討状況や、意見を反映した本格運行コース（案）（別紙1参照）について

(4) 今後の予定

令和3年11月	区会において導入車両及び台数の決定
令和3年12月	書面協議（導入車両及びバリアフリー適用除外申請の審議）
令和4年1月	車両購入事業者入札案件締切
令和4年2月	車両購入事業者入札公告、運行コース・ダイヤ決定
令和4年3月	車両購入事業者開札、車両発注
令和4年4月以降	運行事業者入札
令和4年10月～	本格運行※

※車両の準備状況によっては運行開始予定月が前後する可能性あり

2 荊崎地区路線バス運賃補填実証実験及び路線バス運行実証実験

(1) 第1回協議会で審議した内容

ア 荊崎地区路線バス運賃補填実証実験

- ・荊崎地区での運賃補填実証実験事業は終了し、市内別路線での運賃補填実証実験事業を検討
→第1回協議会終了後、運賃補填に代わる事業として、関東鉄道が販売している「関鉄ふれ愛パス」の利用促進を新たに検討

イ 荊崎地区路線バス運行実証実験

- ・牛久市への移動が見られ、市負担額についてもつくバス自由ヶ丘シャトルと同等な結果から、一部コースを見直した上で、本格運行を検討

■検討案1

関東鉄道への移管を前提に、路線を本格運行し、市が一定期間赤字負担をする。関東鉄道が移管を受け入れてくれるか、協議が必要。

■検討案2

つくバスの新規シャトルとして本格運行する。車両関係費は減価償却期間終了により、低減される見込み。

(2) 第1回協議会以降の検討状況

ア 8月21日(土) 荊崎地区区長等向け報告会

※中止：新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、市がまん延防止等重点措置適用のため

イ 9月26日(日) 荊崎地区区長等向け報告会

※中止：新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、県が緊急事態宣言適用のため

ウ 9月17日(金)～10月8日(金) 上記ア、イが連続中止となったため、アンケートによる意見聴取

対象者	・荊崎地区区会連合会区長 40 名 ・区長が指定した有識者など 20 名
目的	・荊崎地区路線バス実証実験の今後の方針の説明(資料配布) ・各地区区長からの意見聴取(アンケート)
主な意見 (運賃補填)	■実証実験事業について ・荊崎地区で事業を継続してほしい。 ・新型コロナウイルスの影響で外出する人が少なく、結論

主な意見 (運賃補填) (続き)	を出すことは難しい。 ・本事業は高見原4丁目「高見原南」(IC168円)バス停留所の利用者からすると、継続するメリットは少ない。 ・本事業は荃崎地区のみが対象であるため、隣接する谷田部地区との地区差別になりかねず、事業の公平性に疑問。 ■今後について ・関鉄ふれ愛パスの利用促進のためには、1か月券があったほうが、年金生活者も購入しやすい(現在、最も安いもので3か月券)。また導入する場合は安価な価格設定を希望。 ・関鉄ふれ愛パスについて、つくバスでも利用可能にして、価値を高めてはどうか。その際、つくば市民に限らず70歳以上の高齢者が市外から観光来所してもらえるようなPRを図るのも一案。
主な意見 (運行実験)	■実証実験事業について ・つくバスとして本格運行してほしい。 ・30分足らずで牛久駅まで行けるのは大変便利(自由ヶ丘シャトルだと、みどりの駅に90分近くかかるので大変)。 ・可能なら、18時以降もバスが運行しているとよい。 ・本格運行に当たっては、つくバスラッピングにすべき。(関鉄バスと見分けるため。) ■コースについて ・本格運行に当たっては、自由ヶ丘シャトルと重複する箇所が多いことから、新たな路線を運行してほしい。 ① 牛久駅西口～新山～高見原地区～城山地区～宝陽台地区(弁天前通らず)～荃崎窓口センター～荃崎運動公園 ② 荃崎運動公園～下岩崎～老人福祉センター～あしび野団地～富士見台～自由ヶ丘～大舟戸～上岩崎～荃崎みなみ郵便局～荃崎運動公園(循環路線) ・高崎地区には停留所がないため、現状の運行経路での設置を検討してほしい(高見原団地入口～城山団地中央間の一か所)。 ・住民の利便性を高めるため、運行経路の変更や循環経路を検討してほしい。
主な意見 (その他)	・関東鉄道の路線バス「森の里線」、「緑が丘団地線」を宝陽台経由にするよう、関東鉄道に働きかけてほしい。

主な意見 (その他) (続き)	・牛久市コミュニティバスかっぱ号の利便性向上（①バス路線の変更、②停留所の増設等）を要望。 ・高見原団地入口までの路線バスの運賃を「現金 200 円、IC199 円」にし、市の実証実験バスとの価格差を小さくしてはどうか。 ・つくバスで実施している乗換割引について、IC 利用者については自動で割引かれる仕組みにしてはどうか。 ・つくバスの一乗車券を土日祝日 500 円だけでなく、平日も 800 円で発売してはどうか。 ・南部シャトルを延伸し、森の里団地のターミナルを終点にしてはどうか。 ・通勤通学として牛久・藤代・つくば・みどりの駅を最終目的地にしたバスを運行してほしい。 ・買い物として、つくばイオン等の商業施設を循環運行してほしい。 ・大型・中型・小型バス、ワゴン車両等を柔軟に配備してほしい。 ・小学生の通学にスクールバスを導入してほしい。
-----------------------	---

エ 10 月 17 日（日）荃崎地区路線バス実証実験事業報告会及び意見交換会

出席者	・総合交通政策課 ・代表区長ほか地域住民など 33 名 ・市議会議員 2 名
目的	・荃崎地区路線バス実証実験の今後の方針の説明 ・地域住民からの意見聴取
主な意見 (運賃補填)	・路線バスの利用者が減ったのは、路線バス運行実証実験とコースが重複し、利用者がそちらに流れたから。荃崎地区のバス利用者全体としては減っていないと考えられるため事業を継続してほしい。
主な意見 (運行実験)	・つくバスとして本格運行してほしい。 ・荃崎第二小学校や宝陽台を経由してほしい。 ・朝晩も運行してほしい。 ・12時台も運行してほしい。 ・運賃は上げないでほしい。 ・大舟戸・細見・八崎・下岩崎・上岩崎の停留所位置が集落から遠いから検討してほしい。

主な意見 (その他)	・ 関東鉄道の路線バス「森の里線」、「緑が丘団地線」を宝陽台経由にするよう、関東鉄道に働きかけてほしい。
---------------	--

オ 10月21日（木）関東鉄道要望事項説明

出席者	・ 総合交通政策課 ・ 関東鉄道 自動車部営業課
目的	・ 上記ウ、エで受領した意見のうち、関東鉄道に係る要望事項の伝達
要望事項 (運賃補填)	・ 関鉄ふれ愛パスの1か月券を販売可能か検討してほしい。 →社内にて検討する。
主な意見 (運行実験) ※市の事業	・ 荃崎第二小学校を経由することが可能か検討してほしい。 →可能 ・ 宝陽台を経由することが可能か検討してほしい。 →可能。ただし、牛久市コミュニティバスかっぱ号と重複する箇所あり ・ 朝晩も運行してほしい。12時台も運行してほしい。 →運転士を増員すればおそらく対応可能
主な意見 (その他) ※路線バス	・ 森の里線、緑が丘団地線を宝陽台経由にすることが可能か検討してほしい（つくば市の事業として実施するものよりも優先度高）。 →社内にて検討する。 ※10月27日に宝陽台区会からの「在来路線バスを宝陽台経由とする要望書」に記載のルート案を追加提供

(3) 本日の審議内容

第1回協議会以降の検討状況や、意見を反映した本格運行コース（案）（別紙2参照）について

(4) 今後の予定

令和4年 2月 運行コース・ダイヤ決定
令和4年 4月～ 本格運行予定

3 桜地区路線バス増便実証実験

(1) 第1回協議会で審議した内容

- ・上ノ室地区の利用者定着が見られなかったことから、事業終了
- ・令和4年度以降は、つくば市地域公共交通計画に定めた施策 05「公共交通の利便性向上に向けた実証実験運行の実施」に改め、路線バスのルート変更等の利便性向上に向けた実証実験の実施を検討 ⇒ 審議案件2

(2) 第1回協議会以降の検討状況

ア 7月13日（火）土浦市役所交通政策室 意見交換

出席者	・総合交通政策課 ・土浦市 都市政策部都市計画課交通政策室長ほか1名
目的	・桜地区路線バス増便実証実験の終了に伴う影響の確認
主な意見	・増便実証実験を終了することについて問題ない。 ・終了についての問合せや意見が土浦市民から土浦市役所にあった場合は、つくば市に情報連携する。

以 上

筑波地区支線型バス路線図(本格運行に向けた要望検討)

別紙1

◆実証実験3コース(現行コース)
総運行距離:15.4km
総運行時間、便数:42分、1日10便
◆本格運行コース(案)
(赤コース+青コース(点線除く。)-黒コース)
総運行距離:約17.8km
総運行時間、便数:約49分、1日8便

(要望2)
停留所の位置を筑波地区集落寄りに近づけてほしい。
(課題)
現停留所付近にカーブがあることから、どこまで近づけることができるかどうかは見通し等を踏まえ検討

<全般的な課題>
時間帯乗り入れやフリー乗降の検討

(要望1)
つくば湯から坂を下った場所に停留所を設けてほしい。
(課題)
・坂が急斜面(雪が積もった場合は運休停止の可能性有)
・回転場について、(株)筑波山観光農園が設置している駐車場のため、常時回転できるか不透明(繁忙期は回転できない等の懸念)

(要望3-1)
集落の中に入ってきてほしい。
(課題)
・回転場がない。
・要望停留所までの道幅が明らかに狭く、道が補装されていない危険な箇所もあるので通行は困難

(検討1)
西の筑波集落の方の利用を見込んだ場合につくば温泉ホテルまでの延伸コースのほうが良いのではないかと

(要望4)
・集落の中に入ってきてほしい。
・回転して現行コースへ戻るコースで要望
(課題)
回転場がないため(道路上での回転は出来ない。)、臼井入口方面に向かってコースをつなげる必要がある。

南下するコースも検討したが、道幅2.9mのため通行困難

(検討2)
要望コースへ変更する場合は臼井入口停留所の移動も要検討

(要望6)
館地区の要望コースを通る場合、16田井小学校入口が廃止コース上となるため、停留所を移動してほしい。
位置については、交差点付近は交通の妨げになるため、停留所を前後2つに分けて設置してほしい。(自然生クラブ菓子工房付近と田井小学校体育館跡地付近)
(課題)
設置場所については現場確認時点で特段問題ないが、17神群南との停留所間隔を見直す必要があるか?

(要望7)
郵便局前に新たに停留所を追加してほしい。

(要望13)
中央病院に停留所を設けてほしい。
(課題)
中央病院(スタート)→筑波交流センター→カスミ筑波店のコースにするに当たり、中央病院をスタートにすることが可能かどうか。
(運転手の休憩等は従前の通り、筑波交流センターで行う。)

(要望8)
現行コースを要望コースへ変更することで最寄りの停留所が遠くなるので追加してほしい。
(課題)
交差点から5m以内には停留所を設置できないため、5m離れた位置なら設置可能

(要望9)
20平沢中央を利用者の家の近くにずらしてほしい。
(課題)
交差点や民家の入口から5m以内には停留所を設置できないので、そこも踏まえて検討

(要望10)
東の集落の利用を見込んでコースの変更及び停留所の追加をしてほしい。
(課題)
道幅3.25mですれ違いが出来ないため、通行困難
(R4年度中に工事発注予定※県道)

(要望12)
利用実績がないので、廃止で問題ない。

(要望11)
24大池入口について、現停留所の位置がカーブで交通量も多いので、筑波総合体育館の北、大池に上がる正面階段付近に移動してほしい。

- 凡例
- 実証実験3コース(現コース)
 - 追加要望コース
 - 検討コース
 - 要望コースのうち通行困難なコース
 - 要望により廃止となるコース
 - 現停留所
 - 要望停留所

縮尺 1 : 10000

荊崎地区路線バス運行実証実験(本格運行に向けた要望検討)

別紙2



◆路線バス実証実験(新規路線)
総運行距離:12.9km
◆本格運行コース(案)
(赤コース+青コース+黒コース)
総運行距離:約15.2km

つくばみらい市

つくば市

牛久市

龍ヶ崎市

- 凡例
- 路線バス実証実験(新規路線)
 - 要望追加コース
 - 市で独自に検討したコース
 - 要望により廃止となるコース
 - [つくバス]南部シャトル
 - [つくバス]自由ヶ丘シャトル
 - [かつぱ号]つつが丘ルート
 - 路線バス
 - 行政界

縮尺 1 : 10000

100 200 300 400

(要望1)
高崎地区には停留所がないため、
現状の運行経路上に停留所を設けてほしい。

(要望2)
宝陽台地区を回ってほしい。
また、宝陽台南に停留所を
設けたらどうか。

(要望3)
ふれあいプラザ前に停留所を設けたらどうか。

(要望4)
荊崎第二小学校近くに停留所を設けてほしい。

本格運行(つくバス)により
停留所追加(自由ヶ丘シャトル・自由ヶ丘団地中央)

本格運行(つくバス)により停留所追加
(自由ヶ丘シャトル・富士見台入口)

本格運行(つくバス)により
停留所追加

荊崎運動公園前
※本格運行(つくバス)により「荊崎
運動公園」へ名称変更

停留所の追加
(上岩崎入口)

停留所の追加
(大舟戸原)

停留所の追加(大舟戸)

レイクサイドつくば入口

自由ヶ丘
団地中央

あしび野

細見入口

泊崎

富士見台入口

富士見台

城山団地中央

城山団地南

弁天前

宝陽台北

宝陽台公民館

高見原団地入口

高見原2

高見原中央

高見原南

高見原4

明神

新山

田宮町

田宮町

田宮町

田宮町

田宮町

田宮町

田宮町

田宮町

田宮町

田宮町

田宮町

田宮町

田宮町

田宮町

田宮町

田宮町

田宮町

田宮町

田宮町

田宮町

令和4年度路線バス運行実証実験事業について

令和3年(2021年)11月15日(月)
つくば市都市計画部総合交通政策課

路線バス運行実証実験事業の考え方

路線バス運行実証実験事業の考え方

- 市内では、新たに宅地造成が進むなど開発が進む地区が存在し、これらの地区にはバス路線が通っていないことが多く、路線バスの運行要望が存在する。まずは、既存の民間路線バスによって、これらの要望を満たすことが前提であるとの認識から、路線バス事業者と連携を図り、路線の新設や既存バスルートの一部の変更を行うことにより、市域の交通課題の解決と公共交通網の構築を図っていく。

市や事業者の課題

- (市)つくバスでは、バス車両の購入費用等のコストなど課題
- (事)路線を通す(見直す)ことで、新たな収益を確保したいが、事業化を行うには、**経費的な課題があり、なかなか踏み込めない。**



課題の解決方法

- 事業者が収益の見込みがあると判断しているが、実施に踏み込めない路線について、市が、実証実験事業として、**事業が軌道に乗るまでの一時金及び運用費を負担する。**

⇒市と事業者が各々の目的を明確にして協働。市が赤字負担を続けるわけではない。

令和2年度末に策定した「つくば市地域公共交通計画」に記載の施策実現に向けた取組

施策05「公共交通の利便性向上に向けた実証実験運行の実施」

→公共交通の利便性向上に向けて、需要を把握するための実証実験を実施する。

実証実験1

関鉄パープルバスのバス路線を活用した実証実験



実証実験1(路線変更実証実験):事業概要

- 関鉄パープルバスが現在運行している、「石下駅」から「つくばセンター」を経由し、「土浦駅」までの路線について、途中「**西平塚**」経由から、「**学園の森(スーパー・トライアルのある通り)**」経由にコースを変更するもの

⇒学園の森2丁目・3丁目地区住民の要望である、つくばセンター方面への移動手段を確保することが可能となる。



- 1日3往復(6便)運行を維持し、コース変更のみ行う。
- 市は、コース変更に係る経費及び運行距離の増加(約600m)に伴う燃料費増分等を負担する。
- 事業費 1,049千円/年



課題・検討事項

- 運転手不足等から基本的に増便が行えない。
- 鬼怒中学校(8:00発)の折り返し便が、本路線の石下駅(8:20発)となる。このため、現時点での朝7:00台の増便は難しい。

TSUKUBA



実証実験1(路線変更実証実験):現行時刻表

■参考 現行 石下～土浦線 時刻表

平日上り

下り

石下駅	上郷	筑波大 学病院	つくば センター	土浦駅	土浦駅	つくば センター	筑波大 学病院	上郷	石下駅
6:40	6:50	7:09	7:17	7:57	12:30	12:55	13:00	13:17	13:40
8:20	8:30	8:50	9:00	9:30	14:10	14:35	14:40	14:57	15:20
16:15	16:25	16:44	16:52	17:30	17:45	18:15	18:20	18:37	19:00

■参考 現行 石下～鬼怒中学校前 時刻表

平日上り

下り

石下駅	鬼怒中 前	鬼怒中 前	石下駅
7:40	8:00	15:50	16:05

■鬼怒中学校 8:00着のバス車両が、石下駅8:20発となり、運行している。

※赤字は変更ができない時間



実証実験2

関東鉄道のバス路線を活用した実証実験



実証実験2(路線延伸実証実験):事業概要

- 関鉄鉄道が「つくばセンター」から「松代四丁目」まで循環運行している路線(松代循環バス)について、経由地を「**松代四丁目**」から「**松代五丁目**」に延伸する。

⇒旧公務員住宅地に宅地造成が進む「松代五丁目」地区や周辺の産科クリニックへの移動の確保が可能となる。



- 中型バス1台、運転士2名を増やして延伸する。
※既存の松代循環バス利用者へのサービス低下を防ぐ
- 市は、コース延伸(約2km)に係る経費及びバス増車に伴う人件費・燃料費等を負担
- 事業費 6,512千円/6か月



課題・検討事項

- 設定したルートは、現在のルートと重複している箇所が多い。
- 実証実験終了後の事業化を見据えたものであるか。
- 現行のルートは、基本的に小型車両を運行している。今後、中型以上の車両を導入したいとの意向であるが、ルートの変更により、現状の利用者の利便性の担保について

実証実験2(路線延伸実証実験): 現行時刻表

■参考 松代循環 時刻表

【平日朝1便のみ】

手代木団地	松代一丁目	小池	つくばセンター
05:45	05:47	05:49	05:55

【平日】

つくばセンター	小池	松代一丁目	手代木団地	松代小学校	小池	つくばセンター
06:00	06:04	06:06	06:08	06:11	06:13	06:20
06:25	06:29	06:31	06:33	06:36	06:38	06:45
06:55	06:59	07:01	07:03	07:06	07:08	07:15
07:25	07:29	07:31	07:35	07:38	07:43	07:50
07:55	07:59	08:01	08:05	08:08	08:13	08:20
08:30	08:34	08:36	08:38	08:41	08:43	08:50
08:55	08:59	09:01	09:03	09:06	09:08	09:15
09:25	09:29	09:31	09:33	09:36	09:38	09:45
09:55	09:59	10:01	10:03	10:06	10:08	10:15
10:25	10:29	10:31	10:33	10:36	10:38	10:45
10:55	10:59	11:01	11:03	11:06	11:08	11:15
11:25	11:29	11:31	11:33	11:36	11:38	11:45
11:55	11:59	12:01	12:03	12:06	12:08	12:15
12:25	12:29	12:31	12:33	12:36	12:38	12:45
12:55	12:59	13:01	13:03	13:06	13:08	13:15
13:25	13:29	13:31	13:33	13:36	13:38	13:45
13:55	13:59	14:01	14:03	14:06	14:08	14:15
14:25	14:29	14:31	14:33	14:36	14:38	14:45
14:55	14:59	15:01	15:03	15:06	15:08	15:15
15:25	15:29	15:31	15:33	15:36	15:38	15:45
15:55	15:59	16:01	16:03	16:06	16:08	16:15
16:25	16:29	16:31	16:35	16:38	16:41	16:50
16:55	16:59	17:01	17:05	17:08	17:11	17:20
17:25	17:29	17:31	17:35	17:38	17:41	17:50
17:55	17:59	18:01	18:05	18:08	18:11	18:20
18:25	18:29	18:31	18:35	18:38	18:41	18:50
18:55	18:59	19:01	19:05	19:08	19:11	19:20
19:25	19:29	19:31	19:33	19:36	19:38	19:45
19:55	19:59	20:01	20:03	20:06	20:08	20:15
20:25	20:29	20:31	20:33	20:36	20:38	20:45
20:55	20:59	21:01	21:03	21:06	21:08	21:15
21:25	21:29	21:31	21:33	21:36	21:38	21:45
運休 21:55	21:59	22:01	22:05	-	-	-
運休 22:25	22:29	22:31	22:35	-	-	-

【休日】

つくばセンター	小池	松代一丁目	手代木団地	松代小学校	小池	つくばセンター
06:25	06:29	06:31	06:33	06:36	06:38	06:45
06:55	06:59	07:01	07:03	07:06	07:08	07:15
07:25	07:29	07:31	07:35	07:38	07:40	07:50
07:55	07:59	08:01	08:05	08:08	08:10	08:20
08:30	08:34	08:36	08:38	08:41	08:43	08:50
08:55	08:59	09:01	09:03	09:06	09:08	09:15
09:25	09:29	09:31	09:33	09:36	09:38	09:45
09:55	09:59	10:01	10:03	10:06	10:08	10:15
10:25	10:29	10:31	10:33	10:36	10:38	10:45
10:55	10:59	11:01	11:03	11:06	11:08	11:15
11:25	11:29	11:31	11:33	11:36	11:38	11:45
11:55	11:59	12:01	12:03	12:06	12:08	12:15
12:25	12:29	12:31	12:33	12:36	12:38	12:45
12:55	12:59	13:01	13:03	13:06	13:08	13:15
13:25	13:29	13:31	13:33	13:36	13:38	13:45
13:55	13:59	14:01	14:03	14:06	14:08	14:15
14:25	14:29	14:31	14:33	14:36	14:38	14:45
14:55	14:59	15:01	15:03	15:06	15:08	15:15
15:25	15:29	15:31	15:33	15:36	15:38	15:45
15:55	15:59	16:01	16:03	16:06	16:08	16:15
16:25	16:29	16:31	16:35	16:38	16:41	16:50
16:55	16:59	17:01	17:05	17:08	17:11	17:20
17:25	17:29	17:31	17:35	17:38	17:41	17:50
17:55	17:59	18:01	18:05	18:08	18:11	18:20
18:25	18:29	18:31	18:35	18:38	18:41	18:50
18:55	18:59	19:01	19:05	19:08	19:11	19:20
19:25	19:29	19:31	19:33	19:36	19:38	19:45
19:55	19:59	20:01	20:03	20:06	20:08	20:15
20:25	20:29	20:31	20:33	20:36	20:38	20:45
20:55	20:59	21:01	21:03	21:06	21:08	21:15

Map of the Matsumoto City area showing the proposed bus route. The route is highlighted in green and passes through various districts including Matsumoto 2, Matsumoto 3, Matsumoto 4, and Matsumoto 5. Key locations marked include Matsumoto Elementary School, Matsumoto Park, Matsumoto Shopping Center, and Matsumoto Clinic. The map also shows major roads and surrounding areas like Handa and Matsumoto.

令和3年度上半期利用実績について

つくバス・つくタク・

支線型バス実証実験・路線バス実証実験

令和3年(2021年)11月15日(月)
つくば市都市計画部総合交通政策課

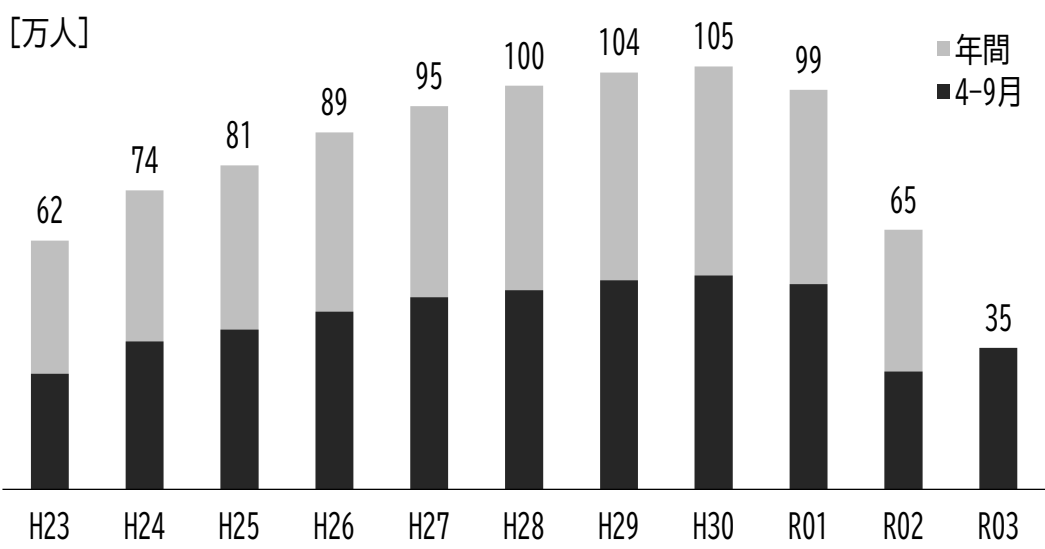
令和3年度上半期 つくバス利用実績 (4月1日～9月30日)



つくバス利用者数

- 令和3年度上半期(4月-9月)の利用者数は、351,951人で、1日当たり1,923人の利用があった。
- 令和2年度上半期(4月-9月)と比較すると延べ利用者数は58,419人増加したが、月別では緊急事態宣言下であった8月、9月は前年度よりも減少している。
- 前々年度同期と比較すると延べ利用者数は158,642人減少しており、新型コロナウイルス感染症拡大前の水準には回復していない。

▼年度別利用者数



▼年度別・月別利用者数一覧

年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	R03		
	利用者数[人]	利用者数[人]	利用者数[人]	利用者数[人]	利用者数[人]	利用者数[人]	利用者数[人]	利用者数[人]	利用者数[人]	利用者数[人]	利用者数[人]	前年比増減[人]	前年同月比[%]
4月	43,909	61,284	64,537	72,833	78,099	82,774	85,331	87,370	84,745	30,895	63,623	32,728	205.9
5月	47,972	63,538	68,640	74,767	77,797	83,169	87,916	91,341	85,965	27,962	60,687	32,725	217.0
6月	50,391	62,920	67,881	74,837	83,722	87,943	90,000	93,173	87,038	57,221	66,411	9,190	116.1
7月	49,555	62,577	69,312	75,830	83,208	83,622	86,868	89,786	88,435	63,678	64,633	955	101.5
8月	48,441	59,775	64,553	71,800	77,103	76,183	84,187	85,996	82,431	52,944	48,332	▲ 4,612	91.3
9月	47,731	57,799	63,039	72,685	77,768	81,939	85,853	84,158	81,979	60,832	48,265	▲ 12,567	79.3
10月	54,292	65,023	70,272	77,412	83,433	87,768	90,218	93,105	87,840	67,934			
11月	56,275	63,846	70,956	74,872	79,271	88,107	88,780	91,603	87,441	62,342			
12月	53,625	61,111	67,036	75,254	80,066	84,288	88,797	88,491	86,234	59,809			
1月	53,011	60,715	64,781	71,805	73,812	78,349	81,494	79,391	80,219	49,773			
2月	55,053	60,304	65,003	69,833	76,588	82,737	79,119	80,961	77,455	49,509			
3月	59,187	65,639	70,560	76,104	82,970	87,783	88,984	87,613	64,420	63,137			
4-9月	287,999	367,893	397,962	442,752	477,697	495,630	520,155	531,824	510,593	293,532	351,951	58,419	119.9
年間	619,442	744,531	806,570	888,032	953,837	1,004,662	1,037,547	1,052,988	994,202	646,036	351,951	58,419	119.9
月平均	51,620	62,044	67,214	74,003	79,486	83,722	86,462	87,749	82,850	53,836	58,659	4,822	
日平均	1,692	2,040	2,210	2,433	2,606	2,752	2,843	2,885	2,716	1,765	1,923	158	

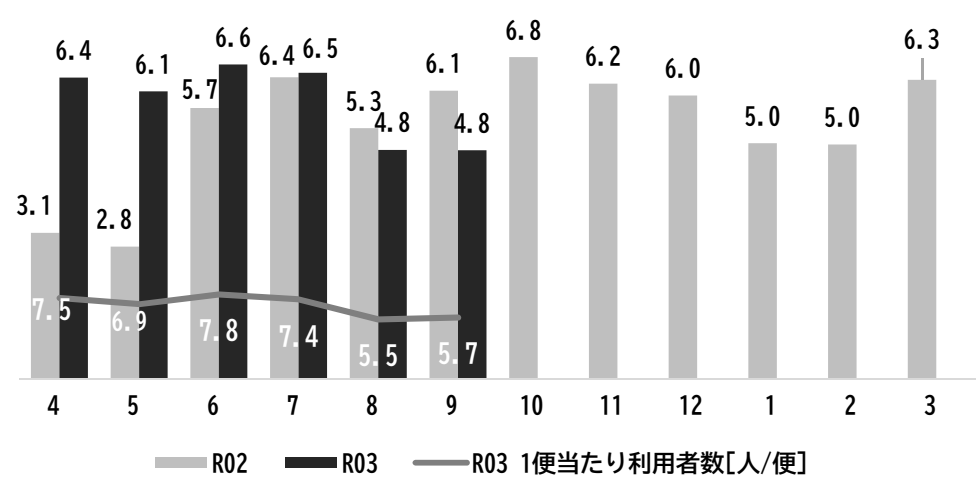
つくバス利用者数(前年度比較)

- 全ての路線において、前年度同期より利用者数が増加した。
- 月別では8月、9月は緊急事態宣言の影響から前年度同期と比較して減少しているが、それ以外の月は増加している。
- 前年度から増加した利用者数(58,419人)のうち、北部シャトルと南部シャトルが約55%を占める。

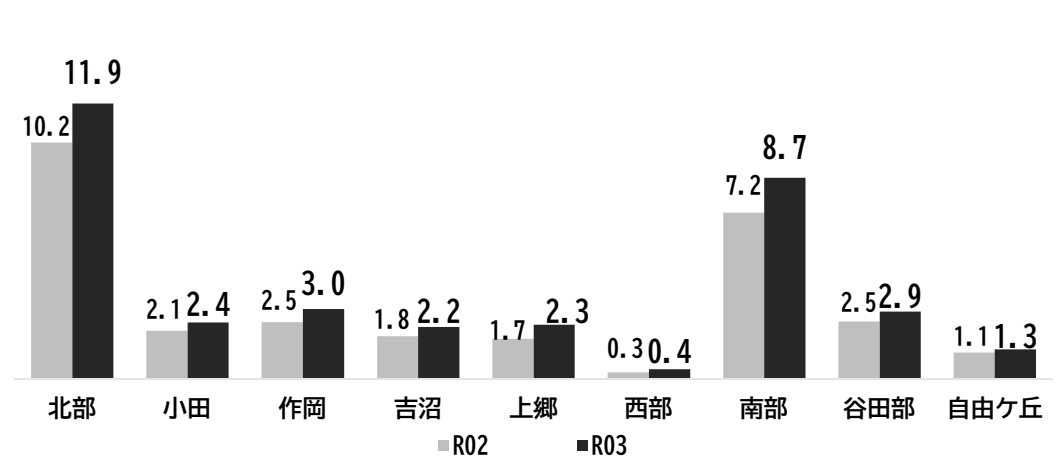
▼路線別利用者数一覧
(4-9月)

		北部	小田	作岡	吉沼	上郷	西部	南部	谷田部	自由ヶ丘	9路線合計	1日当たり
R02	年度利用者数[人]	102,091	20,719	24,531	18,427	17,270	2,707	71,820	24,700	11,267	293,532	1,604
R03	年度利用者数[人]	119,016	24,278	30,091	22,454	23,439	4,182	86,853	28,992	12,646	351,951	1,923
比較	増減数(R03-R02)[人]	16,925	3,559	5,560	4,027	6,169	1,475	15,033	4,292	1,379	58,419	319
R02	1日当たり便数[便/日]	55	30	34	22	18	18	58	30	18	283	
R02	1便当たり利用者数[人/便]	10.1	3.8	3.9	4.6	5.2	0.8	6.8	4.5	3.4	5.7	
R03	1日当たり便数[便/日]	55	30	34	22	18	18	58	30	18	283	
R03	1便当たり利用者数[人/便]	11.8	4.4	4.8	5.6	7.1	1.3	8.2	5.3	3.8	6.8	

▼月別利用者数(前年度比較)
[万人]



▼路線別利用者数(前年度比較)
[万人]



つくバスシャトル別利用状況(北部)

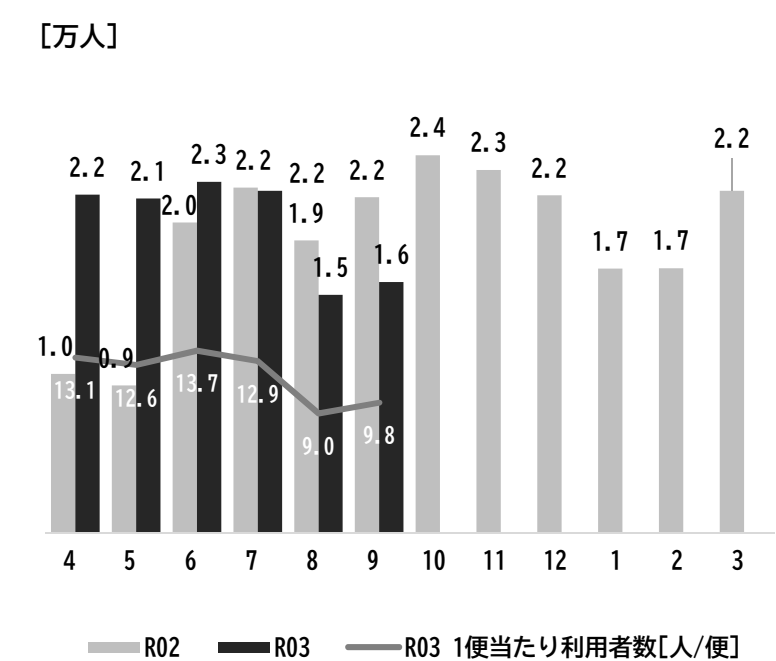
[月別・日別・便別利用者数]

- 1日及び1便当たりの利用者数は、前年度同期と比較して増加しているが、前々年度同期(1,067.1人/日、19.4人/便)と比較すると4割程度減少しており、新型コロナウイルス感染症拡大前の水準には回復していない。
- 月別では8月と9月は緊急事態宣言の影響により前年度同期と比較して減少しているが、それ以外の月は増加又は横ばいとなっている。

[停留所別利用者数]

- 筑波交流センターと杉木は前年度同期と比較して減少しているが、その他停留所については増加している。
- つくばセンター、大穂窓口センター及び花畑の利用が多い。

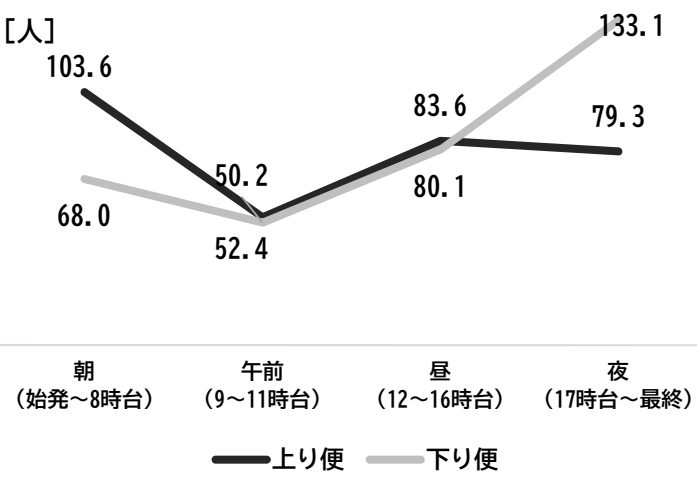
▼月別利用者数



▼日別・便別利用者数

	日	便
R02	557.9	10.1
R03	650.4	11.8
増減数(R03-R02)	92.5	1.7
増減率(R03/R02)	16.6%	16.6%

▼時間帯別利用者数



▼停留所別利用者数(1日当たり)

つくばセンター	276.9	235.4
妻木	9.7	5.2
天久保	13.3	8.2
テクノパーク桜入口	24.6	16.9
花畑	71.9	64.0
大穂窓口センター	112.1	99.2
高エネルギー研	37.1	30.8
ウェルネスパーク	18.1	16.8
田中東	3.3	2.6
筑波交流センター	40.9	43.1
杉木	1.1	1.3
大貫	2.4	1.6
筑波山口	39.0	33.0

■ R03
 ■ R02

つくバスシャトル別利用状況(小田)

[月別・日別・便別利用者数]

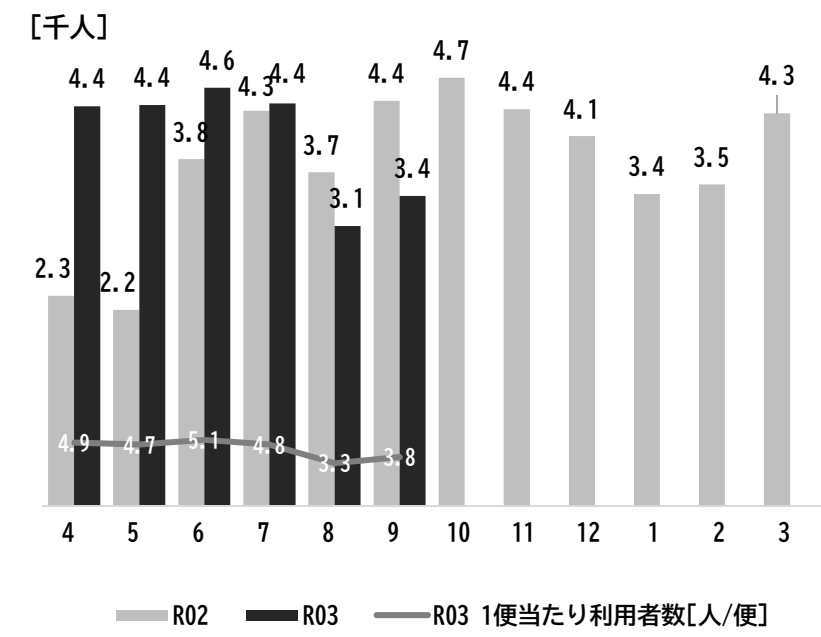
- 1日及び1便当たりの利用者数は、前年度同期と比較して増加しているが、前々年度同期(206.2人/日、6.9人/便)と比較すると4割程度減少しており、新型コロナウイルス感染症拡大前の水準には回復していない。
- 月別では8月と9月は緊急事態宣言の影響により前年度同期と比較して減少しているが、それ以外の月は増加している。

[停留所別利用者数]

- 金田西、栄、大形及び北条三差路は前年度同期と比較して減少しているが、その他停留所については増加又は横ばいとなっている。

- つくばセンター、テクノパーク桜の利用が多い。

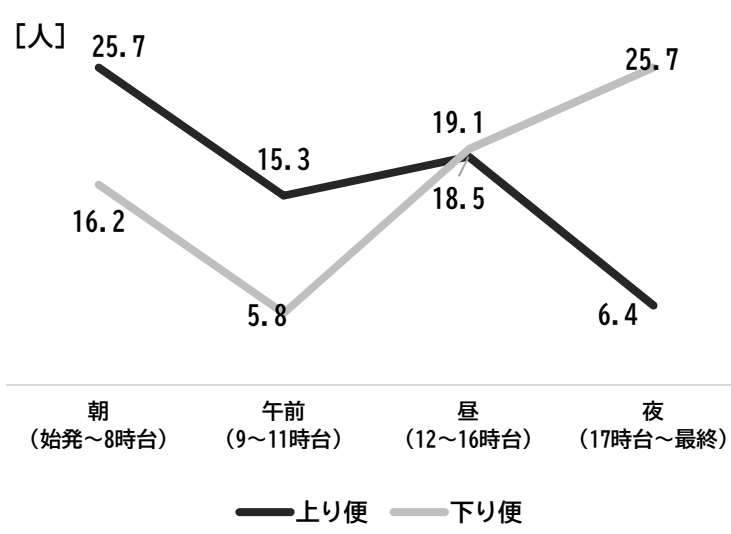
▼月別利用者数



▼日別・便別利用者数

	日	便
R02	113.2	3.8
R03	132.7	4.4
増減数(R03-R02)	19.4	0.6
増減率(R03/R02)	17.2%	17.2%

▼時間帯別利用者数



▼停留所別利用者数(1日当たり)

停留所	利用者数
つくばセンター	53.0
花園	2.6
桜窓口センター入口	2.2
桜窓口センター	2.8
金田西	1.2
金田東	6.1
横町	0.4
松塚入口	0.4
松栄団地	1.9
栄	5.1
八竜神	2.3
上境	2.7
さくらの森	4.6
テクノパーク桜	15.1
春風台	3.2
栗原	0.8
つくば特別支援学校	5.5
栗原東	1.0
下大島	0.2
大形	0.7
北太田	0.03
大穂窓口センター	3.1
小田東部	4.2
小田中部	4.9
北条新田	0.8
大池・平沢官衙	2.5
北条仲町	1.7
北条三差路	0.3
筑波交流センター	4.2

つくバスシャトル別利用状況(作岡)

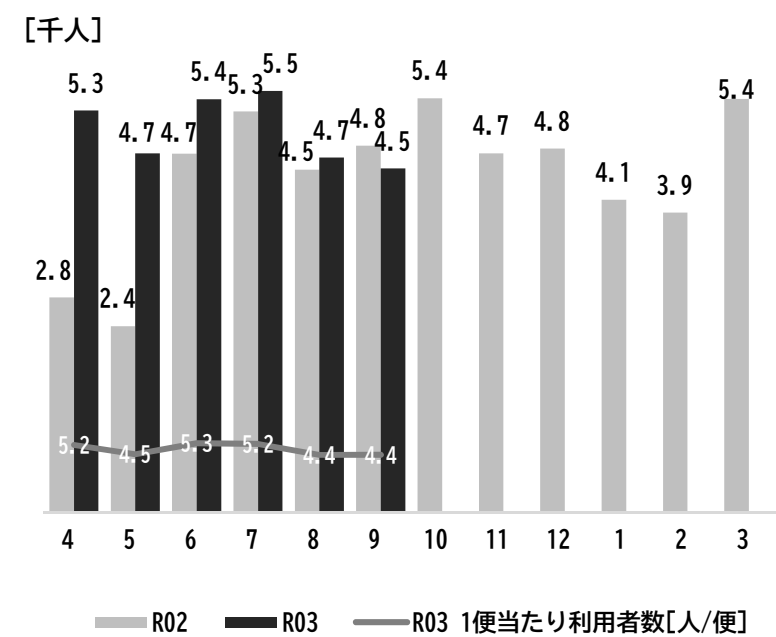
[月別・日別・便別利用者数]

- 1日及び1便当たりの利用者数は、前年度同期と比較して増加しているが、前々年度同期(205.4人/日、6.0人/便)と比較すると2割程度減少しており、新型コロナウイルス感染症拡大前の水準には回復していない。
- 月別では9月は緊急事態宣言の影響により前年度同期と比較して減少しているが、それ以外の月は増加している。

[停留所別利用者数]

- 東光台二丁目、東光台入口、テクノパーク大穂及び作谷は前年度同期と比較して減少しているが、その他停留所については増加又は横ばいとなっている。
- 研究学園駅、豊里の社の利用が多い。

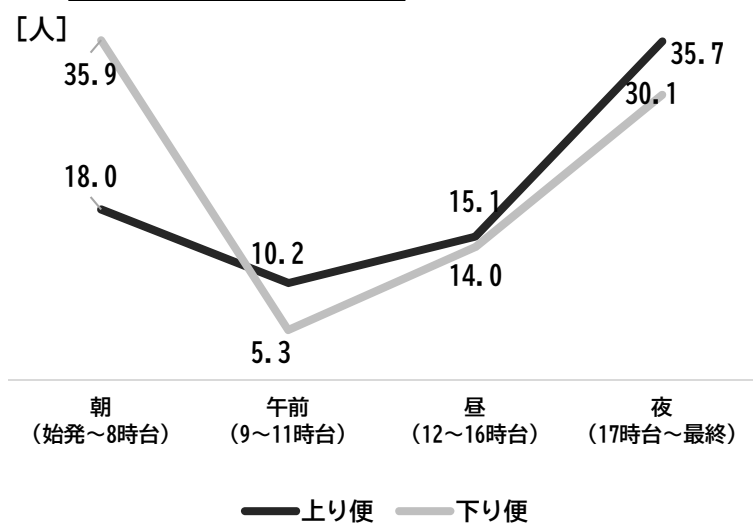
▼月別利用者数



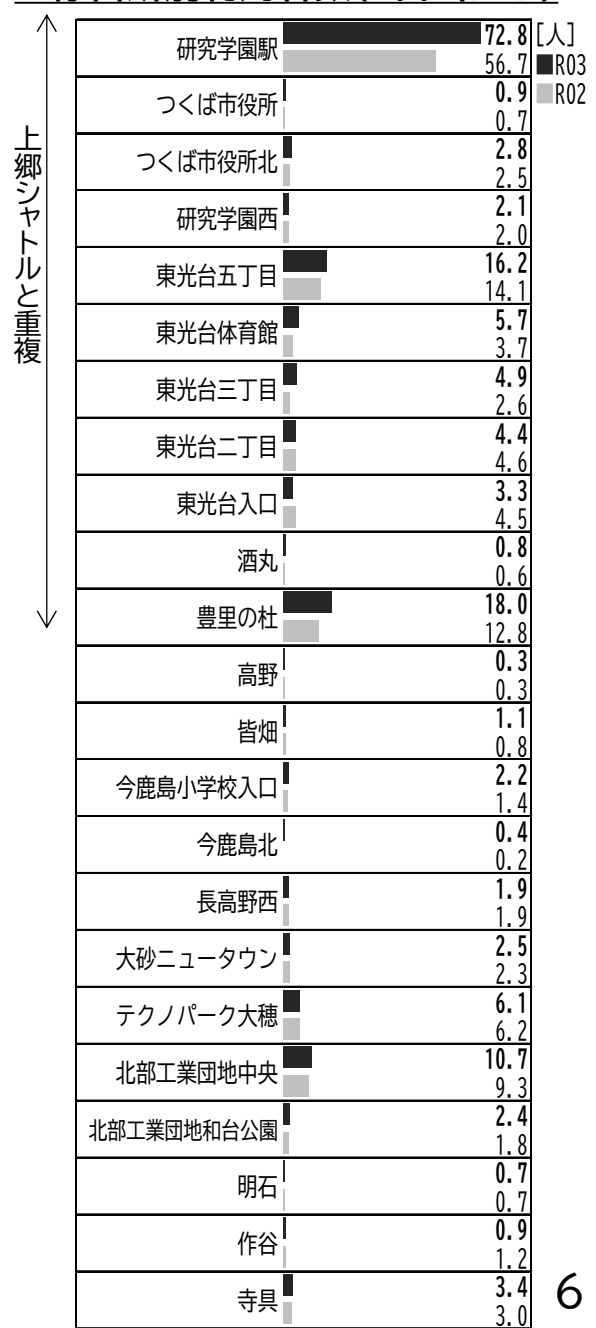
▼日別・便別利用者数

	日	便
R02	134.0	3.9
R03	164.4	4.8
増減数(R03-R02)	30.4	0.9
増減率(R03/R02)	22.7%	22.7%

▼時間帯別利用者数



▼停留所別利用者数(1日当たり)



つくバスシャトル別利用状況(吉沼)

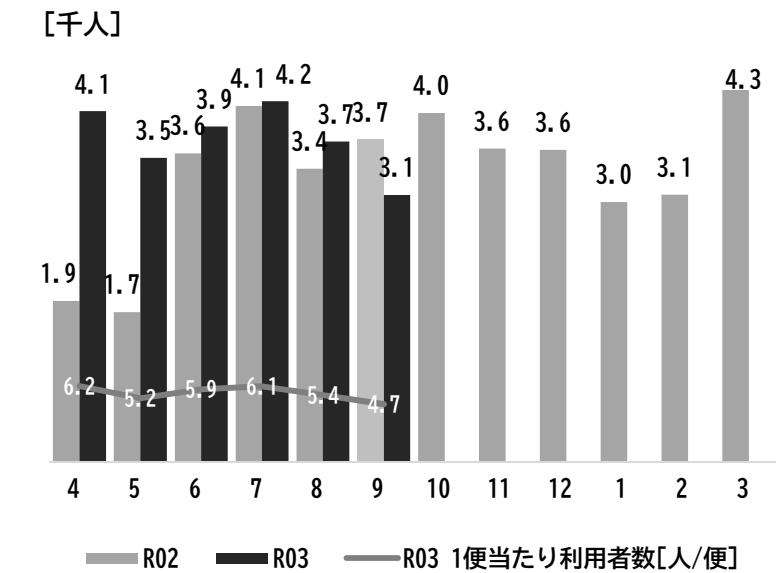
[月別・日別・便別利用者数]

- 1日及び1便当たりの利用者数は、前年度同期と比較して増加しているが、前々年度同期(166.9人/日、7.6人/便)と比較すると3割程度減少しており、新型コロナウイルス感染症拡大前の水準には回復していない。
- 月別では9月は緊急事態宣言の影響から前年度同期と比較して減少しているが、それ以外の月は増加している。

[停留所別利用者数]

- つくば市役所北と研究学園3丁目は前年度同期と比較して減少しているが、その他停留所については増加又は横ばいとなっている。
- 研究学園駅、大穂窓口センターの利用が多い。

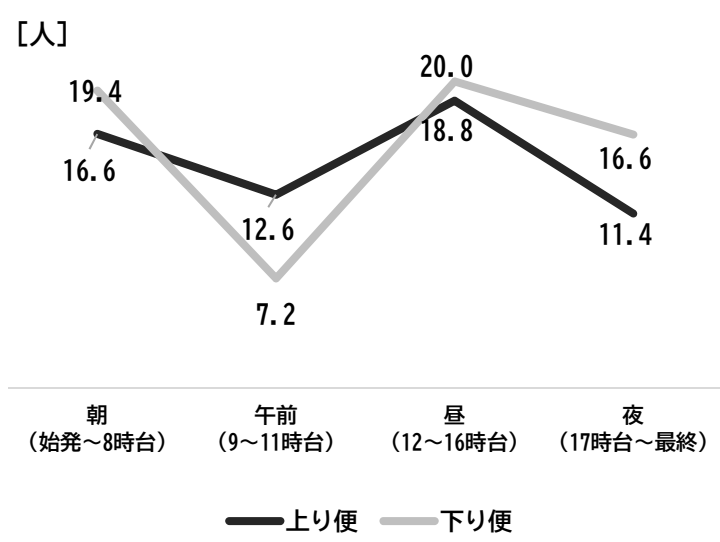
▼月別利用者数



▼日別・便別利用者数

	日	便
R02	100.7	4.6
R03	122.7	5.6
増減数(R03-R02)	22.0	1.0
増減率(R03/R02)	21.9%	21.9%

▼時間帯別利用者数



▼停留所別利用者数(1日当たり)

研究学園駅	46.6	35.7
つくば市役所	1.4	1.3
つくば市役所北	0.6	1.0
研究学園3丁目	2.4	4.1
学園の森1丁目	3.4	2.8
学園の森2丁目	5.8	5.2
学園の森2丁目北	2.2	1.7
国土地理院・つくば警察署	4.7	3.6
筑波記念病院	6.9	5.7
土木研究所	7.3	7.0
教職員支援機構	5.2	4.2
大穂窓口センター	22.3	17.9
篠崎	1.9	1.6
前野小学校入口	1.0	0.3
長高野	0.3	0.2
大砂・今鹿島入口	2.2	1.8
大砂	1.2	0.8
西高野	1.3	0.9
吉沼	3.2	2.6
吉沼四ツ角	1.1	1.0
吉沼南	0.7	0.3
とよさと病院	1.2	1.0

[人] ■ R03 ■ R02

つくバスシャトル別利用状況(上郷)

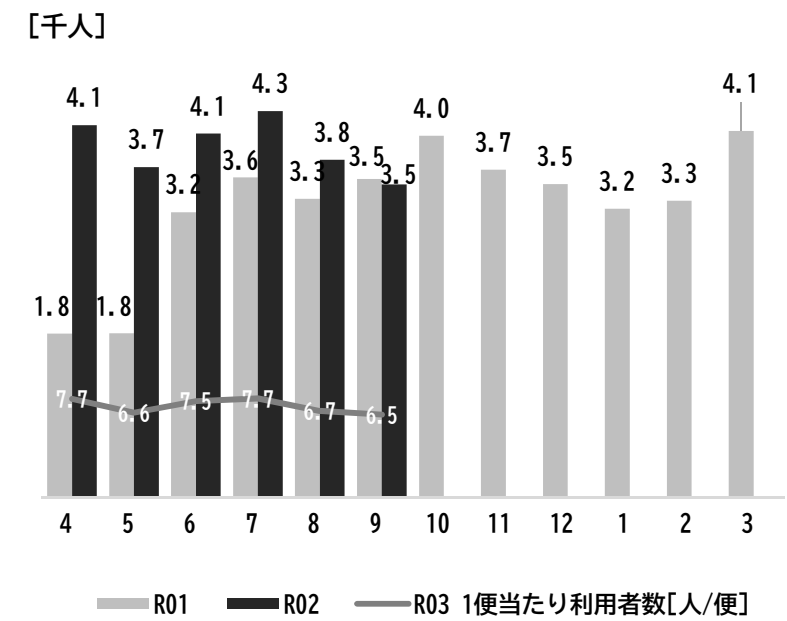
[月別・日別・便別利用者数]

- 1日及び1便当たりの利用者数は、前年度同期と比較して増加しているが、前々年度同期(156.5人/日、8.7人/便)と比較すると2割程度減少しており、新型コロナウイルス感染症拡大前の水準には回復していない。
- 月別では9月は緊急事態宣言の影響から前年度同期と比較して減少しているが、それ以外の月は増加している。

[停留所別利用者数]

- 全停留所において、前年度同期と比較して増加又は横ばいとなっている。
- つくばセンター、研究学園駅の利用が多い。

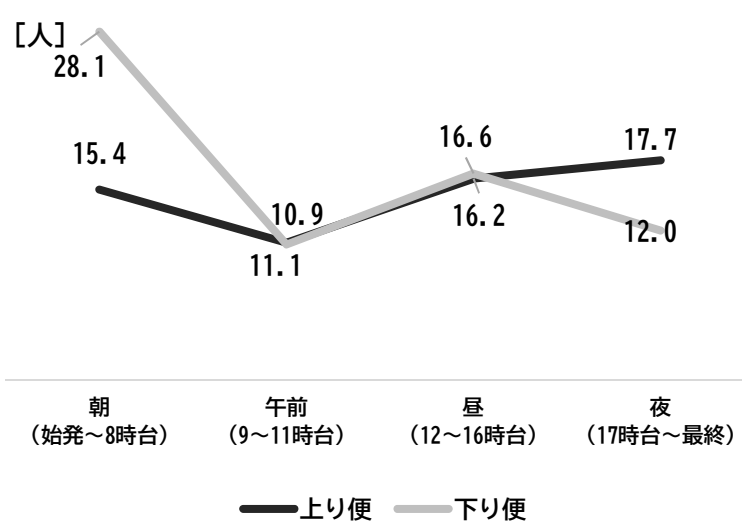
▼月別利用者数



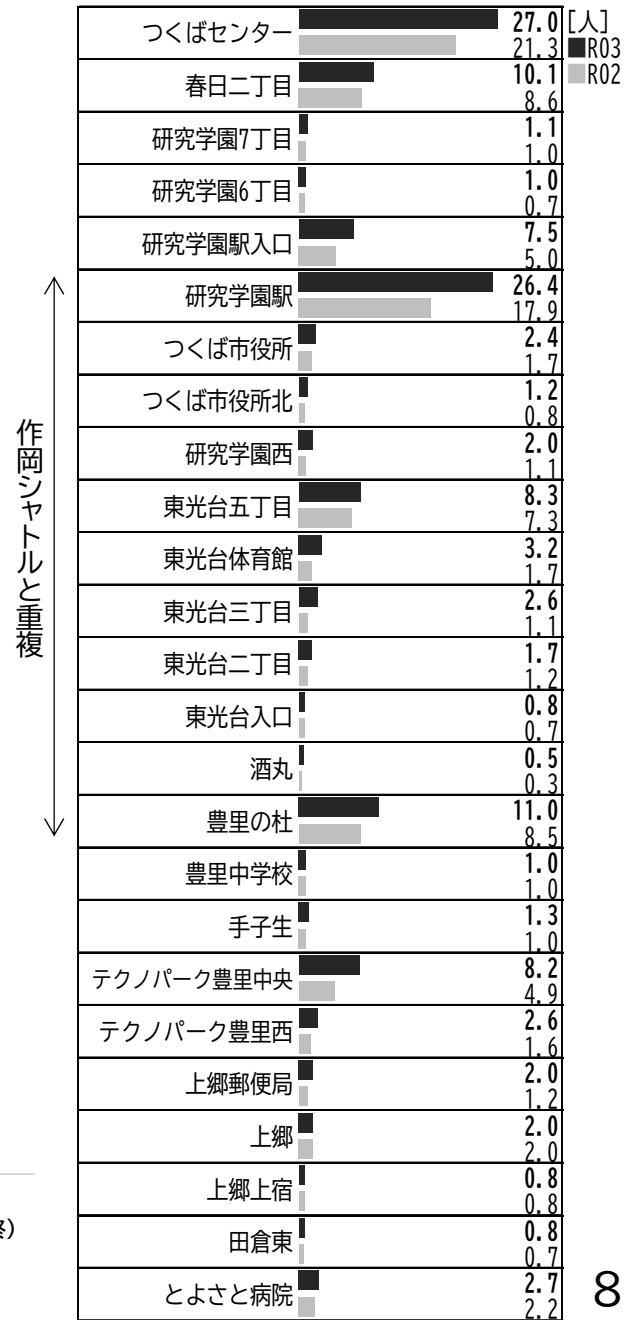
▼日別・便別利用者数

	日	便
R02	94.4	5.2
R03	128.1	7.1
増減数(R03-R02)	33.7	1.9
増減率(R03/R02)	35.7%	35.7%

▼時間帯別利用者数



▼停留所別利用者数(1日当たり)



つくバスシャトル別利用状況(西部)

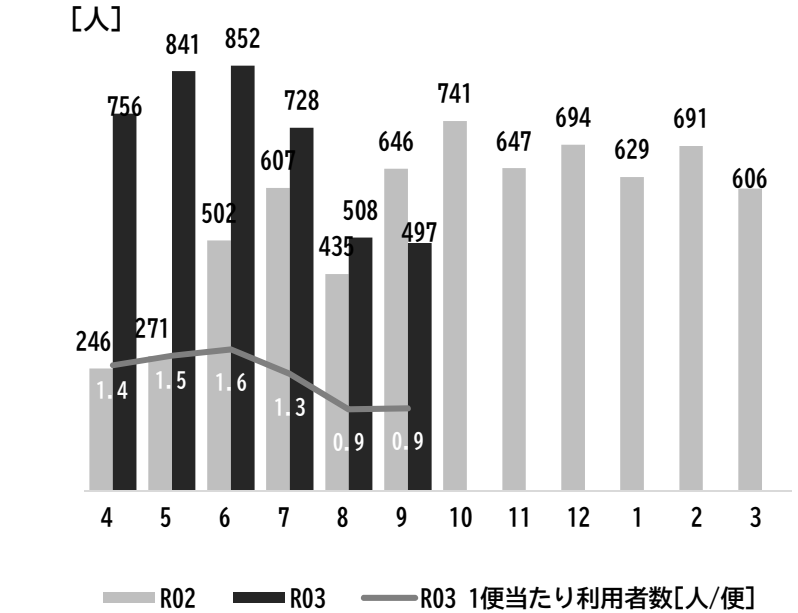
[月別・日別・便別利用者数]

- 1日及び1便当たりの利用者数は、前年度同期と比較して増加している。また、前々年度同期(23.1人/日、1.3人/便)と比較しても同等程度であることから、新型コロナウイルス感染症拡大の前の水準には回復していると考えられる。
- 月別では9月は緊急事態宣言の影響から前年度同期と比較して減少しているが、それ以外の月は増加している。

[停留所別利用者数]

- 高須賀南と諏訪北及び島名中西は前年度同期と比較して減少しているが、その他停留所については増加又は横ばいとなっている。
- みどりの駅、万博記念公園駅の利用が多い。

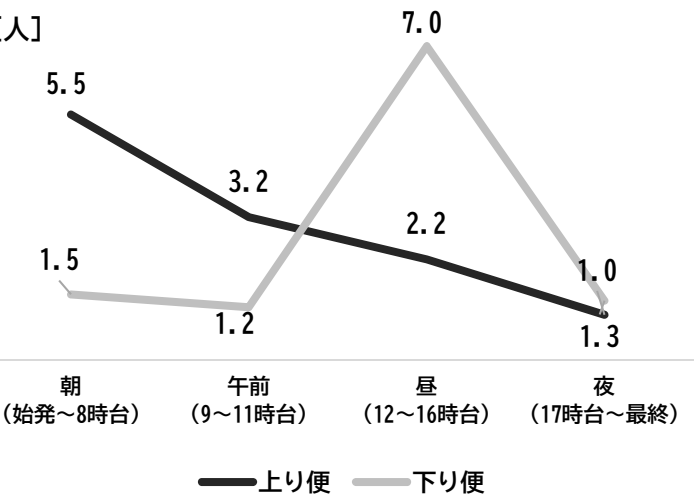
▼月別利用者数



▼日別・便別利用者数

	日	便
R02	14.8	0.8
R03	22.9	1.3
増減数(R03-R02)	8.1	0.4
増減率(R03/R02)	54.5%	54.5%

▼時間帯別利用者数



▼停留所別利用者数(1日当たり)

停留所	利用者数(1日当たり)
みどりの駅	2.6
みどりの2丁目西	1.6
真瀬鎌倉	0.5
真瀬本田	0.4
富士見ヶ丘団地	0.3
真瀬新田南	0.3
真瀬新田中央	0.3
真瀬総合センター	0.2
真瀬小学校	1.9
鍋沼新田	1.6
高須賀南	0.5
高須賀中央	0.2
高須賀北	0.3
下別府	0.4
高山南	2.1
高山中学校入口	1.5
万博公園西	0.2
諏訪北	0.3
万博記念公園駅	0.2
島名中西	3.1
島名入坪	0.01
島名小学校	0.02
下河原崎	0.03
高山北	0.02
上河原崎	0.3
別府学園台入口	0.2
上郷神谷森東	0.1
上郷神谷森	0.1
上郷大山	0.1
上郷野手	0.2
金村別雷神社入口	0.2
上郷台宿	0.7
上郷権下	0.1
川口公園入口	0.5
上郷大宿	0.4
上郷上宿	0.2
田倉南	0.1
田倉	0.04
とよさと病院	0.03

つくバスシャトル別利用状況(南部)

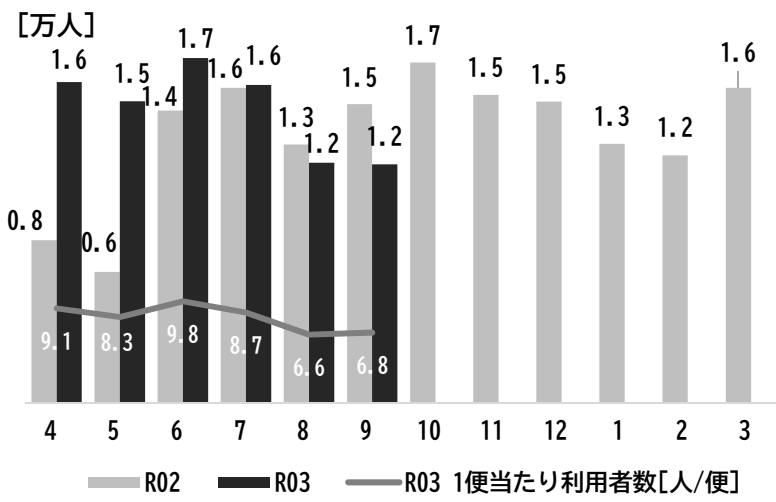
[月別・日別・便別利用者数]

- 1日及び1便当たりの利用者数は、前年度同期と比較して増加しているが、前々年度同期(658.6人/日、11.4人/便)と比較すると3割程度減少しており、新型コロナウイルス感染症拡大前の水準には回復していない。
- 月別では8月と9月は緊急事態宣言の影響から前年度同期と比較して減少しているが、それ以外の月は増加している。

[停留所別利用者数]

- 牧園中央、高崎中央、荃崎窓口センターなどは、前年度同期と比較して減少しているが、その他停留所については増加又は横ばいとなっている。
- つくばセンター、農林団地中央及び谷田部車庫の利用が多い。

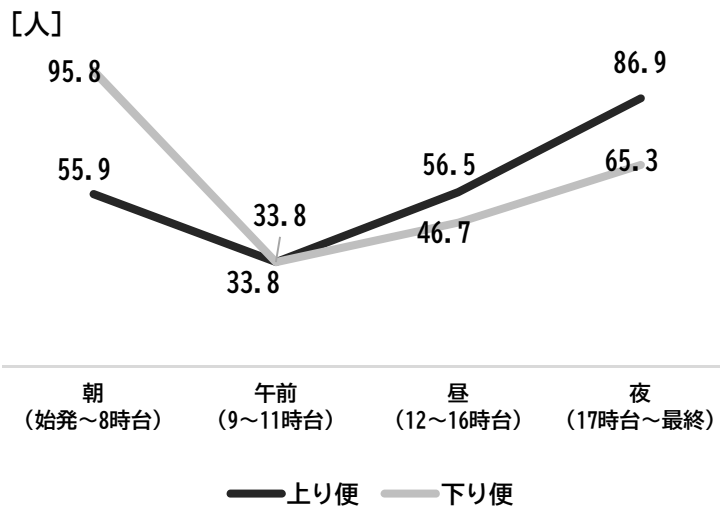
▼月別利用者数



▼日別・便別利用者数

	日	便
R02	392.5	6.8
R03	474.6	8.2
増減数(R03-R02)	82.1	1.4
増減率(R03/R02)	20.9%	20.9%

▼時間帯別利用者数



▼停留所別利用者数(1日当たり)

停留所	利用者数 [人]	備考
つくばセンター	175.5	
小池	10.6	
松代一丁目	19.0	
松代	15.8	
果樹研究所入口	5.6	
榎戸	3.5	
谷田部車庫	37.3	
農林団地中央	63.5	
高野台	7.1	
高野台中央	9.5	
理化学研究所	23.8	
牧園中央	22.3	
菅間	5.3	
高崎中央	13.5	
高見原団地入口	8.5	
高見原中央	9.8	
高見原南	9.8	
新山	9.0	
田宮町	7.0	
弁天前	4.7	
荃崎窓口センター	8.7	
森の里団地入口	2.0	
荃崎運動公園	1.6	
下岩崎	0.7	
荃崎老人福祉センター	0.4	

つくバスシャトル別利用状況(谷田部)

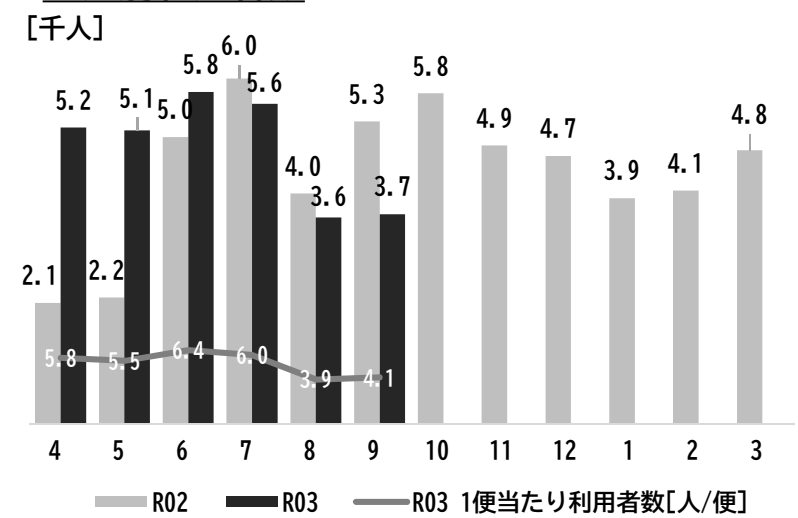
[月別・日別・便別利用者数]

- 1日及び1便当たりの利用者数は、前年度同期と比較して増加しているが、前々年度同期(204.1人/日、6.8人/便)と比較すると2割程度減少しており、新型コロナウイルス感染症拡大前の水準には回復していない。
- 月別では7月～9月は新型コロナウイルス感染症拡大の影響から前年度同期と比較して減少しているが、それ以外の月は増加している。

[停留所別利用者数]

- ピアシティ前、みどりの中央南及びつくば工科高校は前年度同期と比較して減少しているが、その他停留所については増加又は横ばいとなっている。
- 万博記念公園駅、みどりの駅及び研究学園駅の利用が多い。

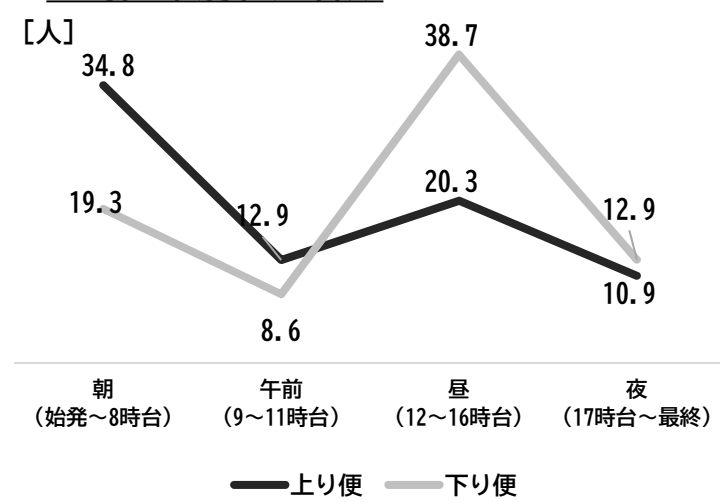
▼月別利用者数



▼日別・便別利用者数

	日	便
R02	135.0	4.5
R03	158.4	5.3
増減数(R03-R02)	23.5	0.8
増減率(R03/R02)	17.4%	17.4%

▼時間帯別利用者数



▼停留所別利用者数(1日当たり)

停留所	利用者数(1日当たり)	単位
研究学園駅	18.2	[人]
つくば市役所	13.9	■R03
研究学園駅前公園	1.7	■R02
大境	1.5	
山中学園台入口	1.0	
科学万博記念公園	0.8	
つくば秀英高校	3.2	
島名十字路北	2.1	
香取台	2.9	
ピアシティ前	2.1	
万博記念公園駅	8.3	
みずほ団地入口	6.0	
陣場ふれあい公園	5.1	
みどりの2丁目	4.0	
みどりの駅	17.5	
みどりの駅入口	14.2	
つくば7カミセンター前	1.0	
みどりの中央	0.5	
みどりの中央南	1.3	
飯田	1.7	
みどりの東	28.4	
谷田部南小学校	24.7	
緑が丘団地入口	6.1	
北境田	5.7	
つくば工科高校	4.6	
谷田部四ツ角	4.3	
谷田部窓口センター	1.8	
谷田部窓口センター	1.3	
谷田部窓口センター	24.2	
谷田部窓口センター	23.2	
谷田部窓口センター	2.6	
谷田部窓口センター	2.0	
谷田部窓口センター	0.4	
谷田部窓口センター	0.2	
谷田部窓口センター	0.8	
谷田部窓口センター	0.5	
谷田部窓口センター	0.8	
谷田部窓口センター	4.3	
谷田部窓口センター	3.7	
谷田部窓口センター	4.2	
谷田部窓口センター	3.6	
谷田部窓口センター	2.1	
谷田部窓口センター	1.6	
谷田部窓口センター	6.1	
谷田部窓口センター	6.1	
谷田部窓口センター	1.0	
谷田部窓口センター	0.7	
谷田部窓口センター	5.2	
谷田部窓口センター	5.8	
谷田部窓口センター	1.6	
谷田部窓口センター	0.9	
谷田部窓口センター	4.3	
谷田部窓口センター	3.0	

つくバスシャトル別利用状況(自由ヶ丘)

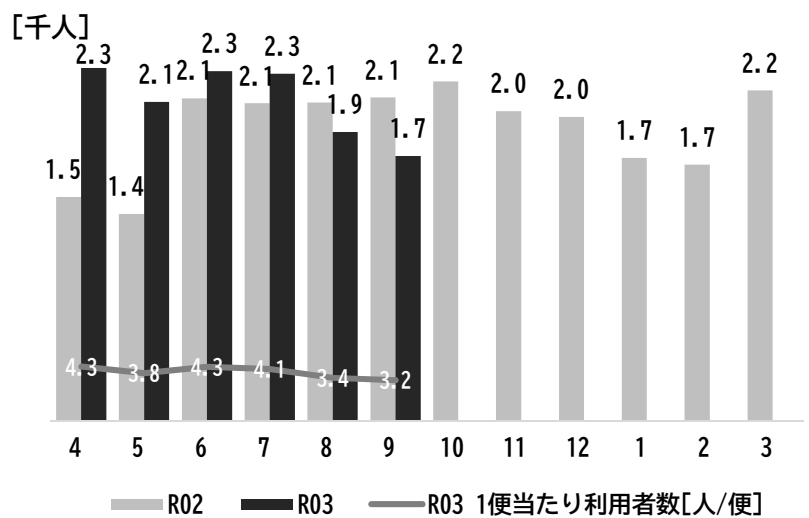
[月別・日別・便別利用者数]

- 1日及び1便当たりの利用者数は、前年度同期と比較して増加しているが、前々年度同期(102.2人/日、5.7人/便)と比較すると3割程度減少しており、新型コロナウイルス感染症拡大前の水準には回復していない。
- 月別では8月と9月は緊急事態宣言の影響から前年度同期と比較して減少しているが、それ以外の月は増加している。

[停留所別利用者数]

- 谷田部窓口センター、アッセ入口、谷田部車庫などは前年度同期と比較して減少しているが、その他停留所については増加又は横ばいとなっている。
- みどりの駅の利用が多い。

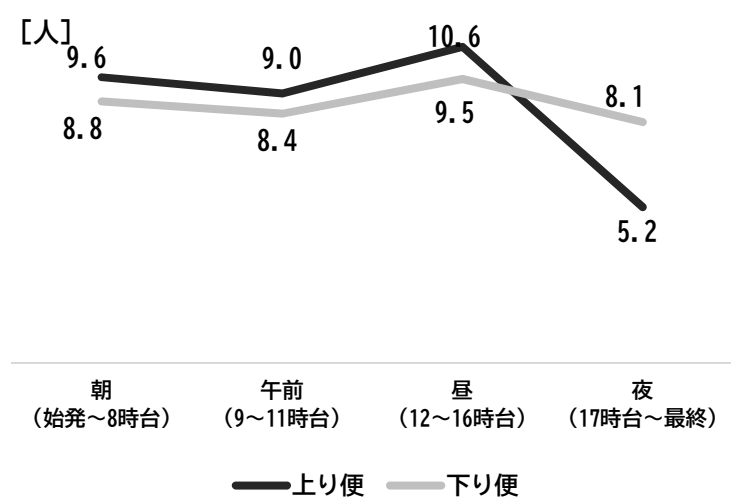
▼月別利用者数



▼日別・便別利用者数

	日	便
R02	61.6	3.4
R03	69.1	3.8
増減数(R03-R02)	7.5	0.4
増減率(R03/R02)	12.2%	12.2%

▼時間帯別利用者数



▼停留所別利用者数(1日当たり)

みどりの駅	24.9	21.1
谷田部窓口センター	2.7	3.1
谷田部老人福祉センター	1.9	1.4
アッセ入口	3.3	3.7
谷田部車庫	6.1	6.9
農林団地中央	7.0	4.5
羽成公園	2.5	1.2
観音台一丁目	2.4	2.4
緑が丘団地	3.8	3.3
駒込	0.4	0.5
梅ヶ丘団地	3.5	3.2
上岩崎	1.0	0.9
荳崎窓口センター	2.3	2.1
森の里団地入口	0.9	1.0
荳崎運動公園	0.6	0.5
下岩崎	0.3	0.3
自由ヶ丘団地	1.9	1.4
あしび野	2.2	2.3
細見入口	0.6	0.6
富士見台	0.9	1.0

令和3年度 上半期つくたく利用実績 (4月1日～9月30日)

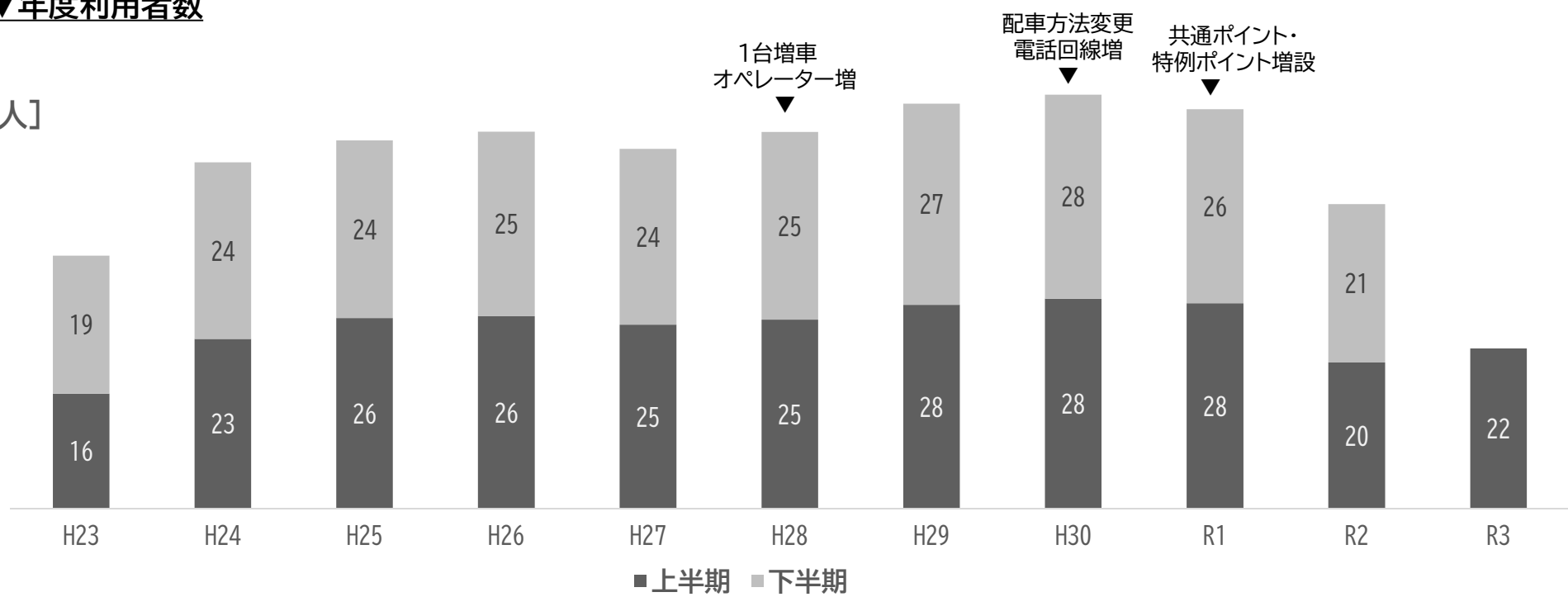


つくタク利用者数

- 令和3年度上半期(4月-9月)の利用者数(21,610人)は、前年度同期と比較して1,884人増加した。
- 令和3年度上半期の利用者について、前年度同期と比較すると増加しているが、前々年度同期と比較すると6,106人減少であり、新型コロナウイルス感染症拡大前の水準には回復していない。

▼年度利用者数

[千人]



(人)	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	R03
4-9月	22,881	25,709	25,959	24,807	25,489	27,504	28,308	27,716	19,726	21,610
通期	46,720	49,683	50,865	48,544	50,811	54,636	55,858	53,887	41,071	

利用者属性

- 各属性の構成割合に大きな変化は見られない。
- 前年度同期と比較し、障害者・介添人の利用率が若干減少したが、それ以外については大幅な増減は見られない。

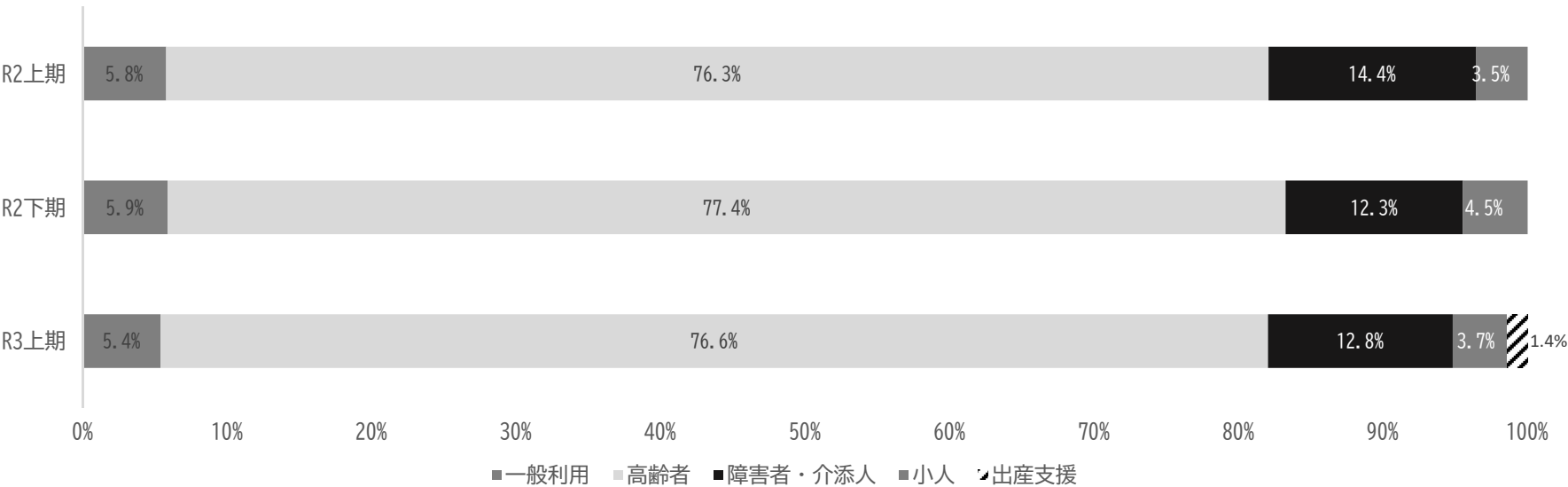
▼属性別利用割合

【上半期・下半期別割合】

	R2上期	R2下期	R2年間	R3上期
一般利用	5.8%	5.9%	5.8%	5.4%
高齢者	76.3%	77.4%	76.8%	76.6%
障害者・介添人	14.4%	12.3%	13.3%	12.8%
小人	3.5%	4.5%	4.0%	3.7%
出産支援				1.4%

※一般利用には乗継を含む

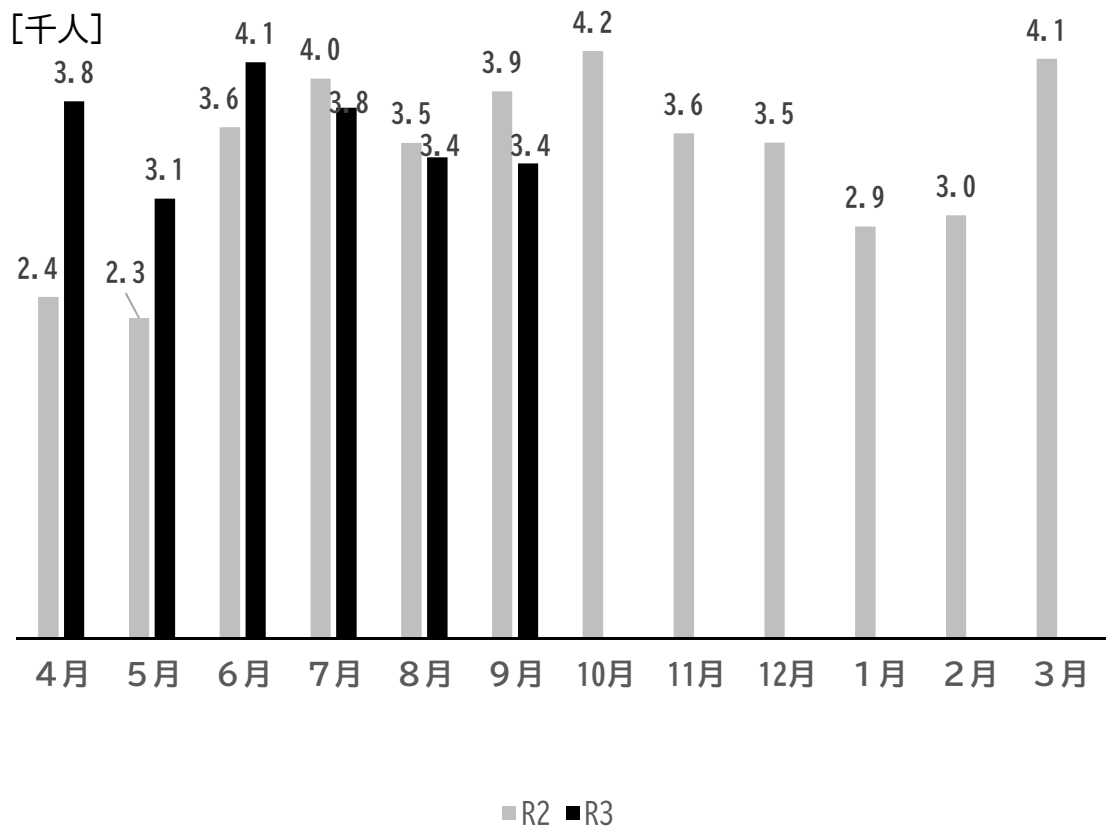
※出産支援はR3.4より実施



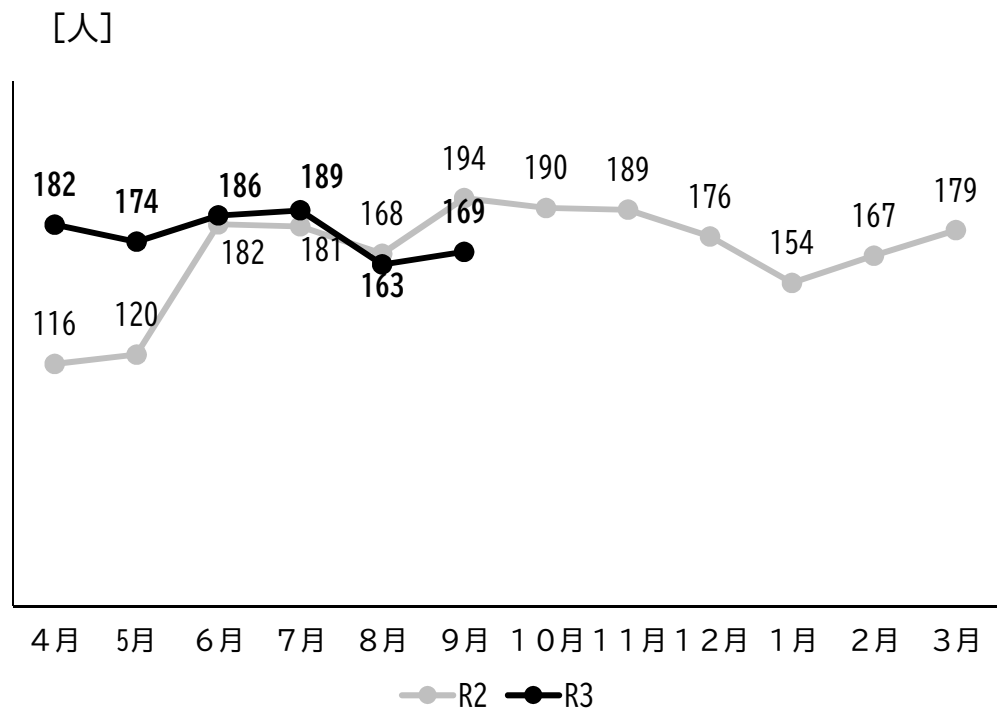
つくたく月別利用者数

- 前年度同期と比較し、7月～9月を除き前年同月を上回っている。
- 8月と9月が前年度同月を下回っているのは、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う緊急事態宣言の発令に伴う移動自粛等の影響によるものと推測される。

▼月別利用者数



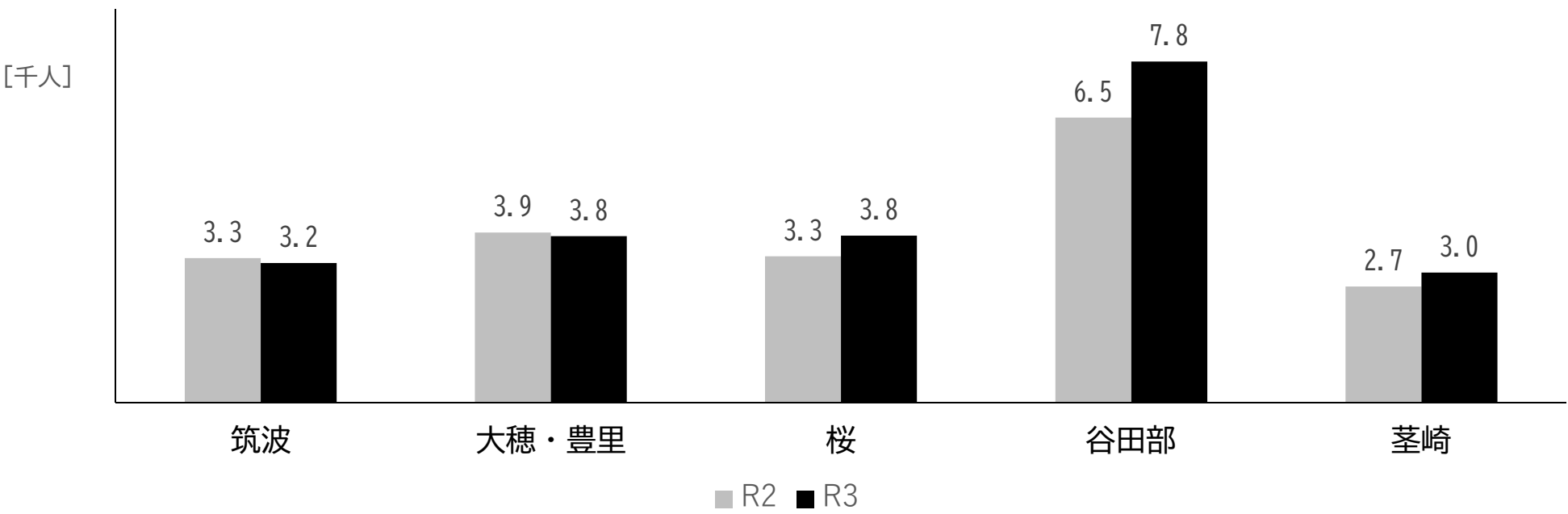
▼1日当たり利用者数



つくたく地区別利用者数

- 前年度同期と比較して、桜、谷田部及び茎崎地区の利用者は増加している一方、筑波と大穂・豊里地区の利用者は減少している。

▼地区別利用者数(4-9月比較)



(人)	筑波	大穂・豊里	桜	谷田部	茎崎
R2 (4月～9月)	3,307	3,893	3,348	6,520	2,658
R3 (4月～9月)	3,194	3,812	3,821	7,804	2,979
増減率	96.6%	97.9%	114.1%	119.7%	112.1%

つくたく地区別・時間帯別利用者数

- 筑波、大穂・豊里地区は前年度同期と比較して午前中は減少している。
- 谷田部地区は13時台を除くすべての時間帯で前年度同期と比較して50人以上の増加である。

▼地区別・時間帯別 利用者数 [人]

R02上半期	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	合計
筑波	671	494	403	373	352	316	274	424	3,307
大穂・豊里	724	636	423	567	425	380	338	400	3,893
桜	507	541	464	346	347	320	374	449	3,348
谷田部	1,005	1,071	690	715	761	779	683	816	6,520
茎崎	378	436	383	309	303	359	194	296	2,658
全地区	3,285	3,178	2,363	2,310	2,188	2,154	1,863	2,385	19,726



前年同期比 50人以上増加

前年同期比 50人以上減少

[人]

R03上半期	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	合計
筑波	642	471	345	318	366	323	252	477	3,194
大穂・豊里	639	609	378	511	446	467	409	353	3,812
桜	560	563	537	387	381	350	489	554	3,821
谷田部	1,209	1,192	805	820	796	1,028	812	1,142	7,804
茎崎	486	413	348	330	342	433	279	348	2,979
全地区	3,536	3,248	2,413	2,366	2,331	2,601	2,241	2,874	21,610

つくタク1台当たり利用者数

- 1台当たりの利用者数は、9～13時台が多く、14～16時台は少ない。
- 前年同期と比較して桜地区と谷田部地区は全時間帯で増加している。

▼地区別・時間帯別 1台当たり利用者数 [人/台]

R02上半期	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	平均
筑波	168	124	134	187	117	79	69	106	123
大穂・豊里	181	159	212	189	142	95	85	100	145
桜	169	180	155	173	174	160	125	150	161
谷田部	168	179	173	179	190	130	114	136	158
荃崎	126	145	192	155	152	120	65	99	131
全地区	164	159	169	178	156	113	93	119	144

(参考)時間帯別稼働台数

	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00
筑波	4	4	3	2	3	4	4	4
大穂・豊里	4	4	2	3	3	4	4	4
桜	3	3	3	2	2	2	3	3
谷田部	6	6	4	4	4	6	6	6
荃崎	3	3	2	2	2	3	3	3

※正午前後は昼休憩により稼働台数が減少する

前年同期比 10人/台以上増加

前年同期比 10人/台以上減少



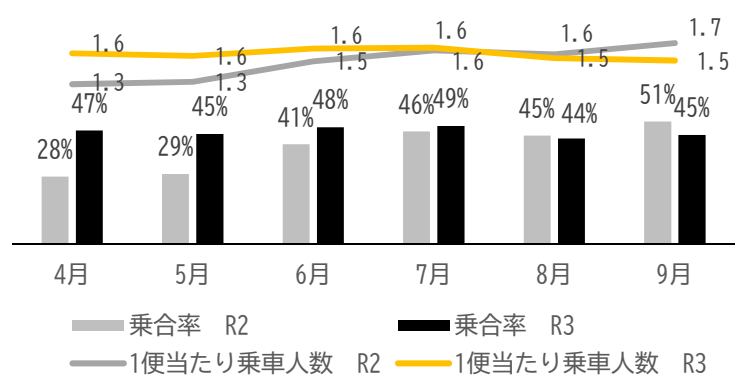
[人/台]

R03上半期	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	平均
筑波	161	118	115	159	122	81	63	119	117
大穂・豊里	160	152	189	170	149	117	102	88	141
桜	187	188	179	194	191	175	163	185	183
谷田部	202	199	201	205	199	171	135	190	188
荃崎	162	138	174	165	171	144	93	116	145
全地区	177	162	172	182	167	137	112	144	157

つくタク乗合率

- 前年度同期と比較して谷田部地区は全時間帯において増加している。
- 全地区で見ると、13時以降の全時間帯において、前年度同期と比較して5ポイント以上増加している。

▼月別 乗合率



※乗合率は稼働した台数のうち、2人以上利用のあった台数の割合を示す

前年同期比 5ポイント以上増加

前年同期比 5ポイント以上減少

▼地区別・時間帯別 乗合率

R02上半期	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	平均
筑波	42%	32%	34%	50%	27%	20%	14%	42%	34%
大穂・豊里	55%	46%	61%	57%	41%	30%	21%	22%	42%
桜	45%	55%	45%	47%	48%	42%	34%	46%	45%
谷田部	43%	48%	45%	45%	54%	36%	31%	35%	42%
荃崎	35%	42%	56%	45%	42%	43%	23%	37%	41%
全地区	45%	45%	47%	49%	44%	34%	26%	36%	41%

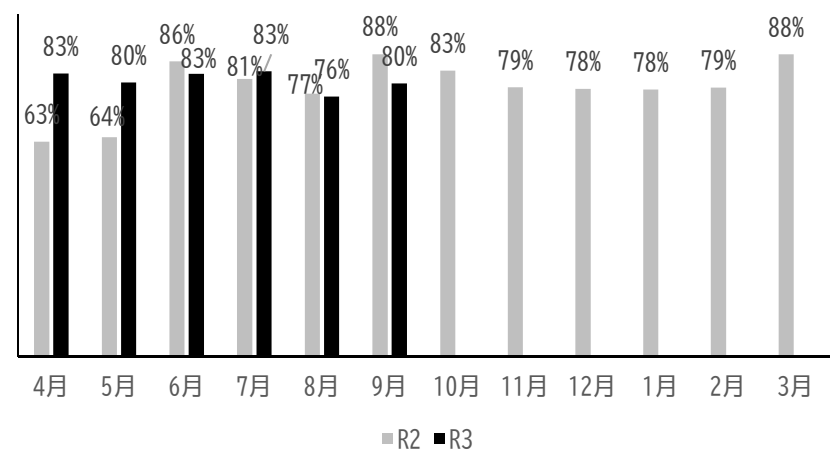


R03上半期	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	平均
筑波	46%	39%	25%	42%	36%	25%	24%	36%	35%
大穂・豊里	51%	44%	54%	48%	46%	37%	30%	25%	42%
桜	54%	53%	55%	49%	54%	42%	42%	50%	50%
谷田部	57%	56%	58%	61%	59%	48%	34%	52%	53%
荃崎	45%	46%	53%	49%	46%	43%	35%	37%	44%
全地区	51.7%	49.3%	49.8%	51.7%	49.6%	41.1%	33.9%	42.8%	46.3%

つくタク車両稼働率

- 前年度同期と比較して筑波地区は平均稼働率が減少している。
- 前年度同期と比較して筑波地区以外については増加又は横ばいとなっている。

▼月別 稼働率



前年同期比 2ポイント以上増加
 前年同期比 2ポイント以上減少

▼地区別・時間帯別 車両稼働率

R02上半期	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	平均
筑波	91%	73%	80%	92%	73%	53%	48%	60%	69%
大穂・豊里	88%	81%	95%	88%	77%	59%	53%	66%	74%
桜	88%	86%	82%	88%	88%	86%	72%	78%	83%
谷田部	89%	92%	90%	92%	91%	74%	68%	78%	83%
荃崎	72%	78%	89%	83%	80%	65%	41%	55%	69%
全地区	87%	83%	87%	89%	82%	67%	58%	69%	76%

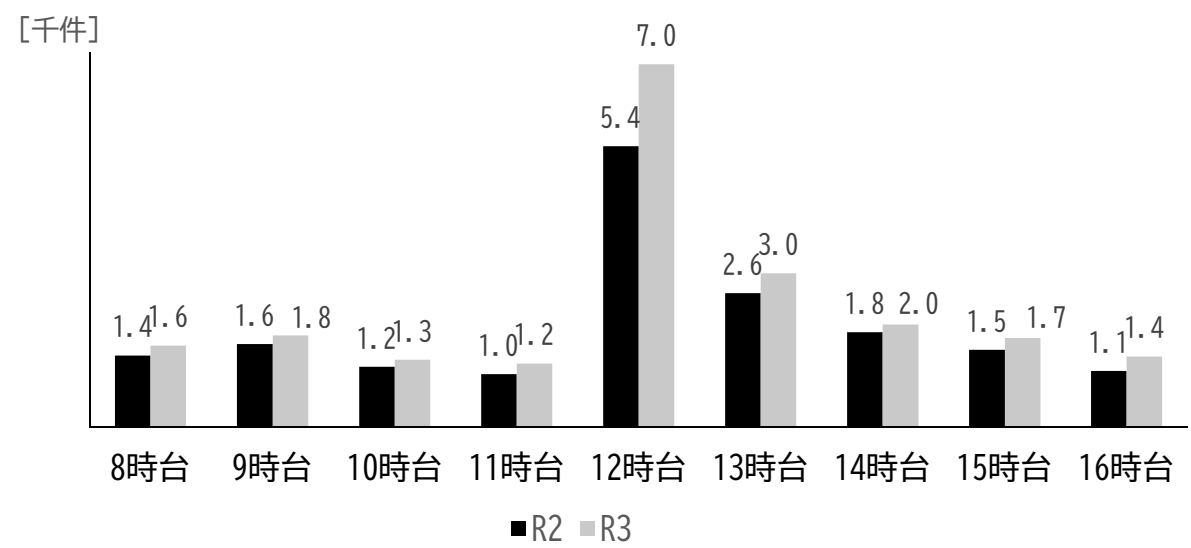


R03上半期	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	平均
筑波	85%	68%	74%	85%	70%	52%	40%	71%	67%
大穂・豊里	81%	80%	92%	87%	80%	66%	62%	57%	74%
桜	91%	93%	89%	96%	94%	91%	87%	89%	91%
谷田部	96%	96%	97%	95%	95%	91%	78%	94%	92%
荃崎	85%	73%	86%	84%	86%	77%	54%	65%	75%
全地区	88%	83%	88%	90%	85%	75%	65%	77%	81%

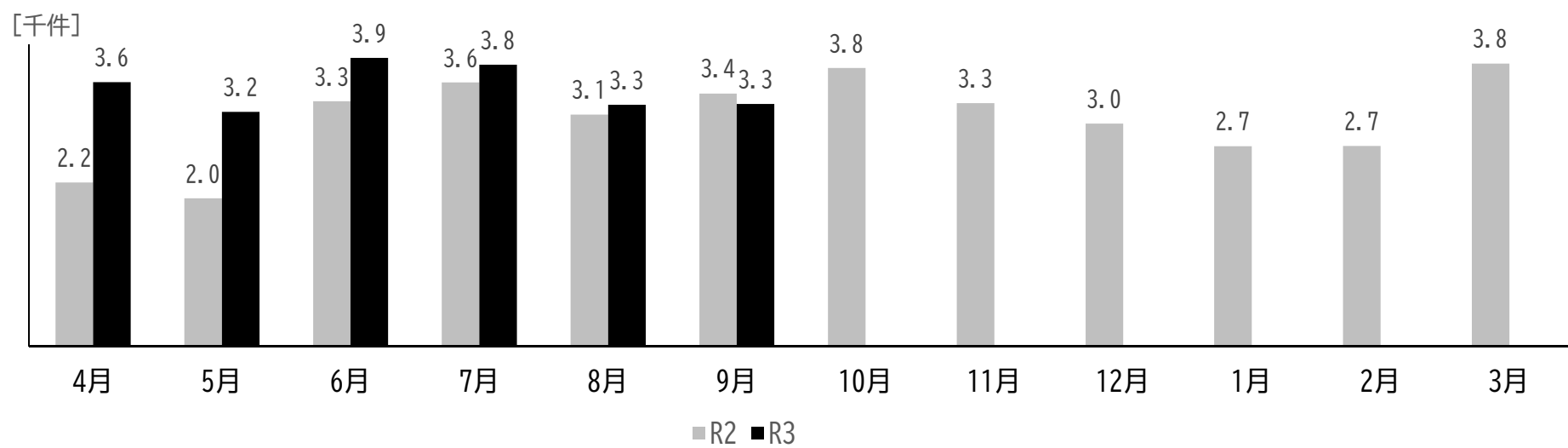
つくタクの予約センターへの電話着信数

- 月別で前年度同期と比較して、9月を除く全ての月で着信数が増加している。
- 時間別で前年度同期と比較して、全ての時間帯において増加している。

▼時間別応答数（4-9月合計）



▼月別応答数

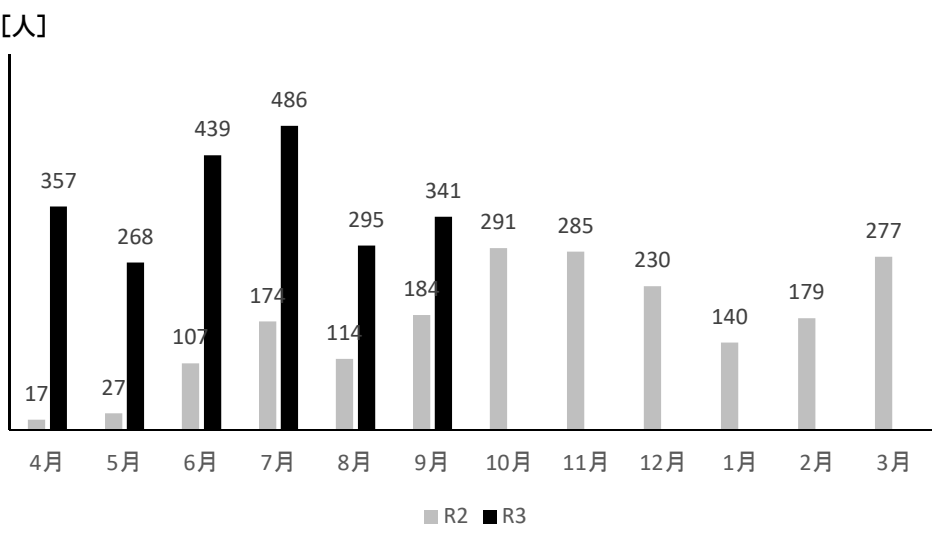


つくタクの予約お断り数

- 前年度同期と比較して、全地区においてお断り数が増加している。
- 前年度同期に比べて人出が増加したことに加え、R1年度に共通ポイントや特例ポイントが増設したことにより、利用者が分散した。これにより配車が困難になりお断りが増加した。

※ 前年度同期より増加した要因として、緊急事態宣言下において感染症対策として乗車密を防ぐために乗車人数を制限していたこと、また、R2.10月以降は、9月以前はお断り件数に含めていなかった案件についても含めるようにしたため、前年度同期と比較して件数が増加していることも考えられる。

▼月別お断り数



▼地区別・時間帯別 お断り数

R02上半期	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	合計
筑波	13	6	9	19	4	6	0	2	59
大穂・豊里	4	8	15	9	3	4	1	6	50
桜	16	36	30	37	33	19	19	23	213
谷田部	16	42	47	33	39	17	17	40	251
荃崎	0	3	9	11	7	8	2	3	43
全地区	49	95	110	109	86	54	39	74	616



R03上半期	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	合計
筑波	21	6	22	35	19	11	15	7	136
大穂・豊里	20	13	28	32	23	21	18	14	169
桜	75	109	93	125	98	90	57	88	735
谷田部	140	147	176	151	131	85	49	119	998
荃崎	15	17	27	19	29	14	15	12	148
全地区	271	292	346	362	300	221	154	240	2186

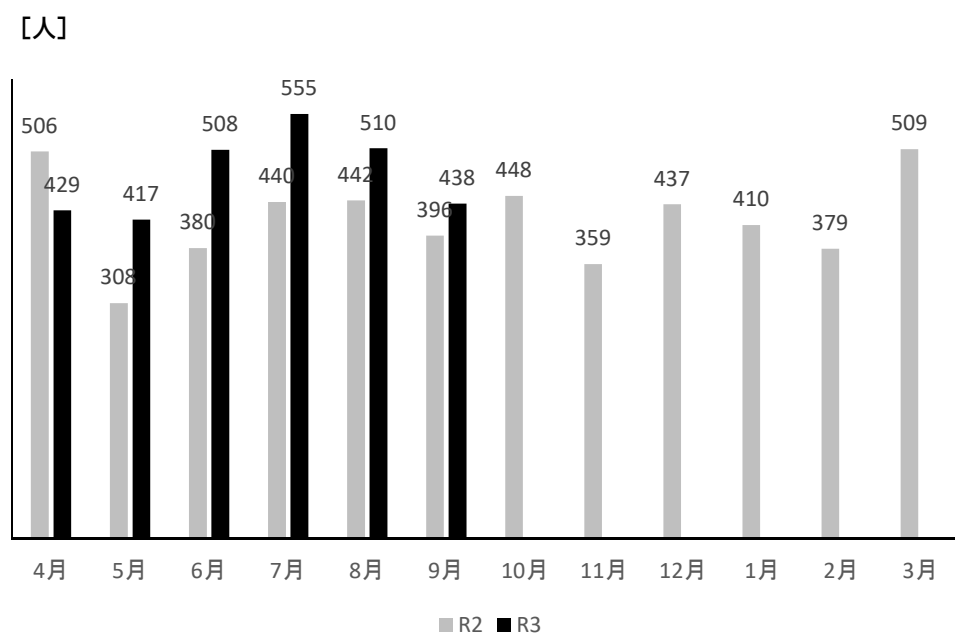
前年同期比 20人以上減少

前年同期比 20人以上増加

つくタクの予約キャンセル数

- 前年度同期と比較して、大穂・豊里地区以外の地区においては、キャンセル数が増加している。
- 前年度同期に同様に16時台のキャンセル数が多い。
- 谷田部の14時台では大きな増加がみられる。

▼月別キャンセル数



▼地区別・時間帯別 キャンセル数

[人]

R02上半期	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	合計
筑波	31	39	40	31	40	42	34	52	309
大穂・豊里	41	42	33	56	33	52	36	61	354
桜	58	50	69	66	66	56	69	76	510
谷田部	142	133	124	155	94	115	112	204	1079
荃崎	23	29	31	32	22	41	16	26	220
全地区	295	293	297	340	255	306	267	419	2472



[人]

R03上半期	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	合計
筑波	27	46	32	42	47	41	40	83	358
大穂・豊里	31	35	34	50	55	37	52	54	348
桜	57	70	96	58	73	88	65	111	618
谷田部	112	152	110	164	136	175	133	252	1234
荃崎	27	50	36	34	60	33	28	31	299
全地区	254	353	308	348	371	374	318	531	2857

前年同期比 20人以上減少

前年同期比 20人以上増加

令和3年度 上半期
【筑波地区】支線型バス利用実績
(4月1日～9月30日)



支線型バス利用者数

- 4月から9月の利用者数は2,343人で、前年度同期と比較して153人(7.0%)増加したが、前々年度同期の利用者数(2,842人)と比較すると499人(21.3%)減少であり、新型コロナウイルス感染症拡大前の水準には回復していない。
- 3コース(筑波ふれあいの里入口～筑波交流センター)の1便当たり利用者数は、平日約0.8人、土日祝約0.5人であり、他コースと比較して利用者数が多い。

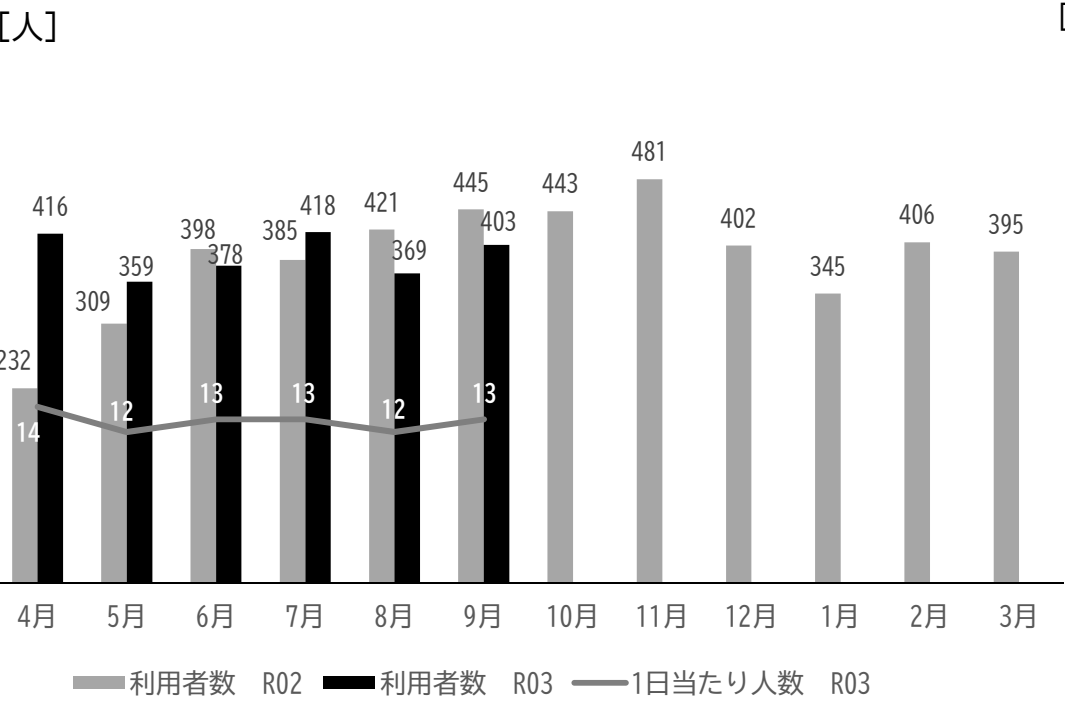
▼利用者数(4-9月合計)

	合計利用者数	1日当たり利用者数
R02	2,190	12.0
R03	2,343	12.8
増減数(R03-R02)	153	0.8
増減率(R03/R02)	7.0%	7.0%

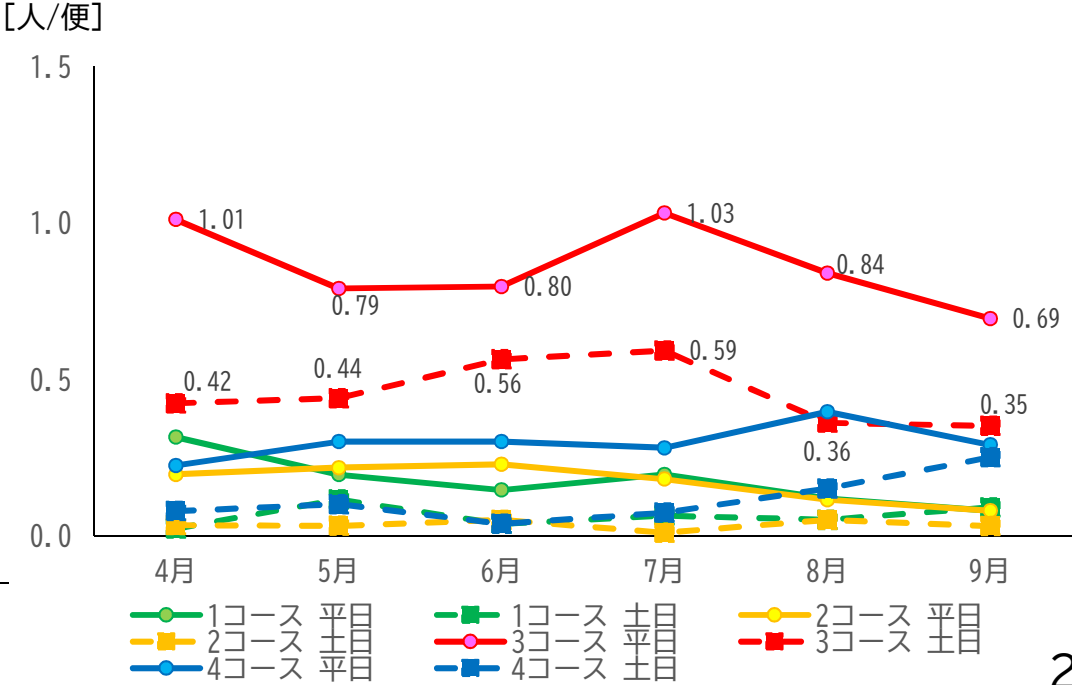
▼1便当たり利用者数(4-9月)

	1コース		2コース		3コース		4コース	
	平日	土日祝	平日	土日祝	平日	土日祝	平日	土日祝
R02	0.15	0.07	0.14	0.07	0.82	0.38	0.34	0.16
R03	0.17	0.08	0.16	0.04	0.85	0.53	0.30	0.14
増減数(R03-R02)	0.01	0.01	0.02	▲ 0.03	0.03	0.15	▲ 0.04	▲ 0.03
増減率(R03/R02)	9.6%	20.2%	15.3%	▲ 45.4%	3.6%	40.2%	▲ 13.1%	▲ 15.9%

▼月別利用者数



▼月別1便当たり利用者数

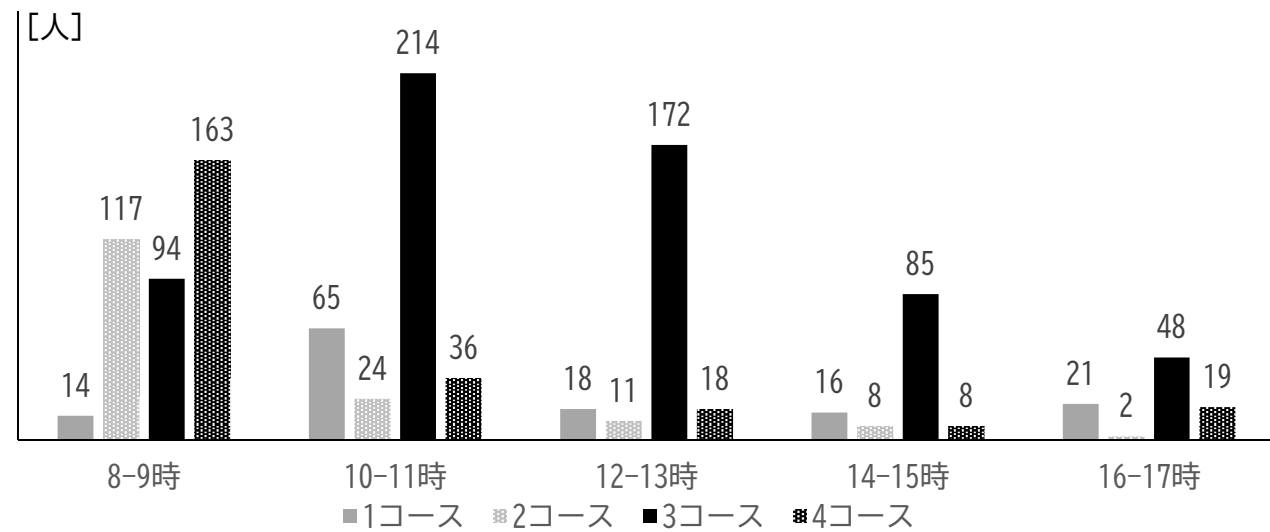


支線型バス時間帯別利用者数

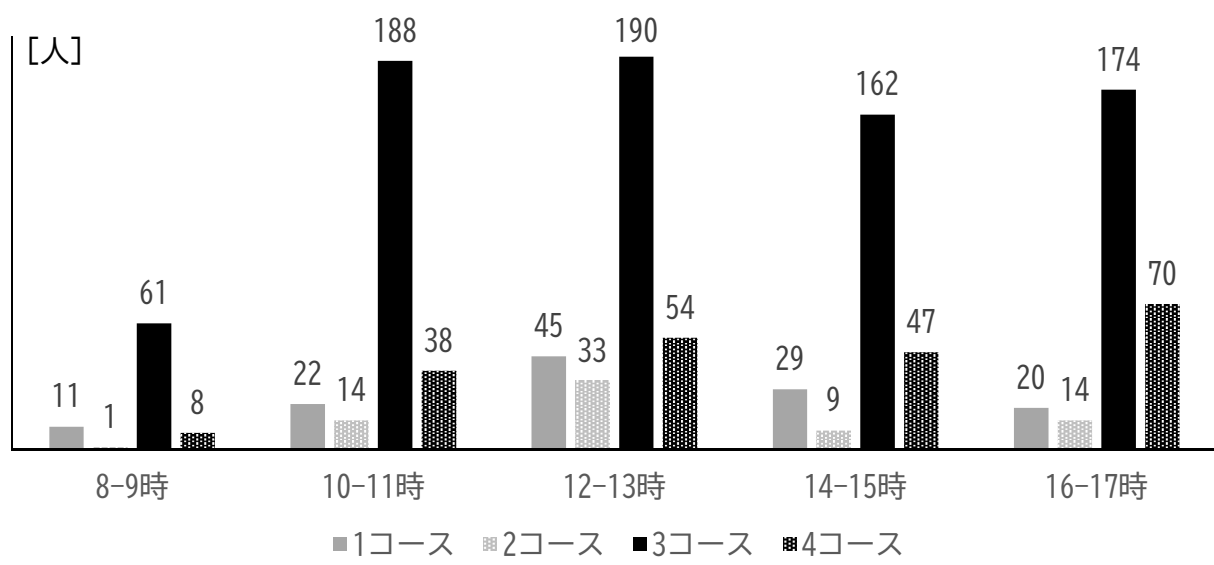
- 1コースは、10時～11時の上り便と12～13時の下り便の利用が多い。
- 2コースは、8～9時が上り便利用者の大半を占めている。
- 3コースは、全時間帯で利用されている。
- 4コースは、朝の上り便と夕方の下り便の利用が多い。

▼4-9月の合計利用者数

▶上り



▶下り



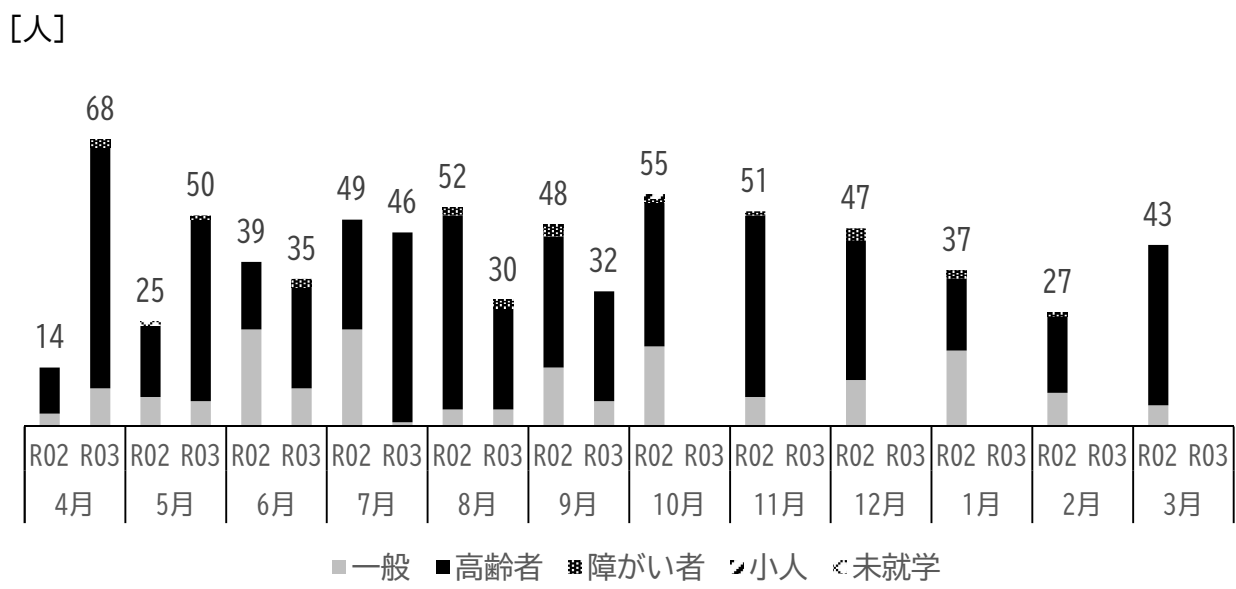
1コース利用状況

- 利用者数は前年度同期と比較すると増加しているが、前々年度同期の利用者数(474人)と比較すると減少している。
- つくばウェルネスパーク、北条仲町の利用が多い。
- 前年度同期と比較すると緊急事態宣言の影響で8月と9月の利用が減少している。

▼利用者数(4-9月合計)

	合計利用者数	1日当たり利用者数	人／便
R02	227	1.2	0.12
R03	261	1.4	0.14
増減数(R03-R02)	34	0.2	0.02
増減率(R03/R02)	15.0%	15.0%	15.0%

▼月別利用者数



▼停留所別利用者数(4-9月合計)

停留所	R03 [人]	R02 [人]
寺具	18.0	16.0
作谷十字路	2.0	10.0
西作谷	2.0	0.0
入会団地	6.0	0.0
安食北	14.0	53.0
安食南	5.0	3.0
新白水団地	15.0	8.0
南作谷十字路	8.0	5.0
南作谷公民館	1.0	1.0
南作谷東	2.0	10.0
南作谷入口	0.0	0.0
下作谷	3.0	0.0
水守西	6.0	0.0
水守新田広場	9.0	2.0
水守南	0.0	0.0
国立公文書館つくば分館	0.0	0.0
つくばウェルネスパーク	42.0	14.0
山木入口	0.0	1.0
佐	21.0	17.0
君島入口	0.0	0.0
君島北	10.0	0.0
筑波交流センター入口	1.0	1.0
カスミ筑波店	34.0	52.0
北条	4.0	4.0
北条仲町	50.0	15.0
北条栄町	1.0	3.0
筑波交流センター	18.0	18.0

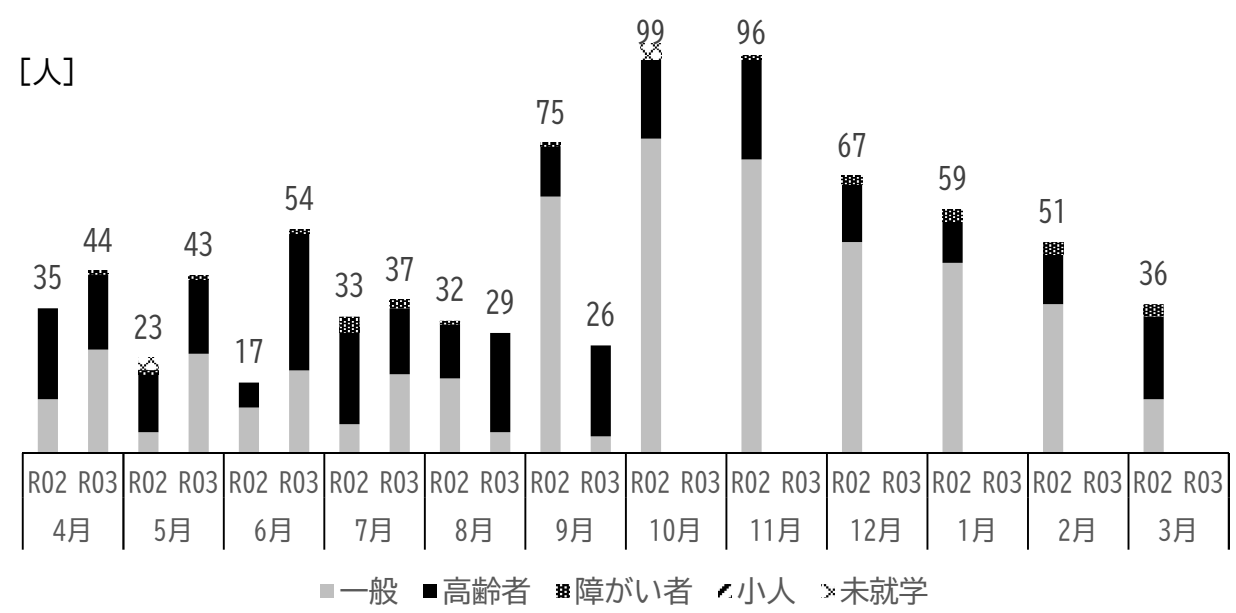
2コース利用状況

- ・ 利用者数は前年度同期と比較すると増加しているが、前々年度同期の利用者数(327人)と比較すると減少している。
- ・ 洞下下宿、カスミ筑波店の利用が多い。
- ・ 前年度同期と比較すると緊急事態宣言の影響で8月と9月の利用が減少している。

▼利用者数(4-9月合計)

	合計利用者数	1日当たり利用者数	人／便
R02	215	1.2	0.10
R03	233	1.3	0.11
増減数(R03-R02)	18	0.1	0.01
増減率(R03/R02)	8.4%	8.4%	7.7%

▼月別利用者数



▼停留所別利用者数(4-9月合計)

停留所	R03	R02	合計
寺具	8.0	10.0	18.0
寺具中坪	1.0	2.0	3.0
寺具北	0.0	0.0	0.0
洞下団地入口	6.0	7.0	13.0
洞下十字路	2.0	7.0	9.0
洞下下宿	34.0	38.0	72.0
高野原新田	0.0	0.0	0.0
明石	8.0	6.0	14.0
田水山北	2.0	1.0	3.0
下田中児童館	27.0	0.0	27.0
下田中	21.0	27.0	48.0
田中	4.0	2.0	6.0
田中東	6.0	2.0	8.0
泉入口	17.0	14.0	31.0
北条内町	1.0	10.0	11.0
北条	1.0	10.0	11.0
北条仲町	23.0	28.0	51.0
北条栄町	5.0	4.0	9.0
カスミ筑波店	60.0	42.0	102.0
筑波交流センター	14.0	10.0	24.0

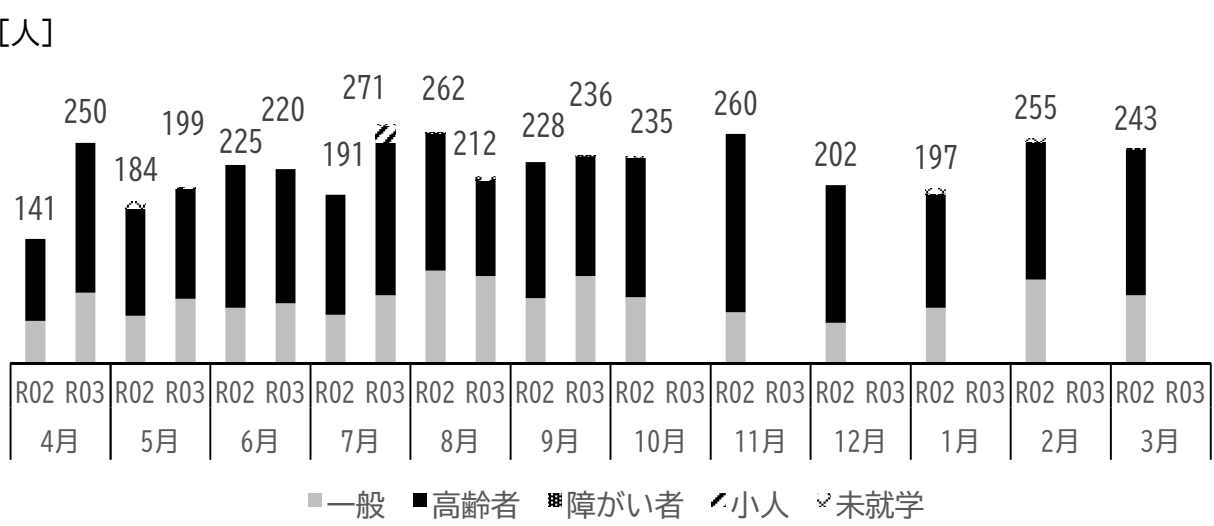
3コース利用状況

- 利用者数は前年度同期と比較すると増加しているが、前々年度同期の利用者数(1,579人)と比較すると減少している。
- 筑波山口、筑波山郵便局入口、商業施設であるカスミ筑波店の利用が多い。また、筑波交流センターの利用も見られる。
- 前年度同期と比較すると緊急事態宣言の影響で8月の利用が減少している。

▼利用者数(4-9月合計)

	合計利用者数	1日当たり利用者数	人／便
R02	1231	6.7	0.67
R03	1388	7.6	0.76
増減数(R03-R02)	157	0.9	0.09
増減率(R03/R02)	12.8%	12.8%	11.3%

▼月別利用者数



▼停留所別利用者数(4-9月合計)

停留所	R03	R02
筑波ふれあいの里入口	39.0	14.0
東山入口	8.0	16.0
筑波山郵便局入口	206.0	218.0
筑波山神社入口	76.0	74.0
二十三夜前	11.0	18.0
沼田上坪	73.0	66.0
筑波山口	187.0	212.0
沼田中坪	3.0	6.0
沼田東	3.0	1.0
飯名神社入口	0.0	1.0
臼井	16.0	19.0
臼井入口	21.0	20.0
立野入口	6.0	25.0
六所入口	16.0	8.0
館入口	0.0	0.0
田井小学校入口	25.0	36.0
神郡南	51.0	28.0
北条横町北	1.0	0.0
北条中台	27.0	0.0
平沢中央	9.0	6.0
平沢東	4.0	1.0
山口入口	33.0	13.0
つくば市民研修センター	22.0	35.0
大池入口	21.0	15.0
平沢入口	1.0	2.0
北条駅入口	44.0	28.0
北条仲町	44.0	59.0
北条	11.0	11.0
カスミ筑波店	200.0	143.0
筑波交流センター	222.0	164.0

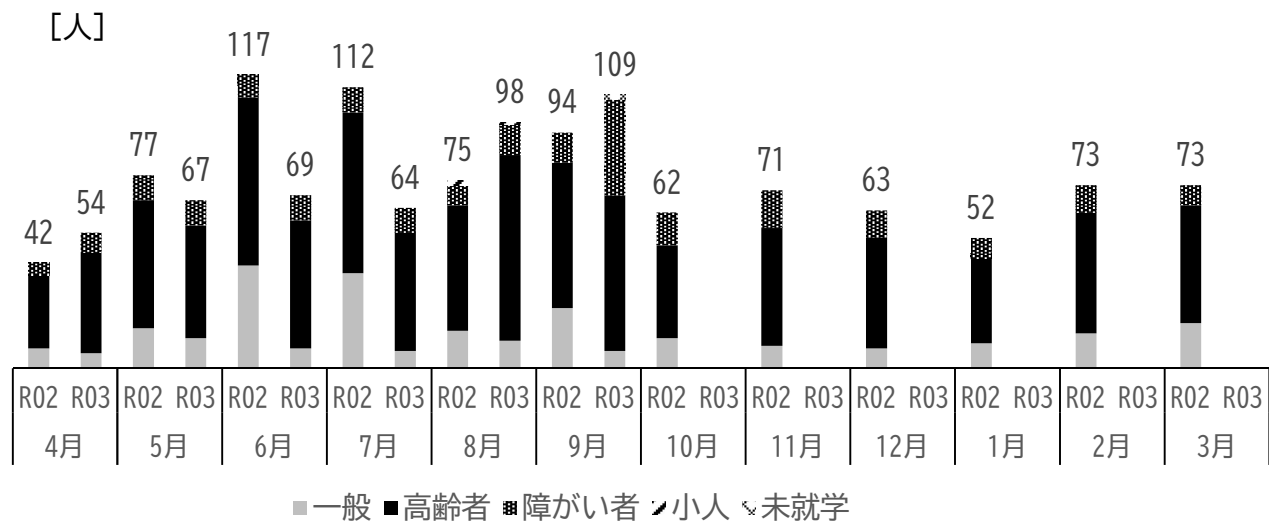
4コース利用状況

- ・ 利用者数は前年度同期と比較すると減少しており、前々年度同期の利用者数(460人)と比較すると同程度である。
- ・ 筑波山口、カスミ筑波店、上大島北の利用が多い。
- ・ 他コースとは異なり、緊急事態宣言の影響を受けていない。

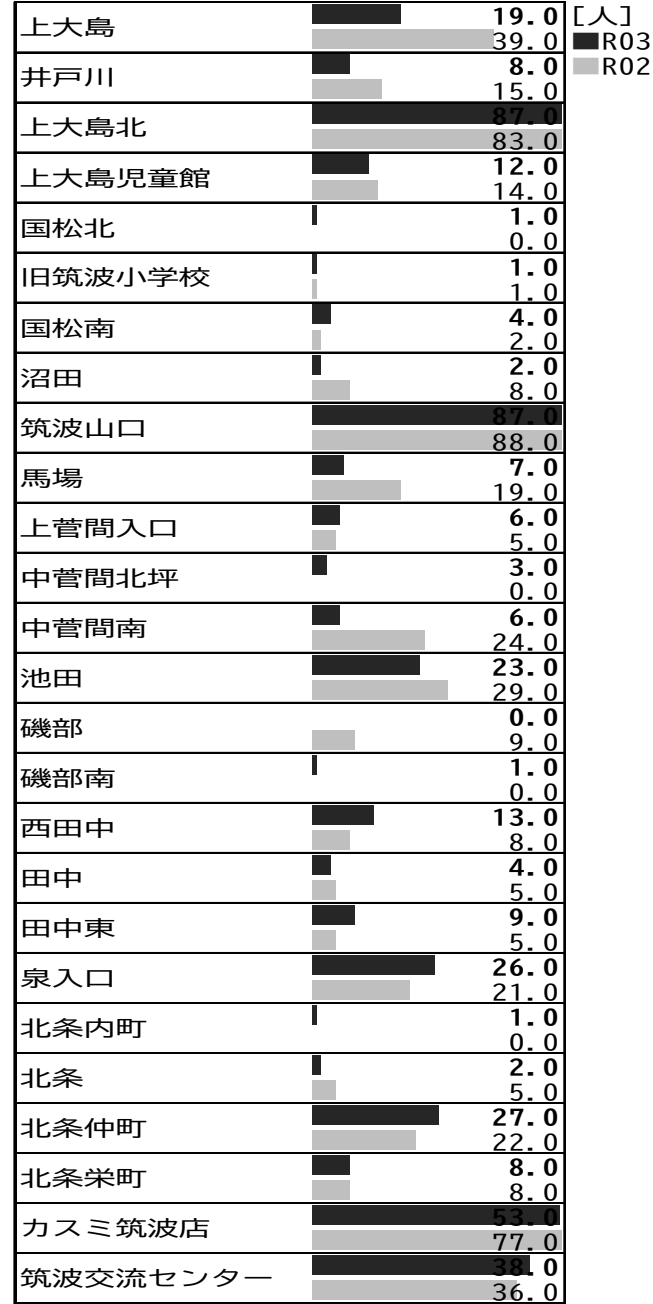
▼利用者数(4-9月合計)

	合計利用者数	1日当たり利用者数	人／便
R02	517	2.8	0.24
R03	461	2.5	0.21
増減数(R03-R02)	▲ 56	▲ 0.3	▲ 0.03
増減率(R03/R02)	▲ 10.8%	▲ 10.8%	▲ 12.1%

▼月別利用者数



▼停留所別利用者数(4-9月合計)



令和3年度上半期 路線バス実証実験利用実績 (4月1日～9月30日)

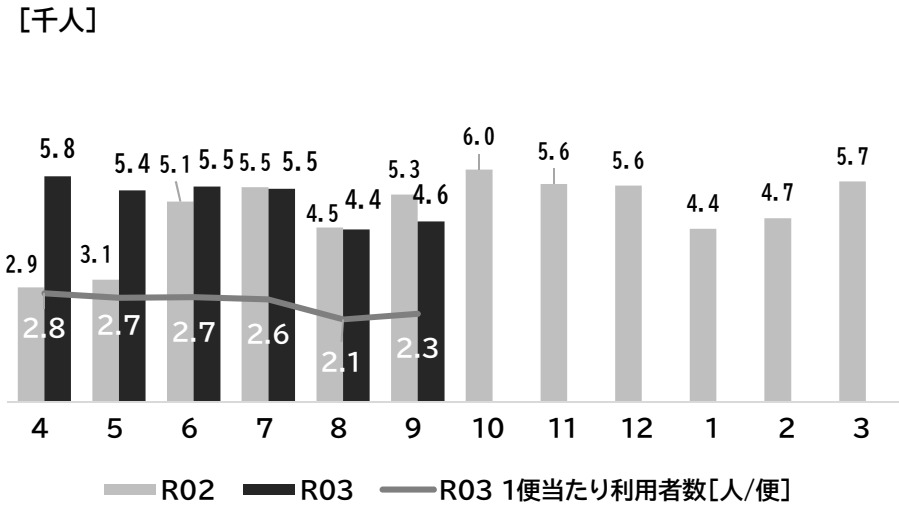


路線バス運賃補填実証実験事業 利用者数

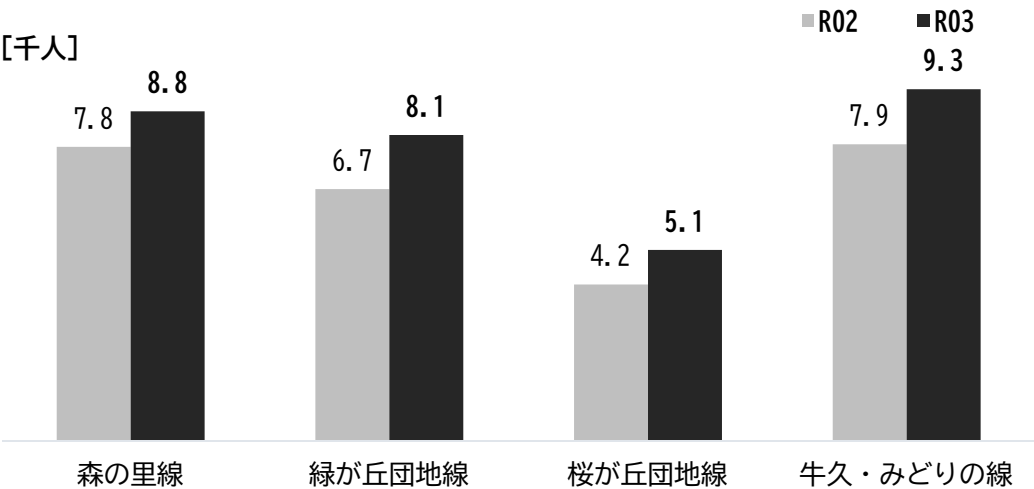
- 本事業は交通系ICカード利用者のみが運賃割引の対象になる。
- 路線バス運賃補填実証実験事業4路線は、前年度同期と比較すると4,764人増加しているが、前々年度同期の利用者数(40,273人)と比較すると、8,972人減少しており、新型コロナウイルス感染症拡大前の水準には回復していない。
- 月別では4月と5月が前年度同期よりも増加しているが、緊急事態宣言下であった8月と9月は減少している。

▼利用者数一覧(4-9月)	森の里線	緑が丘団地線	桜が丘団地線	牛久・みどりの線	4路線合計	1日当たり
R02 年度利用者数[人]	7,811	6,692	4,156	7,878	26,537	145.0
R03 年度利用者数[人]	8,755	8,125	5,074	9,347	31,301	171.0
比較 増減数(R03-R02)[人]	944	1,433	918	1,469	4,764	26
R02 1日当たり便数[便/日]	21.3	14.3	11.3	20.7	67.6	
R02 1便当たり利用者数[人/便]	2.0	2.6	2.0	2.1	2.1	
R03 1日当たり便数[便/日]	21.6	14.3	11.2	20.7	67.8	
R03 1便当たり利用者数[人/便]	2.2	3.1	2.5	2.5	2.5	

▼月別利用者数



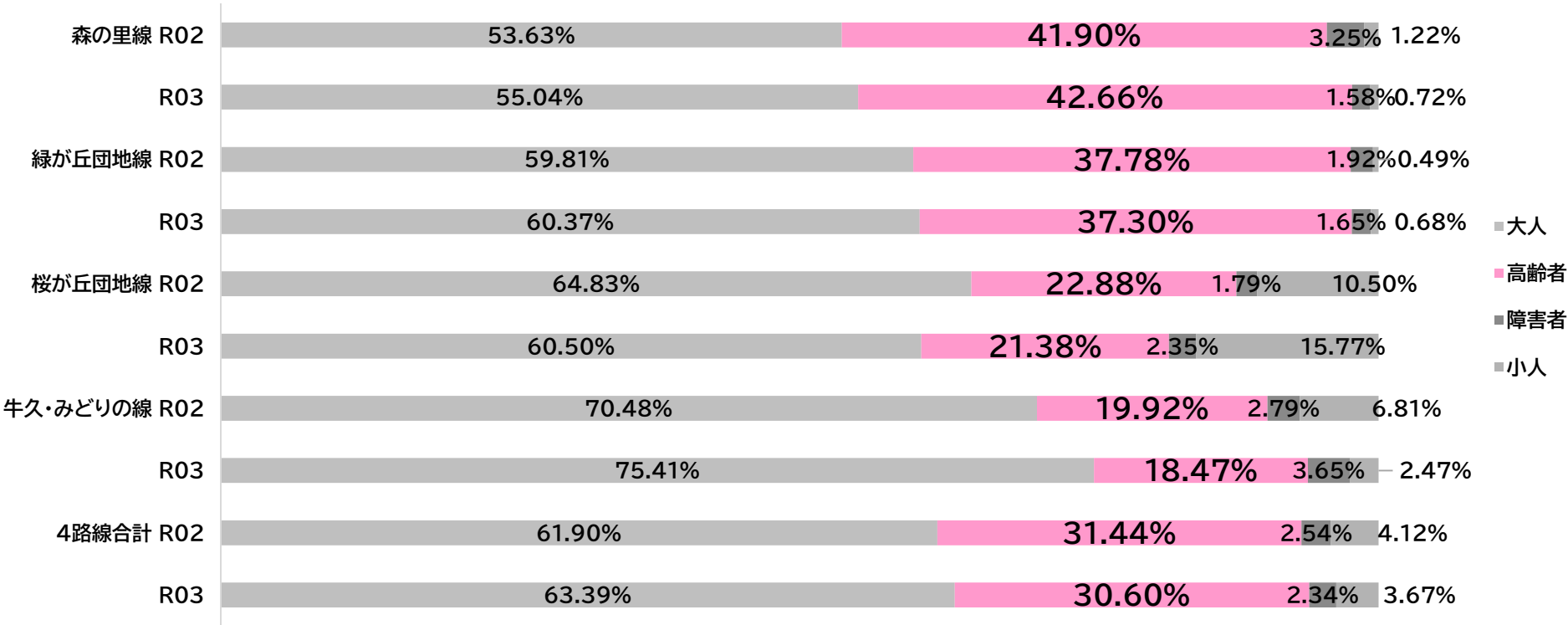
▼路線別利用者数



利用者内訳

- 令和3年度4-9月の利用者数は31,301人であった。
- 路線別利用者内訳は、高齢者(高齢者運賃割引証利用者)の利用割合は4路線合計で約3割、森の里線については約4割という利用結果を得ることができた(荃崎地区の令和3年4月時点の65歳以上割合は約38.2%)。交通系ICカードの利用方法がスムーズに受け入れられたものと推測される。

▼運賃補填路線別利用者内訳



森の里線、緑が丘団地線 利用状況

※ 森の里線、緑が丘団地線は森の里までルートが同一であることから、併せて分析を行った。

[月別・日別・便別利用者数]

- 1日及び1便当たりの利用者数は、前年度同期と比較して増加しているが、前々年度同期(21,562人/日、117.8人/便)と比較すると2割程度減少しており、新型コロナウイルス感染症拡大前の水準には回復していない。

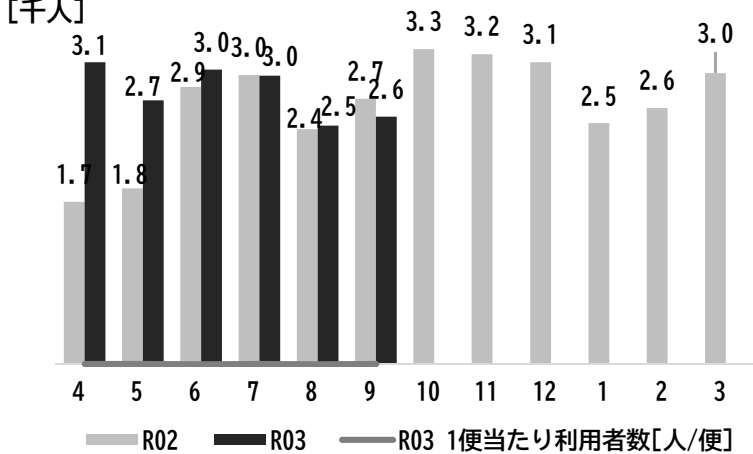
[停留所別利用者数]

- 南境松と緑が丘団地は前年度同期と比較して減少しているが、その他の停留所については増加又は横ばいとなっている。

[時間帯別利用者数]

- 上り便(牛久方面)の利用者ピークが下り便(つくば方面)の利用者ピークより早い時間に来ていることから、地域住民の日中の牛久駅への移動手段として定着しているものと推測される。

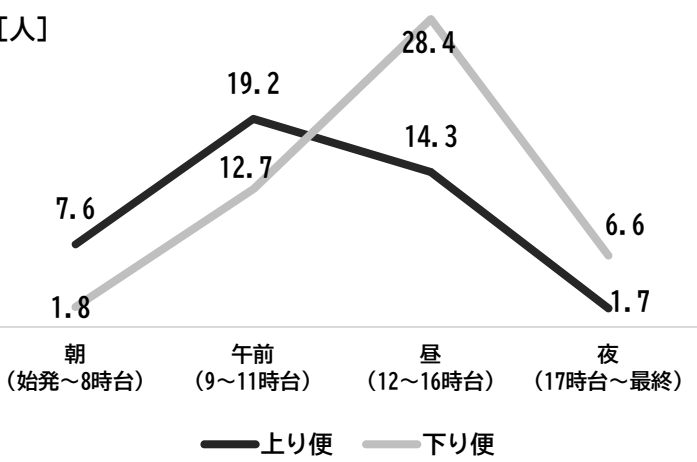
▼月別利用者数



▼日別・便別利用者数

項目	合計	日	便
R02	14,503	79.3	2.2
R03	16,880	92.2	2.6
増減数(R03-R02)	2,377	13.0	0.3
増減率(R03/R02)	16.4%	16.4%	15.5%

▼時間帯別利用者数



▼停留所別利用者数(1日当たり)

停留所	利用者数 [人]	色
牛久駅西口	41.2	R03
牛久駅入口	35.7	R02
中田宮	1.3	
田宮跨線橋西	0.9	
西田宮	1.1	
天宝喜	0.6	
弁天前	0.7	
茎崎窓口センター	0.1	
小茎公民館前	0.1	
森の里団地入口	1.6	
森の里南	1.3	
森の里中央	2.1	
森の里西	2.1	
森の里北	2.8	
森の里	2.7	
庄兵工新田	0.6	
茎崎高校入口	0.4	
茎崎運動公園前	3.1	
北坪	2.5	
北岩崎	4.8	
梅ヶ丘団地	4.6	
小山	4.3	
駒込	3.6	
南境松	7.4	
緑が丘団地入口	5.8	
緑が丘団地	5.0	

桜が丘団地線、牛久・みどりの線 利用状況

※ 桜が丘団地線、牛久・みどりの線は桜が丘団地までルートが同一であることから、併せて分析を行った。

[月別・日別・便別利用者数]

- 1日及び1便当たりの利用者数は、前年度同期と比較して増加しているが、前々年度同期(18,711人/日、102.2人/便)と比較すると2割程度減少しており、新型コロナウイルス感染症拡大前の水準には回復していない。

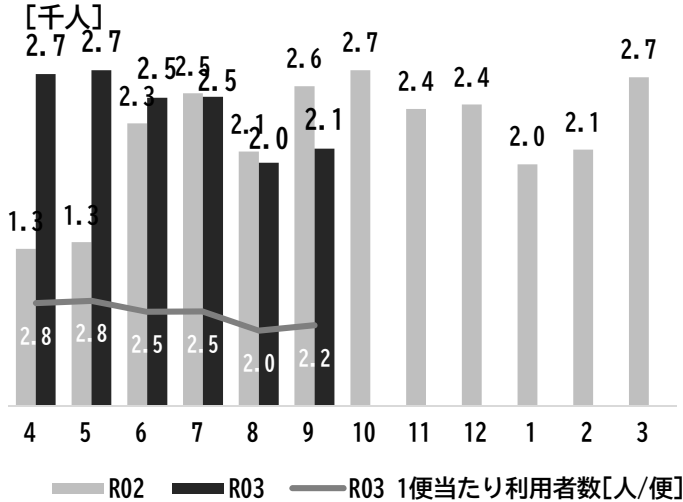
[停留所別利用者数]

- いずれのバス停においても増加又は横ばいとなっている。

[時間帯別利用者数]

- 通勤・通学時間帯と比較して日中の利用者が多いことから、地域住民の日中の生活路線として定着しているものと推測される。

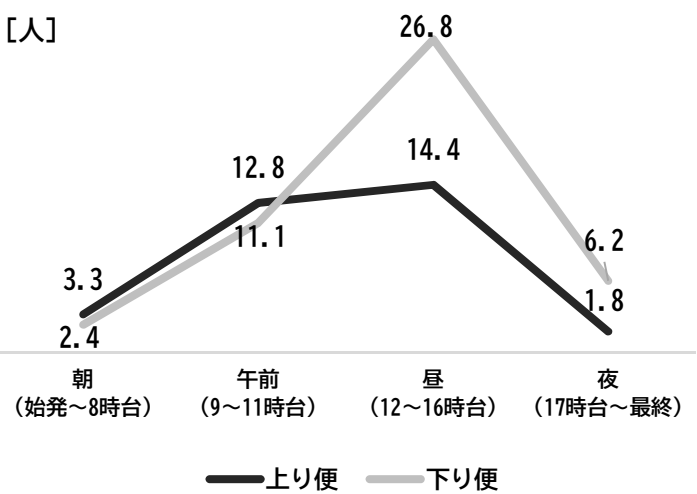
▼月別利用者数



▼日別・便別利用者数

項目	合計	日	便
R02	12,034	65.8	2.1
R03	14,421	78.8	2.5
増減数(R03-R02)	2,387	13.0	0.4
増減率(R03/R02)	19.8%	19.8%	20.0%

▼時間帯別利用者数



▼停留所別利用者数(1日当たり)

停留所	利用者数(1日当たり)	単位
牛久駅西口	32.2	[人]
牛久駅入口	0.9	[人]
中田宮	0.4	[人]
田宮跨線橋西	0.5	[人]
新山	3.9	[人]
高見原南	3.3	[人]
高見原三差路	3.8	[人]
高見原中央	2.8	[人]
高見原	3.4	[人]
高見原団地入口	4.8	[人]
荻崎第一小学校	4.4	[人]
荒地	1.2	[人]
高崎入口	0.8	[人]
つくば双愛病院	1.8	[人]
稲荷原	1.7	[人]
稲荷原北	0.5	[人]
明神前	5.4	[人]
桜が丘団地	4.1	[人]
若栗南	0.3	[人]
下若栗	0.6	[人]
荻崎若栗	2.1	[人]

路線バス運行実証実験事業 利用状況

[月別・日別・便別利用者数]

- 1日及び1便当たりの利用者数は、前年度同期と比較して増加しているが、前々年度(13,084人/日、71.5人/便)と比較すると0.5割程度減少となっており、運賃補填路線と比較して新型コロナウイルス感染症拡大の影響は少ない。

[停留所別利用者数]

- 新山とあしび野公園は前年度同期と比較して減少しているが、その他の停留所については増加又は横ばいとなっている。

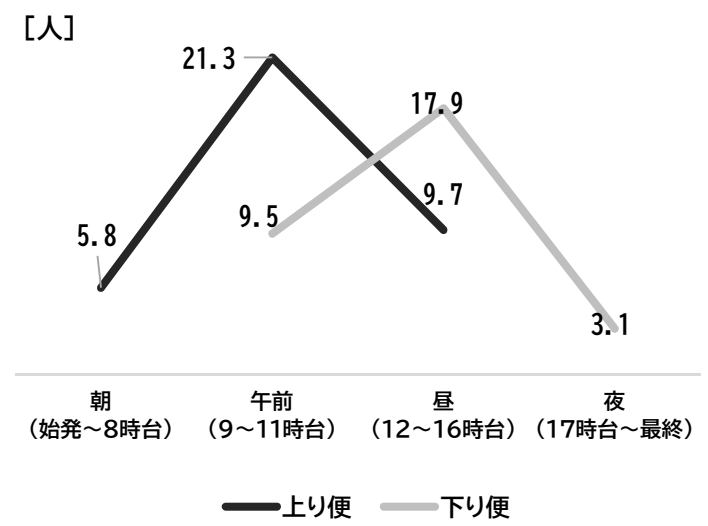
[時間帯別利用者数]

- 通勤・通学時間帯を外した運行時刻になっているが、利用者が多いことから、地域住民の日中の生活路線として定着しているものと推測される。

▼合計・日別・便別利用者数(4-9月)

項目	合計	日	便
R02	10,184	55.7	3.5
R03	12,316	67.3	4.2
増減数(R03-R02)	2,132	11.7	0.7
増減率(R03/R02)	20.9%	20.9%	20.9%

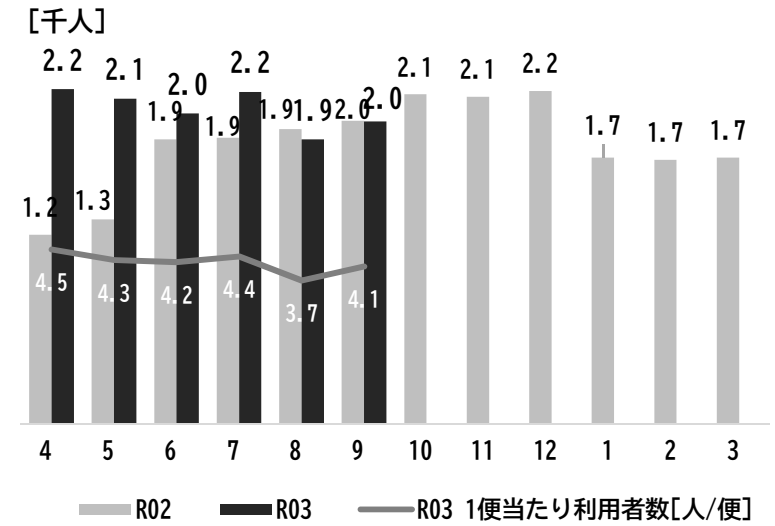
▼時間帯別利用者数



▼停留所別利用者数(1日当たり)

停留所	利用者数(人)	備考
牛久駅西口	24.7	R03
新山	5.0	R02
高見原中央	1.5	
高見原団地入口	3.0	
城山団地中央	7.6	
城山団地南	2.7	
弁天前	1.2	
茎崎窓口センター	1.8	
森の里団地入口	1.0	
茎崎運動公園前	0.8	
茎崎みなみ郵便局	1.4	
レイクサイドつくば入口	0.5	
自由ヶ丘団地	5.5	
自由ヶ丘団地中央	2.0	
あしび野	3.1	
あしび野公園	2.6	
細見入口	1.1	
富士見台入口	0.8	
富士見台	1.1	

▼月別利用者数



路線バス増便実証実験事業 利用状況

[月別・日別・便別利用者数]

- 1日及び1便当たりの利用者数は、前年度同期と比較して増加しているが、前々年度(6,023人/日、32.9人/便)と比較すると0.2割程度減少となっており、運賃補填路線と比較して新型コロナウイルス感染症拡大の影響は少ない。

[停留所別利用者数]

- 当初想定していた上ノ室地区での利用は少なく、発着点(つくばセンターと土浦駅西口)での利用が大半であった。

[時間帯別利用者数]

- 午前は上り便(土浦方面)利用者が、昼は下り便(つくば方面)利用者が多くみられた。

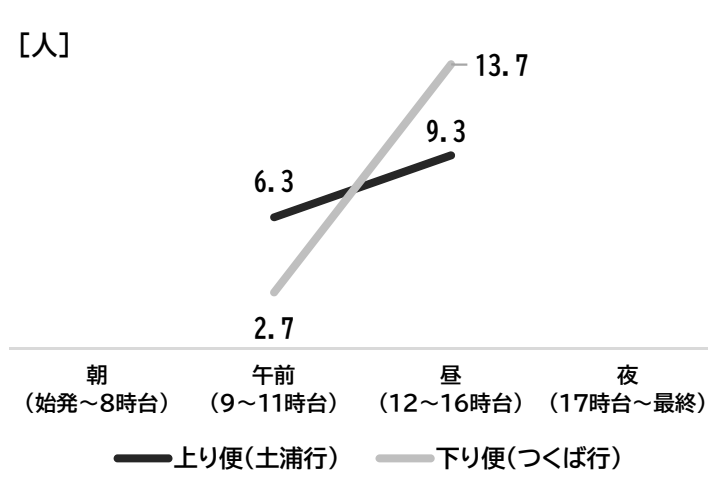
▼停留所別利用者数(1日当たり)

停留所	利用者数	単位
つくばセンター	10.6	[人]
さくら団地	0.7	
つくば国際会議場	0.6	
竹園二丁目南	0.5	
竹園三丁目	0.4	
倉掛	0.7	
上の室坂上	1.0	
上の室	0.3	
重郷	0.2	
野田団地	0.2	
上広岡	0.3	
あかね前	0.4	
清峰前	0.6	
土浦特別支援学校	0.8	
上高津	0.3	
揚水機場	0.4	
下高津小学校下	1.5	
土浦酪農前	0.3	
下高津入口	0.3	
土浦橋	0.6	
千束町	0.9	
桜町四丁目	0.3	
桜町三丁目	0.3	
土浦駅西口	10.1	

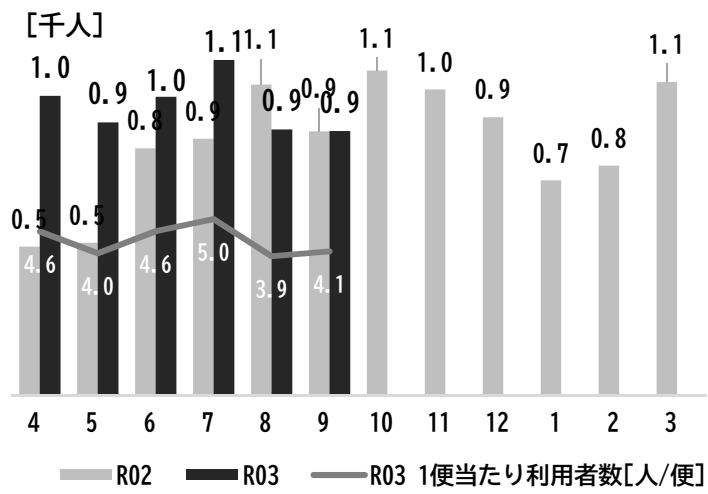
▼合計・日別・便別利用者数(4-9月)

項目	合計	日	便
R02	4,675	25.5	3.5
R03	5,880	32.1	4.4
増減数(R03-R02)	1,205	6.6	0.9
増減率(R03/R02)	25.8%	25.8%	25.7%

▼時間帯別利用者数



▼月別利用者数



利用実績まとめ

■市が実施している公共交通施策に関する4-9月期の比較

施策	つくバス	つくタク	支線型 バス	路線バス 運賃補填	路線バス 新規運行	路線バス 増便運行	合計
R01.4-9利用者数[人]	510,593	27,716	2,842	40,273	13,084	6,023	600,531
R02.4-9利用者数[人]	293,532	19,726	2,190	26,537	10,184	4,675	356,844
R03.4-9利用者数[人]	351,951	21,610	2,343	31,301	12,316	5,880	425,401
増減数(R03-R01)[人]	▲158,642	▲6,106	▲499	▲8,972	▲768	▲143	▲175,130
増減数(R03-R02)[人]	58,419	1,884	153	4,764	2,132	1,205	68,557

[4月-9月利用者数]

- つくバス・つくタク・支線型バス・路線バス実証実験の全てにおいて、前年度同期と比較して4月-9月の合計利用者数は増加している一方、前々年度同期と比較すると減少しており、新型コロナウイルス感染症拡大前の水準には回復していない。

[地区・コース別利用者数]

- 路線別では、前年度同期と比べると多くの路線で増加している一方、前々年度同期と比較すると多くの路線で減少しており、新型コロナウイルス感染症流行による公共交通への影響は、前年度に引き続きつくば市内全域に対して及んでいると考えられる。

[月別利用者数]

- 緊急事態宣言の発令された8月、9月は前年度同期と比較して減少している傾向にあったが、それ以外の月においては概ね前年度同期よりも増加している傾向にある。

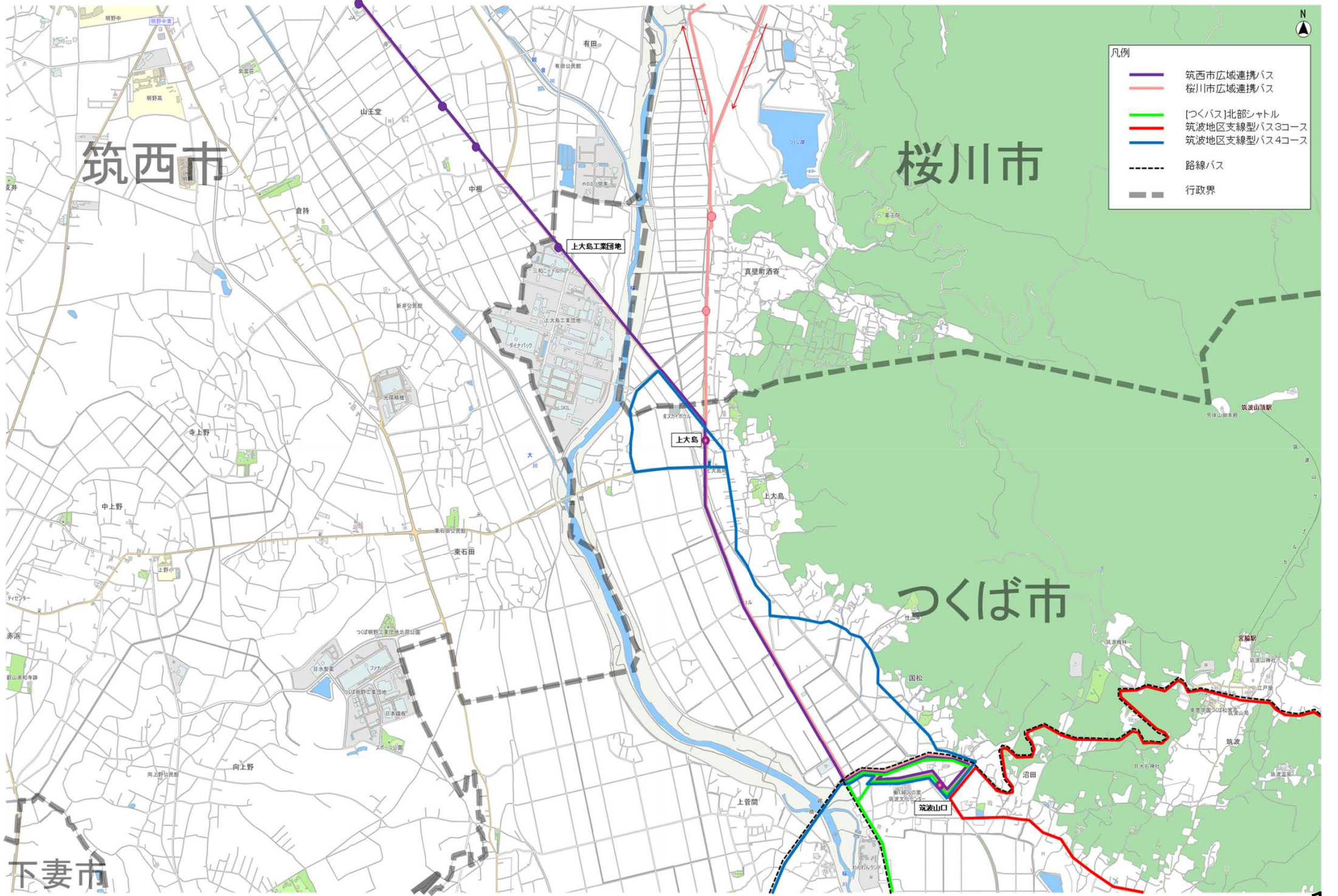
[停留所別利用者数]

- 多くのバス停は前年度同期と比較して利用者は増加している。

令和2年度広域連携バス利用実績について

令和3年(2021年)11月15日(月)
つくば市都市計画部総合交通政策課

桜川市・筑西市・つくば市行政界付近拡大図



桜川市広域連携バス利用実績



1 利用実績

▼表 路線全体利用者数

[単位：人]

年度	R01年度			R02年度			
運行月	月合計	1日平均	1便平均	月合計	1日平均	1便平均	前年度比
4	6,183	206.1	7.9	1,892	63.1	2.4	31%
5	6,873	221.7	8.6	2,048	66.1	2.6	30%
6	7,190	239.7	9.2	7,178	239.3	9.1	100%
7	6,462	208.5	7.9	7,268	234.5	9.0	112%
8	3,273	105.6	4.2	4,338	139.9	5.5	133%
9	7,028	234.3	9.1	6,850	228.3	8.8	97%
10	7,033	226.9	8.7	7,157	230.9	8.8	102%
11	7,112	237.1	9.1	6,457	215.2	8.3	91%
12	6,730	217.1	8.4	6,044	195.0	7.5	90%
1	6,099	196.7	7.9	5,188	167.4	6.7	85%
2	6,581	226.9	8.8	5,620	200.7	7.8	85%
3	2,568	82.8	3.2	5,194	167.5	6.3	202%
計	73,132	-	-	65,234	-	-	89%
平均	6,094	200.3	7.8	5,436	179.0	6.9	96%

- 令和2年度の、桜川市広域連携バス(ヤマザクラGO)の路線全体利用者数は、65,234人(前年度比11%減)。
- 各月の実績は、7月、8月、10月については前年を上回っているが、それ以外の月については前年を下回っている。(特に4月、5月については前年を大きく下回っている。)
- 減少要因としては新型コロナウイルス感染症の拡大によるものであると考えられる。

2 つくば市内停留所利用者数

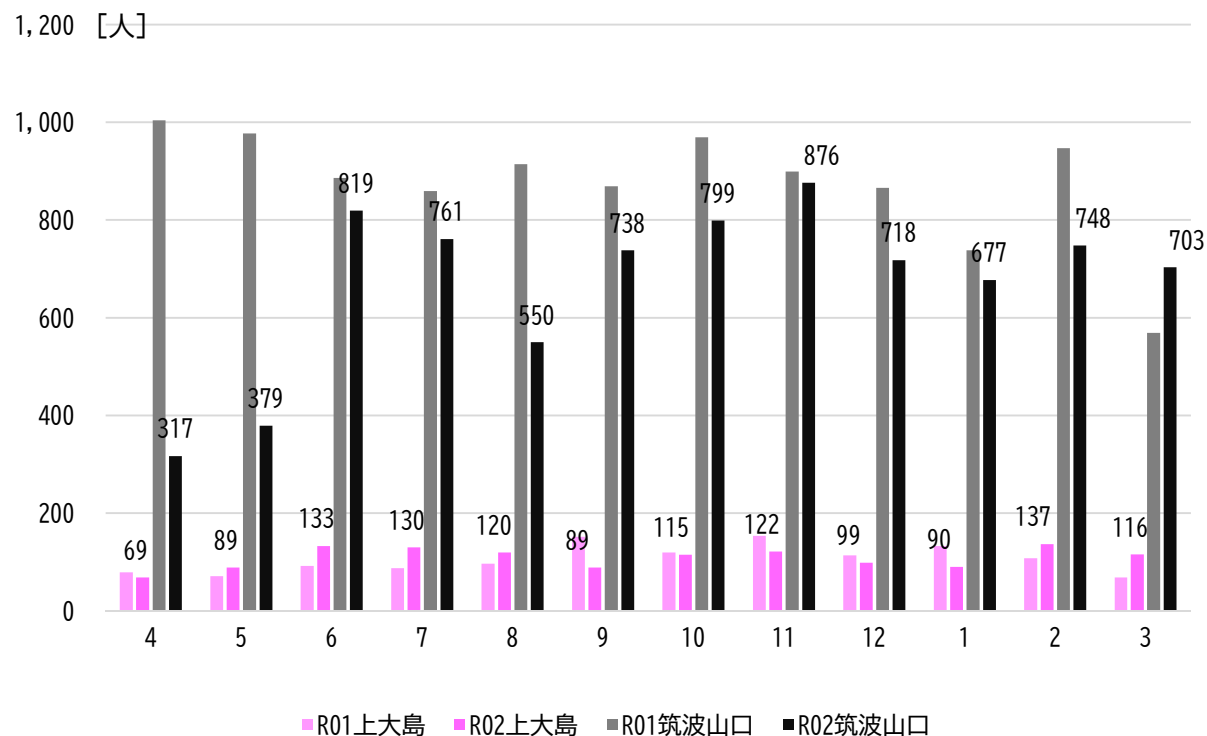
- 桜川市広域連携バスは、つくば市内に「上大島」、「筑波山口」停留所を設置している。
- 「上大島」停留所利用者数は1,309人で、前年度より32人増加した(前年度比103%)。
- 「筑波山口」停留所利用者数は8,085人で2,412人減少した(前年度比77%)。
- 筑波山口については、新型コロナウイルス感染症の拡大の影響により全体として減少している中、上大島の利用者数は全体として微増している。

▼表 市内各停留所利用者数

[単位：人]

バス停	上大島			筑波山口		
	R01年度	R02年度	増減	R01年度	R02年度	増減
4	79	69	▲ 10	1,004	317	▲ 687
5	71	89	18	977	379	▲ 598
6	92	133	41	886	819	▲ 67
7	88	130	42	859	761	▲ 98
8	97	120	23	914	550	▲ 364
9	152	89	▲ 63	869	738	▲ 131
10	120	115	▲ 5	969	799	▲ 170
11	154	122	▲ 32	899	876	▲ 23
12	114	99	▲ 15	866	718	▲ 148
1	133	90	▲ 43	738	677	▲ 61
2	108	137	29	947	748	▲ 199
3	69	116	47	569	703	134
計	1,277	1,309	32	10,497	8,085	▲ 2,412
平均	106	109	3	875	674	▲ 201

▼グラフ つくば市内各停留所利用者数の推移



3 時間帯別乗継状況(R02.4~R02.9)

- 桜川市広域連携バスでは、次に乗車するバスが100円引きになる乗継券を発行している(乗継者数は、乗継券の発行数・回収数の数値)。

▼表 R02.4~R02.9までの乗継実績

上り(桜川市→つくば市)

[単位:人]

広域連携バス	つくバス	乗継者数	
筑波山口着	筑波山口発	平日	休日
7:07	7:10	23	6
7:42	8:15	9	
8:47	9:00	37	
9:07	9:40		15
9:37	9:40	23	
10:17	10:35		22
10:47	11:05	41	
12:07	13:00	9	6
13:12	13:30		8
14:12	14:30	29	37
15:32	16:00	6	
16:12	16:30		12
16:17	16:30	14	
16:47	17:00	2	
17:12	17:45		5
17:37	17:45	4	4
18:52	19:00	8	10
19:22	20:10	2	
20:32	20:40	23	2

- 平日は午前の上り便、午後の下り便において乗継者が多い傾向にある一方、休日は午後の上り便が多く、下り便は午前と午後で差はほとんどなかった。

AM計176人
(平日133人、
休日43人)

PM計181人
(平日97人、
休日84人)

下り(つくば市→桜川市)

[単位:人]

つくバス	広域連携バス	乗継者数	
筑波山口着	筑波山口発	平日	休日
-	6:40	0	0
-	7:10		0
-	7:15	0	
-	7:50	0	
9:20	9:25	6	19
10:25	10:30		16
11:20	11:25	23	9
13:20	13:25	25	10
14:20	14:25	21	10
14:20	15:00		6
15:10	15:15	54	
16:20	16:25	17	9
16:50	17:05	9	
18:10	18:20	41	6
18:50	19:05	15	4
20:30	20:35	2	

AM計73人
(平日29人、
休日44人)

PM計229人
(平日184人、
休日45人)

※網掛けは、平日・休日どちらかしか運行しておらず、存在しない乗継ダイヤ

3 時間帯別乗継状況(R02.10~R03.3)

- 令和2年度の乗継者総数は3,424人であり、昨年度と比較して2,102人減少した。
- 平日は午前の上り便、午後の下り便において乗継者が多い傾向にある一方、休日は午後の上り便、午後の下り便において乗継者が多い傾向にあった。

▼表 R02.10~R03.3までの乗継実績

上り（桜川市→つくば市）

広域連携バス	つくバス	乗継者数	
筑波山口着	筑波山口発	平日	休日
7:07	7:10	14	5
7:42	8:15	29	
8:47	9:00	37	
9:07	9:40		10
9:37	9:40	27	
10:17	10:35		18
10:47	11:05	26	
12:07	13:00	6	3
13:12	13:30		14
14:12	14:30	39	19
15:32	16:00	13	
16:12	16:30		20
16:17	16:30	7	
16:47	17:00	3	
17:12	17:45		9
17:37	17:45	9	4
18:52	19:00	9	5
19:22	20:10	0	
20:32	20:40	1	3

AM計166人
(平日133人、
休日33人)

PM計164人
(平日87人、
休日77人)

下り（つくば市→桜川市）

[単位：人]

つくバス	広域連携バス	乗継者数	
筑波山口着	筑波山口発	平日	休日
-	6:40	0	0
-	7:10		3
-	7:15	0	
-	7:50	0	
9:20	9:25	14	19
10:25	10:30		7
11:20	11:25	31	18
13:20	13:25	32	9
14:20	14:25	18	7
14:20	15:00		6
15:10	15:15	32	
16:20	16:25	20	12
16:50	17:05	12	
18:10	18:20	63	13
18:50	19:05	8	3
20:30	20:35	6	

AM計92人
(平日45人、
休日47人)

PM計241人
(平日191人、
休日50人)

※網掛けは、平日・休日どちらかしか運行しておらず、存在しない乗継ダイヤ

筑西市広域連携バス利用実績



1 利用実績

▼表 路線全体利用者数

[単位：人]

年度	R01年度			R02年度			
運行月	月合計	1日平均	1便平均	月合計	1日平均	1便平均	前年度比
4	3,883	129.4	8.6	1,555	51.8	3.5	40%
5	4,441	143.3	9.5	1,795	57.9	3.9	40%
6	4,147	138.2	9.2	3,260	108.7	7.2	79%
7	4,257	137.3	9.2	3,525	113.7	7.6	83%
8	3,296	106.3	7.1	2,805	90.5	6.0	85%
9	3,898	129.9	8.7	3,322	110.7	7.4	85%
10	3,669	118.4	7.9	3,610	116.5	7.8	98%
11	3,893	129.8	8.7	3,232	107.7	7.2	83%
12	3,972	128.1	8.5	3,252	104.9	7.0	82%
1	3,710	119.7	8.0	2,869	92.6	6.2	77%
2	3,315	114.3	7.6	2,794	99.8	6.7	84%
3	2,254	72.7	4.8	3,061	98.7	6.6	136%
計	44,735	-	-	35,080	-	-	78%
平均	3,728	122.3	8.2	2,923	96.1	6.4	81%

- 令和2年度の、筑西市広域連携バスの路線全体利用者は、35,080人(前年度比22%減)。
- 各月の実績は、3月を除き前年同月を下回っている。新型コロナウイルス感染症の拡大による影響を受けたと考えられる。

2 つくば市内停留所利用者数

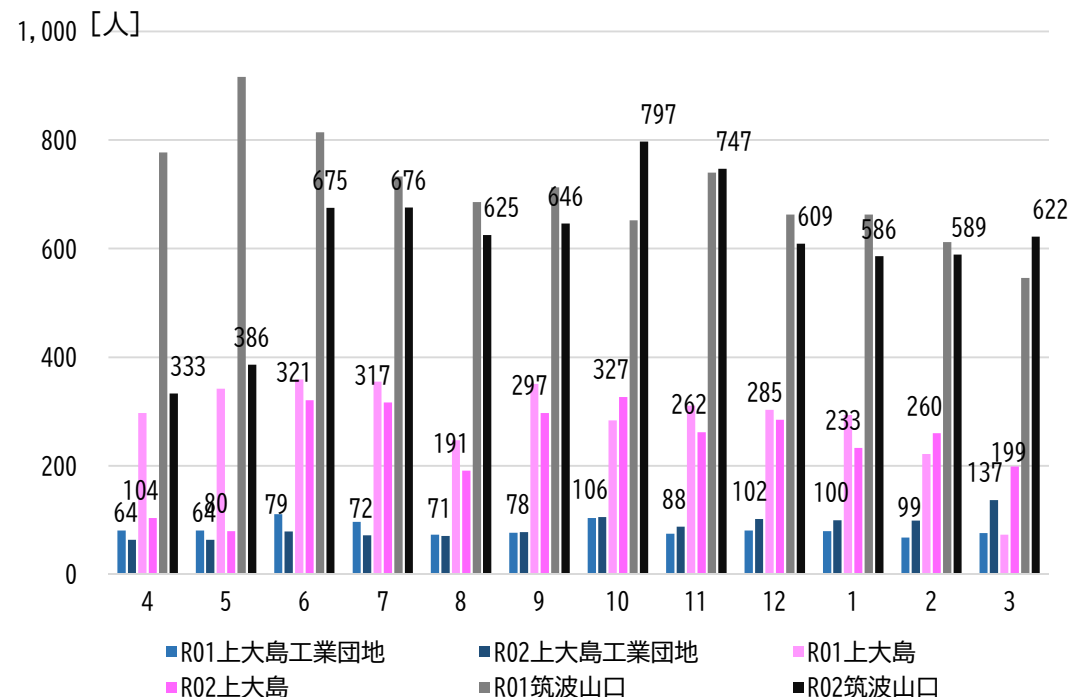
- ・ 筑西市広域連携バスは、つくば市内に「上大島工業団地」、「上大島」、「筑波山口」停留所を設置している。
- ・ 「上大島工業団地」停留所利用者数は1,060人で、前年度より56人増加した(前年度比106%)。
- ・ 「上大島」停留所利用者数は2,876人で、前年度より562人減少した(前年度比84%)。
- ・ 「筑波山口」停留所利用者数は7,291人で1,224人減少した(前年度比86%)。
- ・ 「上大島」、「筑波山口」停留所は、ほぼすべての月で前年同月を下回っている。

▼表 市内各停留所利用者数

[単位：人]

バス停	上大島工業団地			上大島			筑波山口		
	R01年度	R02年度	増減	R01年度	R02年度	増減	R01年度	R02年度	増減
4	81	64	▲ 17	297	104	▲ 193	777	333	▲ 444
5	81	64	▲ 17	342	80	▲ 262	916	386	▲ 530
6	111	79	▲ 32	359	321	▲ 38	814	675	▲ 139
7	97	72	▲ 25	355	317	▲ 38	733	676	▲ 57
8	73	71	▲ 2	247	191	▲ 56	686	625	▲ 61
9	77	78	1	351	297	▲ 54	713	646	▲ 67
10	104	106	2	284	327	43	652	797	145
11	75	88	13	311	262	▲ 49	740	747	7
12	81	102	21	303	285	▲ 18	663	609	▲ 54
1	80	100	20	294	233	▲ 61	663	586	▲ 77
2	68	99	31	222	260	38	612	589	▲ 23
3	76	137	61	73	199	126	546	622	76
計	1,004	1,060	56	3,438	2,876	▲ 562	8,515	7,291	▲ 1,224
平均	84	88	5	287	240	▲ 47	710	608	▲ 102

▼グラフ つくば市内各停留所利用者数の推移



3 時間帯別乗継状況(R02.4～R02.9)

- ・ 筑西市広域連携バスでも、桜川市広域連携バスと同様に、次に乗車するバスが100円引きになる乗継券を発行している(乗継者数は、乗継券の発行数・回収数の数値)。
- ・ 全日同一ダイヤのため、平日と土日祝日の乗継者数を分けていない。
- ・ 午前の上り便、午後の下り便において乗継者が多い傾向にあった。

▼表 R02.4～R02.9までの乗継実績

上り (筑西市→つくば市) [単位：人]

広域連携バス	つくバス	乗継者数
筑波山口着	筑波山口発	平・休合算
7:00	7:10	16
8:55	9:00	98
11:30	11:35	101
13:55	14:00	47
14:55	15:20	12
17:25	17:45	18
19:30	20:10	19
21:25	-	0

AM計
215人

PM計
96人

下り (つくば市→筑西市) [単位：人]

つくバス	広域連携バス	乗継者数
筑波山口着	筑波山口発	平・休合算
-	7:10	0
9:20	9:30	16
11:50	12:00	18
12:50	13:00	30
15:10	15:30	73
17:30	17:35	56
19:55	20:00	37

AM計
34人

PM計
196人

3 時間帯別乗継状況(R02.10~R03.3)

- 上半期と同様に、午前の上り便、午後の下り便において乗継者が多い傾向にあった。
- 令和2年度の乗継者総数は1,245人であり、昨年度と比較して889人減少した。

▼表 R02.10~R03.3までの乗継実績

上り（筑西市→つくば市） [単位：人]

広域連携バス	つくバス	乗継者数
筑波山口着	筑波山口発	平・休合算
7:00	7:10	22
8:55	9:00	159
11:30	11:35	125
13:55	14:00	45
14:55	15:20	11
17:25	17:45	31
19:30	20:10	8
21:25	-	0

AM計
306人

PM計
95人

下り（つくば市→筑西市） [単位：人]

つくバス	広域連携バス	乗継者数
筑波山口着	筑波山口発	平・休合算
-	7:10	0
9:20	9:30	26
11:50	12:00	29
12:50	13:00	27
15:10	15:30	82
17:30	17:35	85
19:55	20:00	54

AM計
55人

PM計
248人

つくタク特例ポイントの変更について

令和3年(2021年)11月15日(月)
つくば市都市計画部総合交通政策課

つくたく特例ポイントの変更について

- つくたくの特例ポイントとしての機能をE4「アッセ入口」からE48「ファミリーマートつくば上横場店」に変更する。

▼特例ポイント変更に至る経緯

- ショッピングセンターアッセ及びケーヨーデーツーの敷地が再開発されることに伴い、特例ポイントであるE4「アッセ入口」の取り扱いが課題となった(現在当該乗降場所が設置されている市道が12月5日頃から通行不可となる)。
- E48「ファミリーマートつくば上横場店」は、徒歩300m以内に銀行や歯科医院、薬局、スーパーが存在しており、駐車場も広い。茎崎地区からのつくたく利用の利便性を考慮し、特例ポイントの機能をE4「アッセ入口」からE48「ファミリーマートつくば上横場店」に変更する。

※なお、ファミリーマートつくば上横場店は閉店したため、E48「ファミリーマートつくば上横場店」はE48「上横場交差点」に改称する予定。

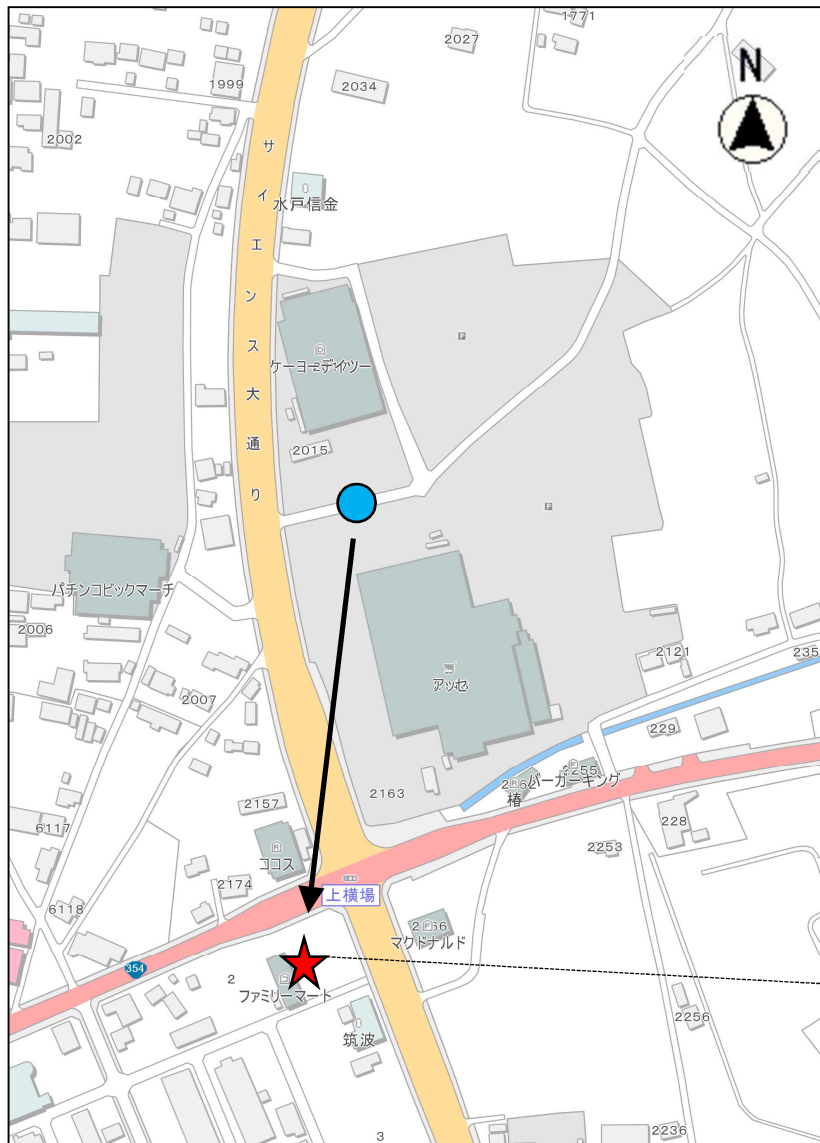
▼変更予定日

- 本会議終了後、約10日間の周知期間を設け、12月5日までに特例ポイントを変更する。

▼利用者データ(乗降合計)

- E4「アッセ入口」
→R2: 63回(実利用者数21人)、R3.4~9: 21回(実利用者数12人)
- E48「ファミリーマートつくば上横場店」
→R2:318回(実利用者数27人)、R3.4~9 :160回(実利用者数12人)

つくタク特例ポイントの変更について



▼位置について

- 特例ポイントの機能を ★の位置(E48「ファミリーマートつくば上横場店」)に変更する。

▼つくタク運行事業者

- 谷田部地区
(有)旭タクシー(応援運行)、(有)天川タクシー、(株)上郷タクシー、関鉄タクシー(株)、(有)佐藤タクシー、つくばタクシー(株)(応援運行)
- 荃崎地区
つくばタクシー(株)、(有)佐藤タクシー



報告案件4

筑波地区支線型バス一部運休について

1 運休の考え方

紅葉シーズンにおいて、筑波山周辺で交通渋滞が例年発生する。その影響を大きく受けるコースについては、一部区間で終日運休とする。

2 対象コース

コース3及びコース4

3 期間

令和3年(2021年)10月30日(土)～11月28日(日)の土日祝日 (計12日)

4 コース3運休時運行計画

(1) 運休区間

筑波ふれあいの里入口～沼田上坪

(2) 運行ルート

筑波山口～筑波交流センター

(3) 停留所

24か所

①筑波山口	②沼田中坪	③沼田東
④飯名神社入口	⑤臼井	⑥臼井入口
⑦立野入口	⑧六所入口	⑨館入口
⑩田井小学校入口	⑪神郡南	⑫北条横町北
⑬北条中台	⑭平沢中央	⑮平沢東
⑯山口入口	⑰つくば市民研修センター	⑱大池入口
⑲平沢入口	⑳北条駅入口	㉑北条仲町
㉒北条駅入口	㉓カスミ筑波店	㉔筑波交流センター

(4) 運行距離

11.5km

(5) 所要時間

32 分

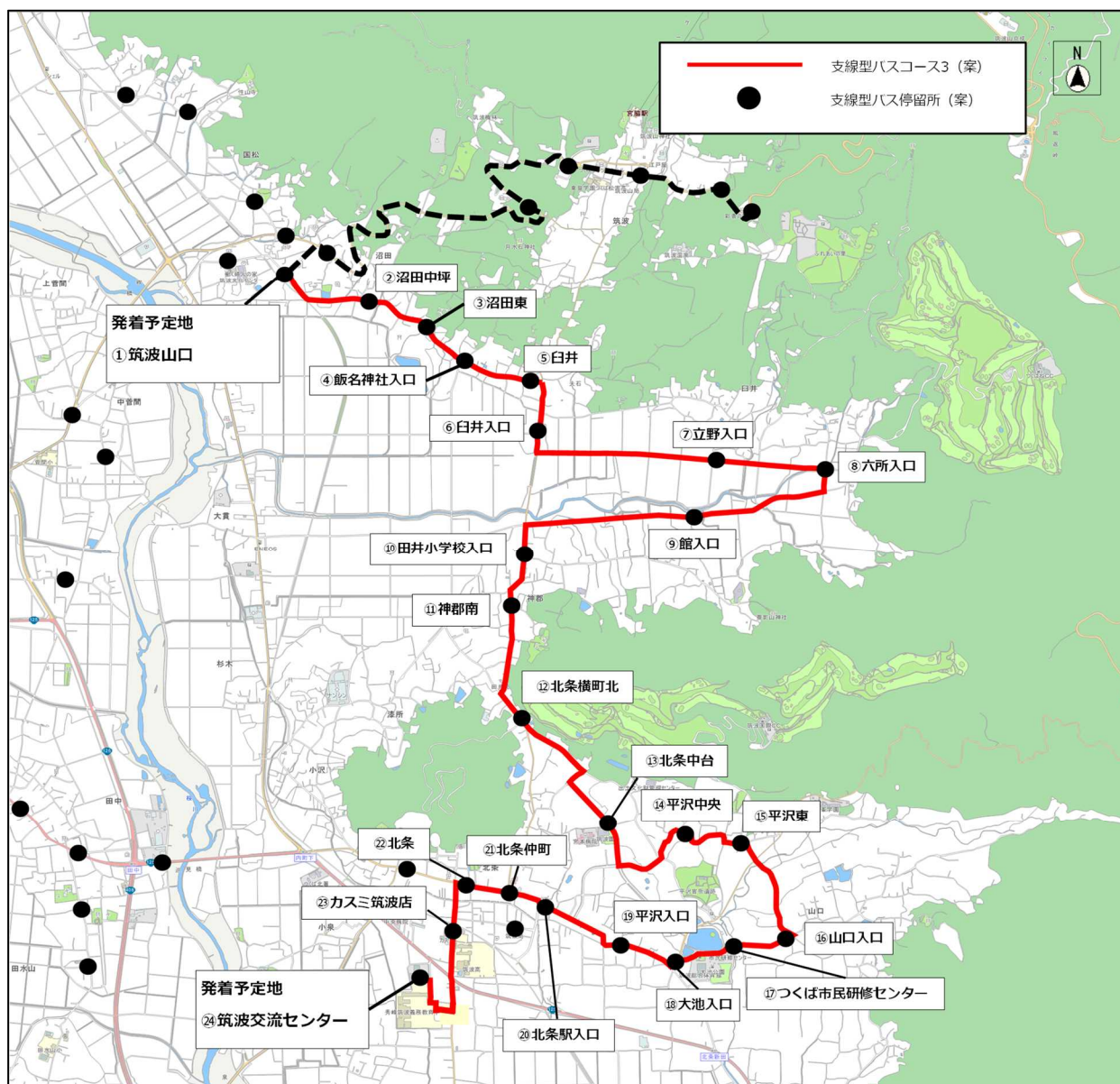
(6) 運行時間

8:10~17:52

(7) 便数

1 日 10 便

(8) 運休時路線図



(9) 運休時ダイヤ

(上り)

No	停留所名	1 便	3 便	5 便	7 便	9 便
1	筑波山口	8:10	10:00	11:55	14:40	16:35
2	沼田中坪	8:11	10:01	11:56	14:41	16:36
3	沼田東	8:11	10:01	11:56	14:41	16:36
4	飯名神社入口	8:12	10:02	11:57	14:42	16:37
5	臼井	8:13	10:03	11:58	14:43	16:38
6	臼井入口	8:13	10:03	11:58	14:43	16:38
7	立野入口	8:15	10:05	12:00	14:45	16:40
8	六所入口	8:16	10:06	12:01	14:46	16:41
9	館入口	8:17	10:07	12:02	14:47	16:42
10	田井小学校入口	8:19	10:09	12:04	14:49	16:44
11	神郡南	8:19	10:09	12:04	14:49	16:44
12	横町北	8:20	10:10	12:05	14:50	16:45
13	北条中台	8:22	10:12	12:07	14:52	16:47
14	平沢中央	8:23	10:13	12:08	14:53	16:48
15	平沢東	8:24	10:14	12:09	14:54	16:49
16	山口入口	8:25	10:15	12:10	14:55	16:50
17	つくば市民研修センター	8:25	10:15	12:10	14:55	16:50
18	大池入口	8:26	10:16	12:11	14:56	16:51
19	平沢入口	8:27	10:17	12:12	14:57	16:52
20	北条八坂神社	8:28	10:18	12:13	14:58	16:53
21	北条仲町	8:28	10:18	12:13	14:58	16:53
22	北条	8:29	10:19	12:14	14:59	16:54
23	カスミ筑波店	8:30	10:20	12:15	15:00	16:55
24	筑波交流センター	8:42	10:32	12:27	15:12	17:07

(下り)

No	停留所名	2 便	4 便	6 便	8 便	1 0 便
1	筑波交流センター	8:55	10:50	13:35	15:30	17:20
2	カスミ筑波店	8:56	10:51	13:36	15:31	17:21
3	北条	8:57	10:52	13:37	15:32	17:22
4	北条仲町	8:58	10:53	13:38	15:33	17:23
5	北条八坂神社	8:58	10:53	13:38	15:33	17:23
6	平沢入口	8:59	10:54	13:39	15:34	17:24
7	大池入口	9:00	10:55	13:40	15:35	17:25
8	つくば市民研修センター	9:01	10:56	13:41	15:36	17:26
9	山口入口	9:01	10:56	13:41	15:36	17:26
10	平沢東	9:02	10:57	13:42	15:37	17:27
11	平沢中央	9:03	10:58	13:43	15:38	17:28
12	北条中台	9:04	10:59	13:44	15:39	17:29
13	横町北	9:06	11:01	13:46	15:41	17:31
14	神郡南	9:07	11:02	13:47	15:42	17:32
15	田井小学校入口	9:07	11:02	13:47	15:42	17:32
16	館入口	9:09	11:04	13:49	15:44	17:34
17	六所入口	9:10	11:05	13:50	15:45	17:35
18	立野入口	9:11	11:06	13:51	15:46	17:36
19	臼井入口	9:13	11:08	13:53	15:48	17:38
20	臼井	9:14	11:09	13:54	15:49	17:39
21	飯名神社入口	9:15	11:10	13:55	15:50	17:40
22	沼田東	9:15	11:10	13:55	15:50	17:40
23	沼田中坪	9:16	11:11	13:56	15:51	17:41
24	筑波山口	9:27	11:22	14:07	16:02	17:52

5 コース4 運休時運行計画

(1) 運休区間

上大島～中菅間北坪

(2) 運行ルート

中菅間南～筑波交流センター

(3) 停留所

14 か所

①中菅間南	②池田	③磯部
④磯部南	⑤西田中	⑥田中
⑦田中東	⑧泉入口（筑波中央病院）	⑨北条内町
⑩北条	⑪北条仲町	⑫北条栄町（筑波郵便局）
⑬カスミ筑波店	⑭筑波交流センター	

(4) 運行距離

7.3 k m

(5) 所要時間

22 分

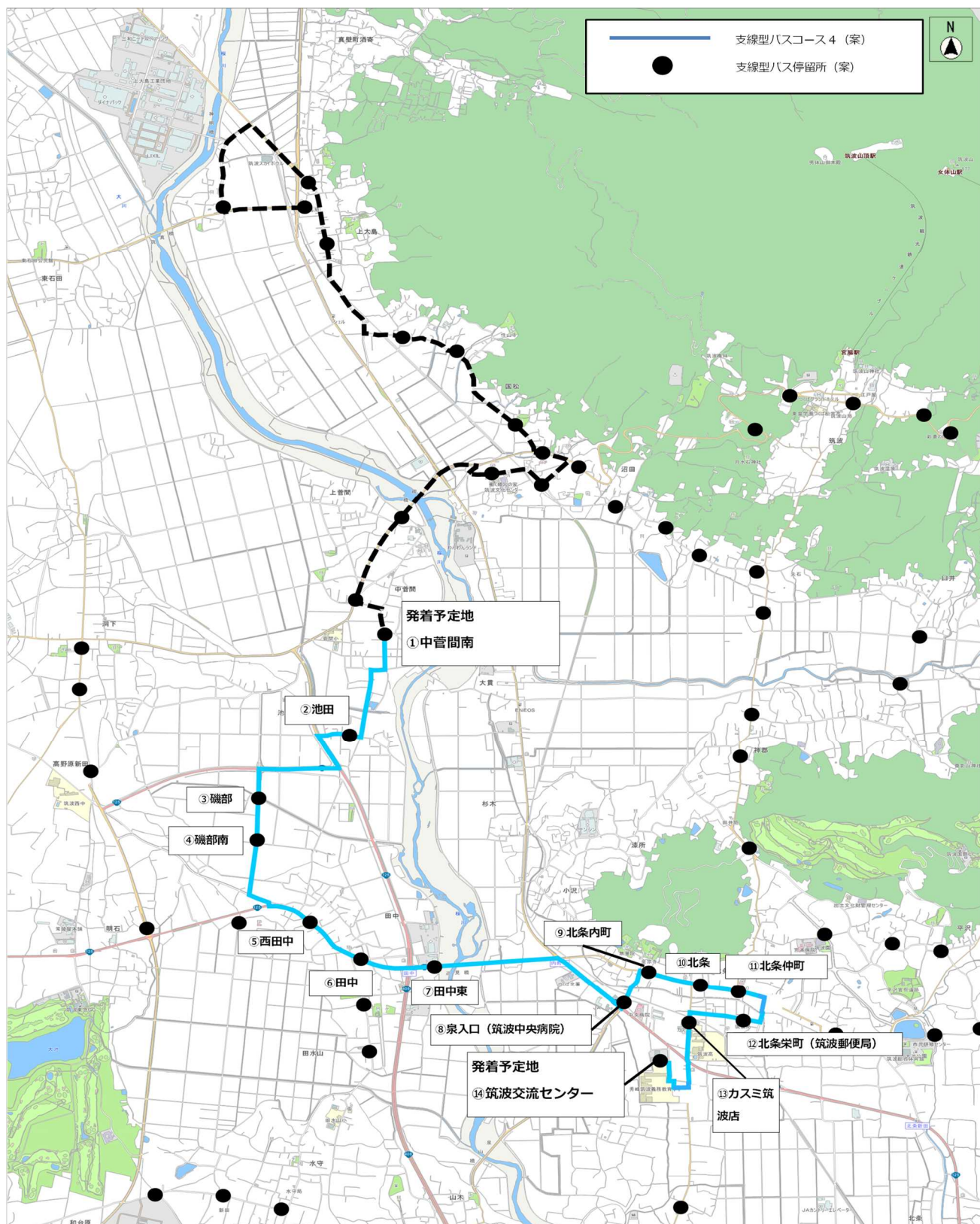
(6) 運行時間

8:05～17:47

(7) 便数

1 日 12 便

(8) 運休時路線図



(9) 運休時ダイヤ

(上り)

No	停留所名	1 便	3便	5 便	7 便	9 便	11便
1	中菅間南	8:05	9:40	11:15	13:42	15:17	16:52
2	池田	8:06	9:41	11:16	13:43	15:18	16:53
3	磯部	8:08	9:43	11:18	13:45	15:20	16:55
4	磯部南	8:09	9:44	11:19	13:46	15:21	16:56
5	西田中	8:10	9:45	11:20	13:47	15:22	16:57
6	田中	8:11	9:46	11:21	13:48	15:23	16:58
7	東田中	8:12	9:47	11:22	13:49	15:24	16:59
8	泉入口（筑波中央病院）	8:14	9:49	11:24	13:51	15:26	17:01
9	北条内町	8:15	9:50	11:25	13:52	15:27	17:02
10	北条	8:16	9:51	11:26	13:53	15:28	17:03
11	北条仲町	8:17	9:52	11:27	13:54	15:29	17:04
12	北条栄町（筑波郵便局）	8:18	9:53	11:28	13:55	15:30	17:05
13	カスミ筑波店	8:19	9:54	11:29	13:56	15:31	17:06
14	筑波交流センター	8:27	10:02	11:37	14:04	15:39	17:14

(下り)

No	停留所名	2 便	4便	6便	8 便	10便	12便
1	筑波交流センター	8:37	10:12	12:40	14:15	15:50	17:25
2	カスミ筑波店	8:39	10:14	12:42	14:17	15:52	17:27
3	北条栄町（筑波郵便局）	8:40	10:15	12:43	14:18	15:53	17:28
4	北条仲町	8:41	10:16	12:44	14:19	15:54	17:29
5	北条	8:41	10:16	12:44	14:19	15:54	17:29
6	北条内町	8:42	10:17	12:45	14:20	15:55	17:30
7	泉入口（筑波中央病院）	8:42	10:17	12:45	14:20	15:55	17:30
8	東田中	8:45	10:20	12:48	14:23	15:58	17:33
9	田中	8:46	10:21	12:49	14:24	15:59	17:34
10	西田中	8:47	10:22	12:50	14:25	16:00	17:35
11	磯部南	8:48	10:23	12:51	14:26	16:01	17:36
12	磯部	8:48	10:23	12:51	14:26	16:01	17:36
13	池田	8:50	10:25	12:53	14:28	16:03	17:38
14	中菅間南	8:59	10:34	13:02	14:37	16:12	17:47

つくバス広告事業に係る協定書の締結について

令和3年(2021年)11月15日(月)
つくば市都市計画部総合交通政策課

広告付きバス停留所上屋整備事業に関する基本協定書

つくバスのバス待ち環境の改善を目的に、長田広告株式会社と市は、「広告付きバス停留所上屋整備事業に関する基本協定書」を締結した。

これにより、広告付きバス停留所上屋の整備を実施し、ベンチ・照明・防犯カメラ等を設置を予定する。今後、長田広告が広告の募集を2月から開始し、4月頃からバス停留所上屋を順次14基設置予定である。なお、この広告付きバス停留所上屋は広告料で設置と維持に係る費用を賄っており、市の費用負担は生じない。

協定名 広告付きバス停留所上屋整備事業に関する基本協定書

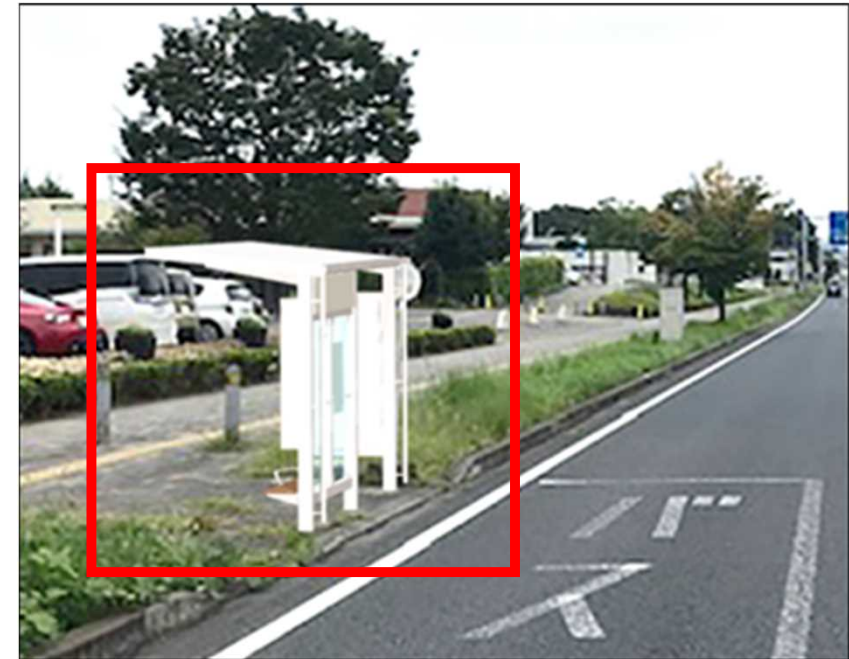
締結日 令和3年(2021年)10月11日(月)

その他 つくバス停留所14箇所を上屋の整備予定

対象停留所名

- ・吉沼シャトル停留所名
学園の森2丁目、学園の森1丁目、研究学園3丁目
- ・上郷シャトル停留所名
つくば市役所北、研究学園駅入口、研究学園6丁目、研究学園7丁目

※各停留所上下線に設置予定



※画像はイメージです。

つくバス車内での情報発信を目的に、表示灯株式会社東京支社と市は、「つくば市コミュニティバス車内デジタルサイネージ設置事業協定書」を締結した。

これにより、地元企業の情報発信や行政情報及び地域のイベント情報なども併せて発信することが可能となる。

今後、表示灯株式会社が11月から広告の募集を開始し、3月末までにつくバス車内にデジタルサイネージを設置する。なお、このデジタルサイネージは広告料で機器の設置と維持に係る費用を賄っており、つくば市の費用負担は生じない。

協定名 つくば市コミュニティバス車内デジタルサイネージ設置事業協定

締結日 令和3年(2021年)11月5日(金)

その他 つくバス車両全25台に令和4年4月1日から運用開始予定



※画像はイメージです。

新高校生(令和3年度入学生)への バスお試し乗車券配布結果について

令和3年(2021年)11月15日(月)
つくば市都市計画部総合交通政策課

新高校生(令和3年度入学生)へのバスお試し乗車券配布概要

令和2年度第3回つくば市公共交通活性化協議会で承認された、新高校生(令和3年度入学生)に対するバスお試し乗車券の配布結果について次のとおり報告する。

■バスお試し乗車券の概要

対 象 者 次のいずれかの茨城県内の学校への令和3年4月入学生

- ・ 高等学校
- ・ 高等専門学校
- ・ 特別支援学校(高等部)
- ・ 中高一貫校

有効期間 令和3年3月13日～4月30日

使用方法 ① リーフレット(別紙参照)からバスお試し乗車券を切り離し、**入学高校名を記入**
② 降車の際に、バスお試し乗車券をバス運転士に掲示後、整理券及び現金100円と一緒に運賃箱に投入
③ バスお試し乗車券は下記バス会社運行路線バス(高速バス及び深夜バス除く)及び事業に協賛した**コミュニティバス**で、乗車が降車、いずれかの停留所が茨城県内である場合のみ利用可

路線バス 関東鉄道(株)、関鉄パープルバス(株)、関鉄グリーンバス(株)、関鉄観光バス(株)、茨城交通(株)、大利根交通自動車(株)、朝日自動車(株)、茨城急行自動車(株)、(株)昭和観光自動車、ジェイアールバス関東(株)、椎名観光バス(株)、(株)晃進物流(桜東バス)、(株)ブルーバス

コミュニティバス 水戸市・城里町広域連携バス 石塚赤塚線、龍ヶ崎市コミュニティバス、常陸太田市コミュニティバス「市民バス」、牛久市コミュニティバス「かつぱ号通勤ライナー」、つくば市コミュニティバス「つくバス」、鹿島市・潮来市・行方市「鹿行広域バス 神宮あやめ白帆ライン」、潮来市・行方市「鹿行北浦ライン」、築盛・下妻広域連携バス、筑西市広域連携バス、筑西市地域内運行バス、筑西市道の駅循環バス、稲敷市コミュニティバス、かすみがうら市・土浦市「千代田神立ライン」、土浦市・かすみがうら市・行方市「霞ヶ浦広域バス、桜川市バス「ヤマアクラGO」、つくばみらい市コミュニティバス「みらい号」

バスお試し乗車券配布結果(学校別)

配布区分			学校名	募集定員	配布部数	利用枚数					利用割合
						関東鉄道	パープル	J Rバス	大利根	17社計	配布ベース
高校等	つくば市内	県立・全日制	筑波高等学校	120	125					0	0.0%
			竹園高等学校	320	325	40	5	2	47	14.5%	
			つくば工科高等学校	160	165	17			17	10.3%	
			並木中等教育学校	160	330	87			87	26.4%	
		県立・定時制	茎崎高等学校	160	160	6			6	3.8%	
		私立・全日制	茗溪学園高等学校	40	520	5			2	7	1.3%
			つくば秀英高等学校	280	290					0	0.0%
		特別支援学校	つくば特別支援学校	56	99	2				2	2.0%
		茨城県内	全学校		28,250	32,785					2,470
関係機関					820						
予備					395						
合計					34,000						

- 34,000部作成し、32785部を茨城県内の高校等に配布、**つくば市内では2,014部配布**
- 茨城県内の高校等全体では2,470枚利用された(配布部数の7.5%)。
- つくば市内の高校等では166枚利用**された(配布部数の8.2%)。
- つくば市内では**並木中等教育学校、竹園高等学校及びつくば工科高等学校の利用枚数が、配布部数の10%を超えており、比較的高い傾向**にあった。
- つくバスの利用枚数は、関東鉄道の利用枚数に合算されているためわからない。

バスお試し乗車券配布結果(事業者別経年比較)

利用年	関東鉄道	パープル	J Rバス	大利根	全利用枚数	協力事業者数
H22	-	-	-	-	877	13
H23	-	-	-	-	410	12
H24	-	-	-	-	1,370	12
H25	375	47	32	0	900	12
H26	867	44	74	24	1,695	12
H27	938	77	91	33	1,879	12
H28	530	49	78	4	1,353	12
H29	355	53	78	52	1,344	13
H30	355	53	78	52	1,350	13
H31	435	115	99	66	1,893	13
R02	304	48	64	19	1,076	12
R03	1,112	94	96	54	2,453	17

- 前ページでつくば市内の高校等が記入されていた事業者を抜粋し、バスお試し乗車券の利用枚数を経年比較
- 令和3年度入学生分からは、路線バスだけでなくコミュニティバスも対象になったことで、**全利用枚数が前年度から倍増**した。
- つくバスも含まれている関東鉄道は、利用枚数が**前年度の3倍以上に増加**した。

本事業は、つくば市地域公共交通計画に記載の施策19「モビリティ・マネジメント(MM)の実施」に資する事業であるため、次年度以降も主催者である茨城県公共交通活性化会議に協賛し、事業を推進するとともに、結果を確認していく。

イイコトいっぱい

エコ通学の ススメ

2021

空を見上げて
物思いにふけるオレ
ちよっと大人かもw

英単語を
ひたすら暗記!

いつも同じバスの
あのひと
ステキだなあ...

LINEの返事でも
しておきますか!

車窓を眺めると
季節の変化に
気づくんだよね♡

新刊を読む
チャンス☆

話題のツイート
今日もチェックしとこ!

ここは睡眠不足を
解消するべきでしょ

テスト勉強の
追い込みだ!!



新入生の皆様、保護者の皆様
通学手段はお決まりですか?



[令和3年度新入生限定] ご利用日: 月 日

ご利用する前に
ご記入ください

バスお試し乗車券

あなたが入学する学校名:

バスを降りる際は、この券 + 整理券 + 現金100円を料金箱に入れてください。

有効期間 ▶ 令和3年3月13日(土) ~ 令和3年4月30日(金)

[令和3年度新入生限定] ご利用日: 月 日

ご利用する前に
ご記入ください

バスお試し乗車券

あなたが入学する学校名:

バスを降りる際は、この券 + 整理券 + 現金100円を料金箱に入れてください。

有効期間 ▶ 令和3年3月13日(土) ~ 令和3年4月30日(金)

将来、鉄道やバスがなくなったら…

茨城県内では、路線バスや鉄道の利用者数が減少傾向にあります。
公共交通を維持するには、多くの人々が利用することが必要です。

このまま利用者が減り続けると、

将来、バスや鉄道が無くなってしまいかもかもしれません。

子どもからお年寄りまで、幅広い年代の方々が利用できる移動手段として
通学・通勤、通院、買い物など日常生活に欠かせないものであると同時に、
いざという時の貴重な足でもあるのです。

これからの公共交通について、ぜひ一度考えてみてください。



感染症対策も万全!!

交通事業者は、乗務員の健康管理・マスク着用、換気、定期的な清掃・
消毒等を行い、お客様に安心して乗車いただけるよう努めています。
ご乗車されるみなさんも、感染対策をしっかり行えば、感染リスクは
ほとんどありません。



新型コロナにうつらない、うつさないために、今、できること。

バス・電車・タクシーは、
この3つをみんな
守れば

感染リスクは
ほとんどありません!

1 常に
しっかり
換気!



2 目・鼻・口は
何が何でも
触らない!



3 お静かに…。
話すなら
小声でマスク!



バスや鉄道で通学するメリットとは

バスや鉄道での移動中は、読書や音楽鑑賞、スマホ操作など、
その時間を自分のペースで有効に活用でき、天候や季節を問わず、
安全で快適に過ごすことができます。

また、毎日決まった時刻のバスや鉄道を利用することで、自然と
規則正しい生活習慣が身に付くというメリットもあります。

大学生や社会人に囲まれて通学…ちょっと大人になった気分ですね!



整列乗車や座席の
ゆずり合いなど
乗車マナーも守ろうね!

【バスお試し乗車券を利用できるバス一覧】

路線バス 高速バス及び深夜バスを除く

- 関東鉄道(株) ● 関鉄パープルバス(株) ● 関鉄グリーンバス(株) ● 関鉄観光バス(株) ● 茨城交通(株) ● 大利根交通自動車(株) ● 朝日自動車(株)
- 茨城急行自動車(株) ● (株)昭和観光自動車 ● ジェイアールバス関東(株) ● 椎名観光バス(株) ● (株)晃進物流(桜葉バス) ● (株)ブルーバス

コミュニティバス

- 水戸市・城里町広域連携バス 石塚赤塚線 ● 龍ヶ崎市コミュニティバス ● 常陸太田市コミュニティバス「市民バス」
- 牛久市コミュニティバス「かつば号通勤ライナー」 ● つくば市コミュニティバス「つくバス」 ● 鹿嶋市・潮来市・行方市「鹿行広域バス 神宮あやめ白帆ライン」
- 潮来市・行方市「鹿行北浦ライン」 ● 筑西・下妻広域連携バス ● 筑西市広域連携バス ● 筑西市地域内運行バス ● 筑西市道の駅循環バス
- 稲敷市コミュニティバス ● かすみがうら市・土浦市「千代田神立ライン」 ● 土浦市・かすみがうら市・行方市「霞ヶ浦広域バス」 ● 桜川市バス「ヤマザクラGO」
- つくばみらい市コミュニティバス「みらい号」

茨城県公共交通活性化会議 <http://www.koutsu-ibaraki.jp/>



【バスお試し乗車券の利用方法】

- 切り取り線に沿って切り離し、ご利用日、入学する学校名を記入してからご利用ください。
- この券は、令和3年3月13日(出)から4月30日(入)まで有効です。
- 乗車券1枚につき、1乗車の利用が可能です。この券は令和3年4月に茨城県内の高等学校等に入学される方のみ、ご利用いただけます。
- ご利用される場合、バスを降りる際に、この券を運転手にはっきりと見えるように提示した後、整理券及び現金100円と一緒に料金箱へ投入してください。
- この券は、右のバス会社の運行する路線バス(高速バス及び深夜バスを除く)及び一部コミュニティバス(「バスお試し乗車券を利用できるバス一覧」参照)で、次の①～③に該当する場合のみ利用できます。①茨城県内で乗降される場合。②茨城県内で乗車し、茨城県外で降車される場合。③茨城県外で乗車し、茨城県内で降車される場合。

関東鉄道(株)・関鉄パープルバス(株)・関鉄グリーンバス(株)・関鉄観光バス(株)・茨城交通(株)・大利根交通自動車(株)・朝日自動車(株)・茨城急行自動車(株)・(株)昭和観光自動車・ジェイアールバス関東(株)・椎名観光バス(株)・(株)晃進物流(桜葉バス)・(株)ブルーバス

一般社団法人茨城県バス協会

【バスお試し乗車券の利用方法】

- 切り取り線に沿って切り離し、ご利用日、入学する学校名を記入してからご利用ください。
- この券は、令和3年3月13日(出)から4月30日(入)まで有効です。
- 乗車券1枚につき、1乗車の利用が可能です。この券は令和3年4月に茨城県内の高等学校等に入学される方のみ、ご利用いただけます。
- ご利用される場合、バスを降りる際に、この券を運転手にはっきりと見えるように提示した後、整理券及び現金100円と一緒に料金箱へ投入してください。
- この券は、右のバス会社の運行する路線バス(高速バス及び深夜バスを除く)及び一部コミュニティバス(「バスお試し乗車券を利用できるバス一覧」参照)で、次の①～③に該当する場合のみ利用できます。①茨城県内で乗降される場合。②茨城県内で乗車し、茨城県外で降車される場合。③茨城県外で乗車し、茨城県内で降車される場合。

関東鉄道(株)・関鉄パープルバス(株)・関鉄グリーンバス(株)・関鉄観光バス(株)・茨城交通(株)・大利根交通自動車(株)・朝日自動車(株)・茨城急行自動車(株)・(株)昭和観光自動車・ジェイアールバス関東(株)・椎名観光バス(株)・(株)晃進物流(桜葉バス)・(株)ブルーバス

一般社団法人茨城県バス協会

つくば市公共交通活性化協議会規約

（目的）

第1条 つくば市公共交通活性化協議会（以下「協議会」という。）は、道路運送法（昭和26年法律第183号）及び地域公共交通活性化及び再生に関する法律（平成19年法律第59号）の規定に基づき、地域における需要に応じた住民の生活に必要なバス等の旅客輸送の確保、その他旅客の利便の増進を図り、地域の実情に即した輸送サービスの実現に必要な事項を協議する）ために設置する。

（事務所）

第2条 協議会の事務所は、つくば市役所内（つくば市研究学園一丁目1番地1）に置く。

（協議事項及び事業）

第3条 協議会は、第1条の目的を達成するため、次の協議及び業務を行う。

- (1) 地域の実情に応じた適切な乗合旅客運送の様態及び運賃・料金等に関すること。
- (2) 交通空白地有償運送及び福祉有償運送の必要性並びに旅客から収受する対価に関すること。
- (3) 地域公共交通計画（以下「交通計画」という。）の策定、進捗管理及び変更の協議に関すること。
- (4) 交通計画の実施に係る連絡調整に関すること。
- (5) 交通計画に位置づけられた事業の実施に関すること。
- (6) 前各号に掲げるもののほか、第1条の目的を達成するために必要なこと。

（組織）

第4条 協議会は、次に掲げる者のうちから市長が委嘱し、又は任命する委員をもって組織する。

- (1) 一般乗合旅客自動車運送事業者
- (2) 一般乗用旅客自動車運送事業者

- (3) 鉄道事業者
 - (4) 茨城県知事の指名する者
 - (5) 茨城県警察つくば警察署長又はその指名する者
 - (6) 地区代表区長又はその指名する者
 - (7) 学識経験者
 - (8) 市長又はその指名する者
 - (9) 国土交通省関東運輸局茨城運輸支局長又はその指名する者
 - (10) 一般社団法人茨城県バス協会及び茨城県ハイヤー・タクシー協会
 - (11) 一般旅客自動車運送事業者の事業用自動車の運転者が組織する団体
 - (12) 前各号に掲げる者のほか、協議会が特に必要と認める者
- 2 委員の任期は、当該選任の日から当該会計年度の翌年度の3月末日までの期間とし、再任されることを妨げない。ただし、補欠により委嘱し、又は任命された委員の任期は、前任者の残任期間とする。
- 3 必要に応じ、委員の追加を行うこととする。なお、追加された委員の任期は、現任者の残任期間とする。
- 4 委員は、任期満了後においても後任者が就任するまでは、その職務を行う。

(役員)

第5条 協議会に次の各号に掲げる役員を置き、その定数は、当該各号に定めるところによる。

- (1) 会長1人
 - (2) 副会長2人
 - (3) 監事2人
- 2 役員は、前条第1項の規定に基づき、委員となるべき者の中から、互選によりこれを選任する。
- 3 会長、副会長及び監事は、これを相互に兼ねることはできない。

(役員の職務)

第6条 会長は、協議会を代表し、その会務を総理する。

- 2 副会長は、会長を補佐して協議会の業務を掌理し、会長に事故があるとき又は

会長が欠けたときは、会長の職務を代理する。

3 監事は、協議会の出納監査を行い、その状況を会長に報告する。

(会議)

第7条 協議会の会議（以下「会議」という。）は、会長が招集し、会長が議長となる。

2 会議は委員の過半数の出席をもって成立とする。なお、会長が認めた場合は、オンラインでの参加も出席とみなす。

3 委員は、やむを得ず会議を欠席する場合は、あらかじめ会長に申し出ることに
より、その属する団体から代理の者を出席させることができる。ただし、この場
合において、委員は当該代理の者に対し、欠席する委員の権限について委任状に
より委任を行うものとする。

4 会議の議決は、出席委員の過半数の同意をもって決し、可否同数のときは議長
の決するところによる。

5 緊急の議決を要する場合、又は非常事態等、委員が一同に参集できない場合は、
書面による審議の上、書面表決にて決議する。

6 会議は原則として公開とする。ただし、会議を公開することにより公正かつ円
滑な議事運営に支障が生じると認められる協議については、非公開で行うものと
する。

7 協議会は、必要があると認められるときは、会員以外の者に対して、資料を提
出させ、又は会議への出席を依頼し、助言等を求めることができる。

8 前各項に定めるもののほか、会議の運営に関し必要な事項は、会長が別に定め
る。

(会議結果の尊重義務)

第8条 協議会で協議が調った事項については、協議会の構成員はその協議結果を
尊重しなければならない。

(幹事会)

第9条 協議会に提案する事項について調査、検討、協議をするため、必要に応じ

協議会に幹事会を置くことができる。

2 幹事会の組織、運営その他必要な事項は、会長が別に定める。

(事務局)

第10条 協議会の業務を処理するため、協議会に事務局を置く。

2 事務局は、つくば市都市計画部総合交通政策課に置く。

3 事務局に事務局長、事務局員を置き、会長が定めた者をもって充てる。

4 事務局に関し必要な事項は、会長が別に定める。

(経費の負担)

第11条 協議会の運営に要する経費は、負担金及び補助金をもって充てる。

(財務に関する事項)

第12条 協議会の予算編成、現金の出納その他財務に関し必要な事項は、会長が別に定める。

(報酬及び費用の弁償)

第13条 会議に出席した委員及び第7条第7項の規定により会議に出席した者並びに幹事会に出席した委員及び幹事会規程第5条第4項の規定により幹事会の会議に出席した者は、会議及び幹事会の会議への出席に係る報酬並びに費用の弁償（交通費、通信費等）を受けることができる。ただし、次の各号のいずれかに該当する場合には、この限りではない。

(1) これに代わる対価を別に得ている場合

(2) 代理の者が会議に出席した

(3) 書面による表決をした場合

2 前項の報酬の額は、1回につき8,500円とし、費用の弁償の額は、1回につき2,000円とする。

3 前項の報酬及び費用の弁償の支給方法は、原則として現金による手渡しとする。

(協議会が解散した場合の措置)

第14条 協議会が解散した場合には、協議会の収支は、解散の日をもって打ち切り、会長であった者がこれを決算する。

(委任)

第15条 この規約に定めるもののほか、協議会の事務の運営上必要な細則は、会長が別に定める。

附則

この規約は、平成21年2月24日から施行する。

附則

この規約は、平成21年7月1日から施行し、改正後の規定は平成21年4月1日から適用する。

附則

この規約は、平成22年5月27日から施行し、改正後の規定は、平成22年5月6日から適用する。

附則

この規約は、平成23年5月25日から施行し、改正後の規定は、平成23年4月1日から適用する。

附則

この規約は、平成26年5月27日から施行し、改正後の規定は、平成26年4月1日から適用する。

附則

この規約は、平成26年8月21日から施行し、改正後の規定は、平成26年6月28日から適用する。

附則

この規約は、平成27年5月29日から施行する。

附則

この規約は、平成28年5月30日から施行する。

附則

この規約は、平成 29 年 5 月 30 日から施行する。

附則

この規約は、令和元年 5 月 30 日から施行する。

附則

この規約は、令和 2 年 3 月 18 日から施行する。

附則

この規約は、令和 3 年 6 月 3 日から施行する。